

令和元年度 事業報告書

社会福祉法人 芙蓉会

法人本部

事業概要報告

法人理念「自分を愛するように、あなたの隣人を愛せよ」の下、当法人は 116 年の歴史と共に地域社会との信頼関係を構築し、質の向上とガバナンスを高めていくことが重要と考え、透明性（情報公開）・倫理性



（苦情解決）・組織性（内部監査・監事監査・外部監査）の積極的な取り組み姿勢、労務管理、地域貢献活動の実践を推進して参りました。

令和元年度は、故戸巻俊一氏の後を継ぎ社会福祉法人芙蓉会理事長として尽力されて参りました戸巻芙美夫氏が、平成 31 年 3 月 31 日付けにて理事長職を辞任され、同年 4 月 1 日付で新たに内藤好彦が理事長に就任、同年 6 月 19 日付けにて戸巻芙美夫氏は、顧問に就任されました。

なお、60 年の永きに渡り社会福祉事業にご尽力され、全国乳児院協議会会長等を歴任してこられました内藤順敬相談役（前恩賜記念みどり園の園長）が令和元年 12 月 17 日に永眠されました。

法人の多様な就労形態に対応する就業環境（仕事と子育ての両立）を整え、職員の雇用の安定を図ることを目的に令和 2 年 3 月企業主導型保育事業「さくら保育園」を開設致しました。

最後に、職場におけるハラスメントは、法人にとって職場の秩序や業務の遂行を阻害し社会的評価に影響を与える問題と捉え、顧問弁護士を講師に招き「ハラスメントの予防を考える」をテーマに研修を開催いたしました。更に昨年に続き外部講師（坂倉裕子氏）による新任職員研修「社会人の基本と仕事の覚え方、人間関係の基本の心理学、信頼されるコミュニケーション」と新たに中堅職員研修「社会人の基本と仕事の覚え方、人間関係の基本の心理学、信頼されるコミュニケーション」について学び施設運営基盤の強化と職員の資質向上に努めより質の高いサービス提供することができました。

主要事業報告

1.新理事長内藤好彦の就任、前理事長戸巻芙美夫氏の顧問就任

昭和 58 年 4 月 18 日に故戸巻俊一氏の後を継ぎ、社会福祉法人芙蓉会理事長に就任され、以後 36 年に亘り地域福祉の担い手として社会福祉事業に尽力されて参りました戸巻芙美夫氏が、平成 31 年 3 月 31 日付けにて理事長職

を辞任されました。

同年 4 月 1 日付で新たに内藤好彦が理事長に就任、同年 6 月 19 日付けにて戸巻芙美夫氏は、顧問に就任されました。

2. 企業主導型保育事業「さくら保育園」開設

富士市の助言を受けながら、企業主導型保育事業「さくら保育園」を開設致しました。

利用定員

年齢	0 歳	1 歳～2 歳	計
人数	2 名	4 名	6 名



開園日・時間

開園日	月曜日～土曜日（祝日も開園）	7：00～18：00
休園日	・日曜日 ・年末年始（12月30日～1月3日）	

職員体制

職種	員数	常勤	非常勤	備考
保育士	3 名	2 名	1 名	保育士比率 100%
事務員	1 名	1 名	—	
嘱託医	1 名	—	1 名	青葉クリニック
協力歯科医	1 名	—	1 名	片岡歯科

3. 役員報酬規程の改正

静岡県社会福祉協議会主催「社会福祉法人・施設事務職員経理応用講座（7 月 22 日開催）」研修時に「如何なる名目（実質的報酬に該当する）であっても役員報酬規程に基づき支給すること。」を受け、非常勤役員等の慰労金支給と職員を兼務する役員の併給の改正を図りました。

4. 「奨学金返還支援制度規程」（奨学金返還支援手当）の制定

「富士市中小企業等奨学金返還支援補助金」制度を活用して、勤務しながら奨学金を返還する職員の経済的負担を軽減することにより、若い世代の人材確保（働きやすく魅力ある職場づくりが職員の資質向上とより質の高いサービス提供を生み出す）を図ることを目指して、月額 5,000 円の奨学金返還支援手当を制定（支給要件：独立行政法人日本学生支援機構が貸与する奨学金を受給し返済義務のある 30 歳未満の職員）致しました。

5.業務車輛運転に関わる運用規程の制定

高齢者による運転事故の多発を鑑み、法人として業務車輛を運転する全ての職員を対象に、利用者に対する安全性の強化を図るべく「業務車輛運転に関わる運用規程」を令和元年度8月1日付にて制定いたしました。

6.特別休暇の付与

天皇の退位等に関する皇室典範特例法(平成29年法律第63号)を踏まえ、天皇の即位の日及び即位礼正殿の儀の行われる日を休日とする法律(平成30年法律第99号)が平成30年12月14日に公布され、天皇の即位の日である2019年5月1日と、即位礼正殿の儀が行われる10月22日は祝日扱いとなりました。

上記の祝日扱いについて当法人は、2019年度に限り特別休暇を最大4日の付与をしました。

基本目標報告

1.法人内新任職員研修開催

法人の理念及び実践的な事務処理、施設運営基盤の強化を図ることを目的に、人材育成・組織活性化という視点から、令和元年4月10日に坂倉裕子講師を招き「社会人の基本と仕事の覚え方、人間関係の基本の心理学、信頼されるコミュニケーション」について新規採用職員17名を対象に開催し、同研修には11名の幹部も同席をしました。

2.法人内ハラスメント研修開催

職場におけるハラスメントは、法人にとって職場の秩序や業務の遂行を阻害し社会的評価に影響を与える問題と捉え、令和元年5月30日及び6月27日に管理職と指導職42名を対象とした「ハラスメントの予防を考える」をテーマに当法人の顧問弁護士2名(立石雅世弁護士、塩谷知一弁護士)を講師に招き開催いたしました。

3.法人内中堅職員研修開催

施設運営基盤の強化を図ることを目的に、人材育成・組織活性化という視点から、坂倉裕子講師を招き「リーダーのコミュニケーションスキル」について中堅職員23名を対象に令和元年9月26日、10月24日の2回開催しました。

4.人事・給与・法定調書等の管理ソフトリソース更新

現在使用中のパソコンWindows7のサポート終了を機に様々なトラブルの発生「システム破壊、データ改ざんなどの実害と個人情報流出に発展する危険性等」が予想され不測のトラブル回避に向けてパソコン入替えをおこない

ました。それに伴う管理体制を（サーバー設置、ネットワーク環境、故障等）を栄養管理ソフト同様のクラウド化（災害時等にはどこからもアクセス可能：職員の賃金遅延防止、自動バックアップ：安全・確実にデータ保護及び労働関連法等の改正対応）を図りました。

5.芙蓉会「ロゴ」マークの商標登録証を受理

本件の商標登録証を特許庁から受理しました。

商標登録第 6148135 号

出 願 日：2018 年 6 月 29 日

登 録 日：2019 年 5 月 31 日

更新登録申請期限：2029 年 5 月 31 日



6.芙蓉会西側斜面境界線確認書の受理

2019.1.15：遠山工務店に測量を依頼

1.28：隣地（高橋俊幸氏）立会の了解を得る

4. 2：測量完了

4.11：測量結果報告と境界確定の立会説明を受ける

4.26：仮杭打ち

5.14：境界杭打ち（内藤理事長、種田園長立会）

6. 5：筆界確認書（作成：遠山工務所）の受理

7.「法人本部事務所」の設置とそれに伴うひまわり園面会室の内装工事

企業内保育施設「さくら保育園」開設（令和2年3月開設）に向けた準備等のため新体制（正規職員1名から3名、うち1名は令和2年10月までひまわり園の育児休業取得者の補助）で法人本部の業務遂行を行うため理事長室に「法人本部」を置き、それに伴うひまわり園面会室の内装工事（音漏れ防止）を実施致しました。

ひまわり園面会室内装工事・電気設備移設他

実施日：令和元年11月27日～12月3日

金 額：738,100 円

法人本部書庫配備・備品（机・イス他）配備

実施日：令和元12月25日～28日

金 額：1,903,000 円

基本目標

地域における福祉の発展・充実を担う中核的な組織として、公共的・公益的な事業を県及び関係機関・団体等と連携・協働して推進します。

健全な法人運営や施設経営管理の適正化ならびに職員の処遇向上と人材育成、利用者サービスの質の維持向上に努め地域住民の皆様に対する理解と信頼性を高めて参りました。



理事会



評議員会

1 理事会・評議員会の開催

(1) 理事会

開催年月日	出席者数		議案
	理事	監事	
第 171 回 R1.5.22	6	2	(1) 決議事項 1. 平成 30 会計年度事業報告並びに計算書類等の承認の件 2. 任期満了に伴う役員等の選任案件 3. 就業規則一部改正案件 4. 給与規程細則一部改正案件 5. 定時評議員会の招集の件 (2) 報告事項 1. 理事長及び業務執行理事の職務状況報告について
第 172 回 R1.6.19	7	2	(1) 決議事項 1. 理事長の選定の件 2. 業務執行理事の選定の件 3. 給与規程細則一部改正案件 4. 業務車両運転に関わる運用規程案件

<p>第 173 回 R1. 10. 23</p>	<p>6</p>	<p>2</p>	<p>(1) 報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告について 2. 令和元年度指導監査実施結果及び介護保険施設指導実施報告について 3. 理事長専決事項(人事、法人収入・支出)について <p>(2) 決議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和元年度追加・変更事業計画案の件 2. 定款変更申請の件 3. 役員報酬規程一部改正案の件 4. 評議員会の招集の件 5. 経理規程細則一部改正案の件 6. 就業規則一部改正案の件 7. 給与規程一部改正案の件 8. 奨学金返還支援制度規定案の件 9. 給与規程細則一部改正案の件 10. 積立金の取り崩し案の件 11. 令和元年度第一次資金収支補正予算案の件 12. 表彰規程細則一部改正案の件 13. 植松茂子奨学基金運用規定改正案の件 14. 職員の交通事故に関する取扱要領一部改正案の件
<p>第 174 回 R1. 11. 15</p>	<p>7</p>	<p>2</p>	<p>(1) 決議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和元年度追加事業（不動産取得）計画案件 2. 令和元年度第二次資金収支補正予算案件 3. 給与規程細則一部改正案件
<p>第 175 回 R2. 3. 25</p>	<p>7</p>	<p>2</p>	<p>(1) 報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告について <p>(2) 決議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 経理規程一部改正案の件 2. 施設長の人事案件 3. 令和元年度第三次資金収支補正予算案件 4. 令和 2 年度事業計画案件 5. 令和 2 年度資金収支予算案件 6. 就業規則一部改正案件 7. 給与規程細則一部改正案件 8. 乳児院管理規程一部改正案件 9. 児童養護施設管理規程一部改正案件

(2) 評議員会

開催年月日	出席者数		議 題
	評議員	監事	
第 54 回 R1. 6. 19	8	2	(1) 報告 1. 平成 30 会計年度事業報告及び監事監査報告の件 (2) 議案 1. 平成 30 会計年度計算書類等の承認の件 「議案の概要」別添 決算報告書のとおり 2. 任期満了に伴う役員の選任の件
第 55 回 R1. 11. 20	9	0	(1) 決議 1. 定款変更申請の承認の件について 2. 役員報酬規程一部改正案件について

2 監事監査の実施

開催年月日	担当監事	項 目
R1. 5. 10	勝又長見	平成 30 年度業務執行状況
	鈴木英之	平成 30 年度財産状況



会計監査



処遇監査

3 役員研修会の参加

開催年月日	研 修 場 所	内 容	参加者
H31. 4. 12	グランシップ	平成 31 年度監事監査研修	監 事 2 名 理 事 1 名

4 寄付金

2,051,389 円（本部 291,931 円、ひまわり園 1,293,958 円、みどり園 385,500 円、みぎわ園 80,000 円）

5 植松茂子奨学基金

46,886,510 円（令和 2 年 3 月 31 日現在）

6 法人行事

開催年月日	行事名	場所
H31. 4. 1	辞令交付式	みぎわ園「地域交流室」
H31. 4. 10	新任職員研修会	みぎわ園「地域交流室」
R1. 5. 30	ハラスメント研修	みぎわ園「地域交流室」
R1. 6. 10	創立記念式典	みぎわ園「地域交流室」
R1. 6. 12	美化運動（春）	芙蓉会敷地内
R1. 6. 27	ハラスメント研修	みぎわ園「地域交流室」
R1. 8. 7	美化運動（夏）	芙蓉会敷地内
R1. 8. 3	奉仕活動（草刈）	芙蓉会所有地 大淵鳥追窪
R1. 8. 17	夏祭り	芙蓉会グラウンド
R1. 9. 26	中堅職員研修会①	みぎわ園「地域交流室」
R1. 10. 6	町内一斉清掃	芙蓉会周辺
R1. 10. 20	市民福祉祭り不参加	富士市中央公園
R1. 10. 24	中堅職員研修会②	みぎわ園「地域交流室」
R1. 10. 30	美化運動（秋）	芙蓉会敷地内
R1. 10. 26	奉仕活動（草刈）	芙蓉会所有地 大淵鳥追窪
R1. 12. 3	普通救命講習会（第1回）	みぎわ園「地域交流室」
R2. 1. 6	新年挨拶会	みぎわ園「地域交流室」
R2. 1. 15	普通救命講習会（第2回）	みぎわ園「地域交流室」
R2. 2. 18	普通救命講習会（第3回）	みぎわ園「地域交流室」



辞令交付式



新任職員研修



奉仕作業



創立 116 周年記念式典



夏祭り



ハラスメント研修



普通救命講習会



新年挨拶会

8 ホームページ更新

主な公開

- ・定款掲載
- ・役員等報酬規程掲載
- ・役員・評議員名簿掲載
- ・H31年度法人行事、寄附行為等
- ・H31年度事業計画、予算書
- ・H30年度事業報告、決算書
- ・H30年度広報誌掲載
- ・H31年苦情受付情報
- ・H31年理事長新年挨拶



9 施設職員状況

(1) 採用・退職

施設名	採用者		退職者	
	正規	非常勤	正規	非常勤
法人本部	1名	—	—	—
ひまわり園	3名	—	3名	—
みどり園	4名	—	1名	—
みぎわ園	10名	3名	3名	1名
計	18名	3名	7名	1名

(2) 労災・傷病・介護休暇・産休・育休等

施設名	労災	傷病	介護休暇	産休・育休
法人本部	—	—	—	—
ひまわり園	1名	—	—	2名
みどり園	—	—	—	1名
みぎわ園	—	3名	—	3名
計	1名	3名	—	6名

10 定期健康診断結果報告

日 程	在籍労働者数	受診労働者数	産業医の指示人数
R1. 9	191 人	185 人	45 人

日 程	受診対象労働者数	受診労働者数	産業医の指示人数
R2. 2	112 人	112 人	7 人

11 心理的な負担の程度を把握するための検査結果報告（ストレスチェック）

日 程	在籍労働者数	検査を受けた労働者数	面接指導を受けた労働者数
R1. 9	191 人	140 人	0 人

12 安否情報確認システム「安否コール」結果報告（返信率）

日 程	配信数	返信数	全 体	法人本部	みどり園	ひまわり園	みぎわ園
H31. 4	188 人	142 人	75.5%	100.0%	80.6%	79.5%	72.1%
R1. 5	191 人	152 人	79.6%	100.0%	86.5%	81.6%	76.1%
R1. 6	191 人	144 人	75.4%	100.0%	81.8%	73.7%	73.5%
R1. 7	193 人	160 人	82.9%	100.0%	86.5%	76.3%	83.5%
R1. 8	192 人	153 人	79.7%	100.0%	80.0%	71.1%	81.9%
R1. 9	189 人	163 人	86.2%	100.0%	91.4%	81.6%	86.6%
R1. 10	190 人	159 人	83.7%	75.0%	80.0%	81.6%	85.8%
R1. 11	189 人	159 人	83.7%	100.0%	91.4%	73.7%	84.1%
R1. 12	190 人	161 人	84.7%	100.0%	88.6%	73.7%	86.7%
R2. 1	191 人	159 人	83.2%	75.0%	80.6%	81.6%	85.0%
R2. 2	191 人	151 人	79.1%	100.0%	83.3%	65.8%	81.4%
R2. 3	192 人	156 人	81.3%	100.0%	84.2%	60.5%	86.6%
平均	191 人	155 人	81.2%	95.8%	84.6%	75.1%	81.9%

※ H31. 4 と R1. 9 は夜間想定訓練です。

13 苦情及びお問い合わせの対応

苦情：0件

お問い合わせ：15件

(ひまわり園 11件、みどり園 5件)

日付	お問い合わせ先	内容
H31.4.11	ひまわり園	天理大学人間学部人間関係学科 4 回生〇〇と申します。現在、大学では社会福祉の勉強をしております。児童養護施設で働きたいと思っております。施設見学をお願いしたく、ご連絡させて頂きました。私は下記の日程が可能です。ご都合のつく日程でありましたら、ご検討お願い頂ければと思います。 5月4日(土)終日 5月5日(日)終日 お忙しい中恐れ入りますが、ご確認のほどよろしくお願いいたします。奈良県
R1.5.1	みどり園	静岡福祉大学 4 年〇〇と申します。学校にきた求人案内についてお問合せしました。応募は随時とのことですが 6 月に幼稚園実習がありその後応募させて頂いてもよろしいでしょうか？お返事お願い致します。焼津市
R1.7.12	みどり園	お忙しいところすみません。先日、園見学をさせて頂いた、相模女子大学 4 年の〇〇と申します。園見学の件、ありがとうございます。新卒採用の件なのですが、まだ募集していますでしょうか？裾野市
R1.7.16	みどり園	はじめまして。富士宮に在住・在職している〇〇と申します。以前より、近隣の養護施設を見学したいという思いがあり、乳児院「みどり園」と児童養護施設「ひまわり園」を見学させて頂きたく、メールを送らせて頂きました。幼児・児童に関わる仕事に就いてきましたが、数年前より、福祉に対する関心があります。見学が可能であれば7月末～8月にお伺いできれば幸いです。宜しくお願いします。富士宮市
R1.8.20	ひまわり園	お聞きしたいことがあります。ランドセルや一輪車、文房具、玩具などわずかですがお子さん達に使っていただきたいと考えております。その際は直接お持ち込み等、させて頂いてよろしいのでしょうか。お願いいたします。

R1. 9. 28	ひまわり園	2010年の9年前にひまわり園を卒園しました。 〇〇先生は まだいらっしゃいますか？ お手紙を出したいので、確認して頂けたら幸いです。よろしくお願ひ致します。東京都
R1. 10. 9	ひまわり園	着なくなった服などを寄付させていただきたいのですが寄付することは出来ますか？富士市
R1. 10. 16	ひまわり園 みどり園	突然のメールで失礼いたします。 私は、静岡福祉大学社会福祉学部福祉心理学科三年〇〇です。お聞きしたいことがあるのですが、貴施設では施設見学は行なってますでしょうか。もし行なっておれば、施設見学をお願いしたいのですがご検討下さい。よろしくお願ひいたします。沼津市
R1. 12. 9	ひまわり園	初めて連絡させていただきます。 幼児向けリュックの寄付をさせて頂きたいと思い、ご相談申し上げます。弊社開発商品で『ちいくばっぐ』というものがございます。 その中で、新幹線の『ドクターイエロー』をモチーフにした製品があるのですが、定価販売が難しいものがあり、廃棄するのが心苦しくどなたかご利用いただけないかと相談したところ、ひまわり園様を紹介頂きました。 もし可能でしたら、寄付の形で製品をお譲りしたいのですがご検討のほど、宜しくお願ひ申し上げます。*対象年齢は2.5歳～6,7歳くらい。最長で身長125cmくらいでしたらご利用頂けるかと思ひます。仕様が『未就学児』を想定しておりますので7歳くらいですと、仕様面で不満が出てしまうかもしれません。対象のお子様の人数を教えて頂けましたら、その数量をご用意できるよう検討をさせていただきます。 製品の詳細は弊社ホームページに記載しております。社名をそのまま検索頂ければトップに出てきますので一度、ご確認頂けたら幸いです。 宜しくお願ひ致します。東京都

R1. 12. 27	ひまわり園	ボランティアに応募したいのですが、車以外でもアクセス可能でしょうか？
R2. 1. 31	ひまわり園	常葉大学教育学部心理教育学科3年の〇〇と申します。就職するに当たり、児童に関わる仕事や社会福祉施設で働きたいと考えています。そこで、唐突なお願いとなり申し訳ないのですが、ひまわり園の施設見学をさせて頂きたいのです。施設見学は可能でしょうか？ 唐突なご連絡をしてしまい申し訳ございません。大変お忙しいと思いますが、ご検討をお願いいたします。富士市
R2. 2. 3	ひまわり園	出来る事あれば、やらせて下さい。同じような子供たちと、関わった事がありました。でも職業ではなく教員免許もありません。事情をお聞きになりたいなら、お話しします。富士市
R2. 2. 14	ひまわり園	学習支援のボランティア募集を拝見しました。応募するにはどのようにしたらよろしいでしょうか？
R2. 2. 18	ひまわり園	12月に絵本を寄付させていただきました。寄付報告に掲載される基準はありますでしょうか？掲載がなかったので…。些少な寄付ですのでこんなことをお聞きしたら大変失礼かと思いますが。申し訳ございません。富士市
R2. 3. 9	みどり園	富士市に住む保育士の者です。求人についての質問ですが、乳児院のみどり園、児童養護施設のひまわり園ともに保育士の求人は現在HPにでていなければ、募集していないのでしょうか。

※ メール受信文転記

※ お問い合わせいただきましたメールは、各施設において速やかにご返答しております。

事業報告附属明細書

特にありません。

児童養護施設ひまわり園（定員 75 名）暫定定員 69 名

事業概要報告

令和元年度は本体施設定員 75 名に対して、暫定定員 69 名で事業を開始しました。実人員としては、月平均 48.2 名（男子 23.3 名 女子 24.8 名）で充足率は 64.2% でした。ひろみ（定員 6 名）は年間を通して女子 4 名でした。



【浮島 めがね池】

「新しい社会的養育ビジョン」では親子分離は最終手段であり、分離後も里親委託を中心とした

「家庭養育」を推進し、施設は

「家庭的養育」として小規模化、地域分散化を展開するよう求められているため、県内の児童養護施設は定員割れしている施設がほとんどです。ひまわり園のような大きな建物を有している施設は児童数の減少に伴う事業費の減収により運営が難しくなっており、既存の建物の維持管理や今後の用途など大きな課題を抱えています。

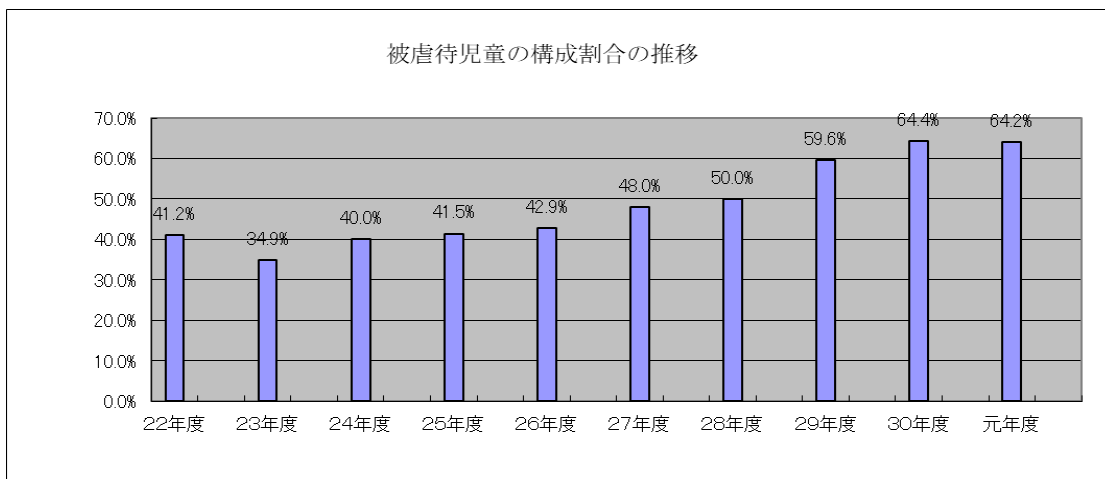
地域小規模児童養護施設ひろみに関しては、元年度に高校生 2 名をひまわり園から移しました。両名とも大きな集団生活より刺激が少ない小規模施設の方が適しているであろうという判断で移動しました。部屋数が少ない中で高校生に個室を提供したため、受入可能な年齢が低学年に限定されることになり、本来は 5 名以上を確保しなければならないところ年間を通して 4 名の児童での運営になってしまいました。老朽化も著しいため改築を検討することになります。

<各年度 3 月 1 日初日在籍児童数> （資料 1.3）

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
県内 12 施設	676	656	588	615	584	583	556	535	512	488	457
ひまわり・ひろみ	90	91	82	84	82	78	75	70	57	59	53

単位（人）

ひまわり園においては、法人が乳児院を運営している性質上、乳児院からの措置変更児童が多かったのですが近年は家庭から入所にいたるケースが過半数を占めており、特に虐待や発達障害の疑いのある児童が増えている状況です。退所児童を見ると年間の退所児童 14 名のうち 8 名が家庭引取りでした。高卒児童は 1 名で、看護学校に進学しました。



令和元年度入退所状況（資料 2-①）

＜令和元年度入所＞

14名（幼児 4名 小学生 6名 中学生 3名 高校生 1名）
 虐待 5 養育困難 2 母入院 2 母逮捕 1 母死亡 1
 経済的理由 1 親子関係不和 1 家庭内暴力 1

＜令和元年度退所＞

14名（幼児 1名 小学生 3名 中学生 5人 高校生 4名 専門学校 1名）
 家庭引取 8 措置変更 4（知的障害児入所施設 3 児童心理治療施設 1）
 精神科入院 1 就職 1

重要事項報告

1 一時保護児童の急増（資料 2-②）

令和元年度は一時保護の受け入れが延べ 52 名（延べ日数 713 日）で昨年度の 17 名より大幅に増加しました。特に警察署からの身柄付通告（DV や虐待による保護者の逮捕）による深夜の緊急一時保護等が急増し、他にも保護者の精神疾患などによるものがありました。本来、一時保護は児童相談所の一時保護所でおこなわれるのですが、常に満員状態であったり個室対応が必要な子どもが多くて受け入れられないという理由で施設への一時保護が増えたようです。児童虐待が社会的問題として警察署や保育所、幼稚園、学校等の関係者にも捉えられるようになったことで通報件数が増え、更に最近子ども自身が「189」（虐待相談電話）で保護を求めるケースも増えているという傾向も見られます。

＜一時保護委託＞

52 名（幼児 11 小学生 23 中学生 14 高校生 3 その他 1）

＜ショートステイ＞（資料 2-③）

12 名（幼児 3 小学生 9）

2 人材確保の問題

令和元年度は希望していた保育士数を確保できず、6ユニットのうちの1ユニットを閉鎖せざるを得ない中でのスタートとなりました。福祉人材センターや社会福祉協議会等が主催する「保育フェア」に年間で3回ブースを出展しましたが、なかなか学生の興味関心を引くことができず、人材確保の難しさを痛感しました。そんな中でも令和2年度に向けて退職者の補充を含めようやく3人の保育士を確保できたと安心したところでしたが、3月の引き継ぎ実習で2名が就職を辞退してしまい、更に厳しい状況に陥りました。人材確保対策は急務の課題です。



3 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス対応においては厚生労働省、教育委員会などからの通知を共有し、保護者の面会制限、子どもや職員の検温、来園者の検温と名簿作成、子どもの外出自粛などの対策を取りました。幼稚園や学校が休園・休校となる中、子どもも職員も負担が重なっていますが、施設内に持ち込まれることがないように努めました。



4 第三者評価の受審

3年に一度義務づけられている第三者評価を11月6日に（株）中部評価センターにより受審しました。

【講評結果】（全国社会福祉協議会 HP より）

◇特に評価の高い点

◆地域における存在価値のアピール

地域との交流において非常に積極的に関わっている。施設の開放や高齢者対象の買い物プロジェクト、病院への送迎など、施設の存在を地域に浸透させていく効果的な活動である。児童養護施設という事業の性格上、対外的な活動に制約はあるが、地域貢献活動を通して存在価値を地域に示している。

◆施設長のリーダーシップ

施設長は法令や経営管理への理解を深める意識が強く、自己研鑽に努めている。立場を踏まえた上で職員への配慮も忘れないその意識が職員との信頼関係に繋がっている。

◆退所後を見据えた支援

学校を卒業後も引き続き措置延長し、就労の様子を見守り必要に応じた支援を展開しており、施設が持ちうる機能を最大限活用して支援が行われている。退所後の生活が少しでも安定するようにとアルバイトを奨励し、地域の商工会とも連携した就労支援が行われている。

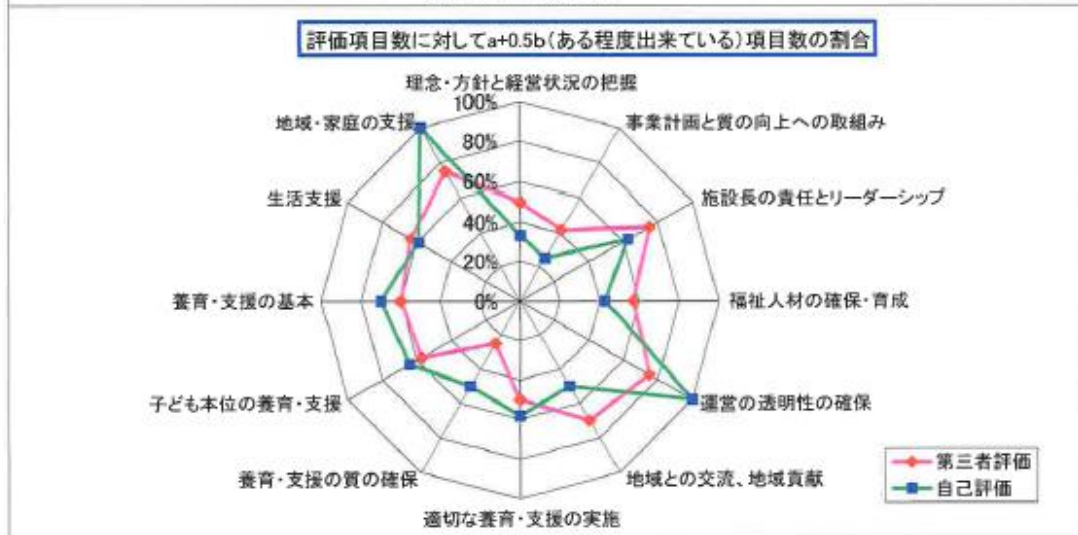
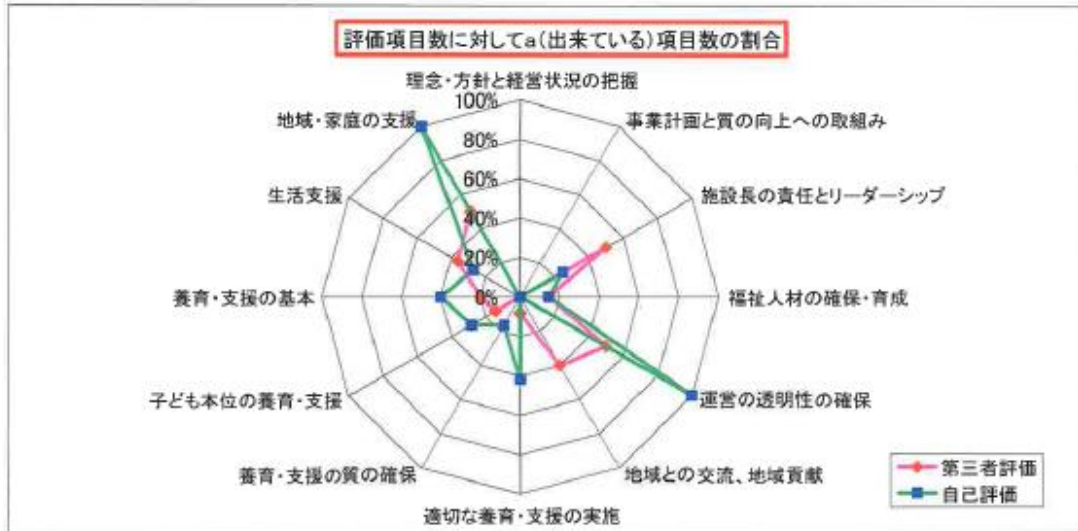
◇改善を要する点

◆職員意識の方向づけ

施設として「中・長期計画」と「期待する職員像」が明確に示されていない。目標設定を含め抽象的な部分が多く、職員は日々の業務に追われるのみで目標に対する意識付けが難しい状況にある。施設の目的（子どもの最善の利益）を果すために、あるいは自らの資質向上のために、職員の行動の方向性を定めるための明確な目標や到達点を示すことが求められる。

◆一つの理念の下に

ユニットごとに支援に対する姿勢が異なり、互いに介入しづらいという職員の声があった。施設の理念を共有すること、標準的な実施方法をマニュアル化し、施設としての一つの姿勢を確立して頂きたい。それを職員教育にて職員一人ひとりに落とし込み、施設の理念を理解した職員集団の確立を図られたい。

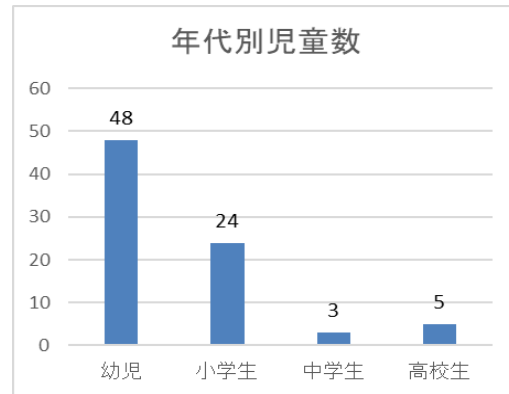
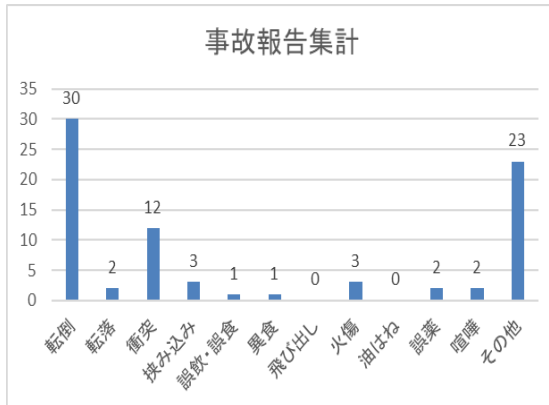


評価項目	第三者評価							自己評価							
	結果数 a	結果数 b	結果数 c	a%	b%	c%	a+0.5b/項目数	結果数 a	結果数 b	結果数 c	a%	b%	c%	a+0.5b/項目数	
理念・方針と経営状況の把握	3	0	3	0%	100%	0%	50%	0	2	1	0%	67%	33%	33%	
事業計画と質の向上への取組み	6	0	5	1	0%	83%	17%	42%	0	3	3	0%	50%	50%	25%
施設長の責任とリーダーシップ	4	2	2	0	50%	50%	0%	75%	1	3	0	25%	75%	0%	63%
福祉人材の確保・育成	7	1	6	0	14%	86%	0%	57%	1	4	2	14%	57%	29%	43%
運営の透明性の確保	2	1	1	0	50%	50%	0%	75%	2	0	0	100%	0%	0%	100%
地域との交流、地域貢献	5	2	3	0	40%	60%	0%	70%	0	5	0	0%	100%	0%	50%
適切な養育・支援の実施	12	1	10	1	8%	83%	8%	50%	5	4	3	42%	33%	25%	58%
養育・支援の質の確保	6	0	3	3	0%	50%	50%	25%	1	4	1	17%	67%	17%	50%
子ども本位の養育・支援	7	1	6	0	14%	86%	0%	57%	2	5	0	29%	71%	0%	64%
養育・支援の基本	5	1	4	0	20%	80%	0%	60%	2	3	0	40%	60%	0%	70%
生活支援	11	4	6	1	36%	55%	9%	64%	3	7	1	27%	64%	9%	59%
地域・家庭の支援	2	1	1	0	50%	50%	0%	75%	2	0	0	100%	0%	0%	100%
合計	70	14	50	6	20%	71%	9%	56%	19	40	11	27%	57%	16%	56%

その他の報告事項

1 事故、ヒヤリハット報告（資料 4）

①事故報告 79 件（うち通院 9 件） ②ヒヤリハット報告 32 件



2 苦情・要望受付（資料 5）

① 苦情 3 件

② 要望 1 件 他「ひまわりの種」からの要望あり（資料 9）

3 施設整備等の報告

(1) 修繕

<ひまわり園>

【落雷による設備破損…保険適用】	
防犯カメラ修繕	248,400 円
学習室エアコン修繕 固定資産取得	907,000 円
火災通報装置修繕	1,620,000 円
包丁・まな板殺菌庫修繕	62,640 円
消毒保管機修繕	62,640 円
非常用発電機起動用蓄電池（按分前 256,240 円）	184,680 円
学習室屋根補修	133,000 円
井戸汲上ポンプ（按分前 1,134,000 円）	635,000 円
厨房スチームコンベンション基盤	213,624 円
GHP 修理	315,360 円
ひまわり幼稚園、学習室トイレ修理	105,840 円
スチームコンベクション	254,880 円
【台風被害による修繕…保険適用】	
駐輪場屋根修理	93,000 円
フェンス修理	67,000 円
プロパンガス倉庫屋根修理	312,950 円

<地域小規模ひろみ>

軒下修繕	276,000 円
------	-----------

(2) 購入

児童養護施設等緊急安全対策用品整備事業補助金 公用車車載カメラ（3台分）	75,900円
ICT化補助金 児童支援記録システム「すこやか日誌」 （補助額750,000円）	1,320,000円
施設機能強化推進費 幼児用避難車	86,810円

(3) リース契約

物品名	契約日	金額	期間	月額
事務所プリンター	R1. 8.21	330,480円	60ヶ月	5,508円
NECパソコン2台	R1. 5.7	401,760円	60ヶ月	6,696円
NECプリンター	R1. 8.21	330,480円	60ヶ月	5,508円
NECパソコン1台	R1. 1.22	224,400円	60ヶ月	3,740円
ファイルサーバー2台	R2. 3.18	409,200円	60ヶ月	6,820円

(4) その他

マイクロバスタイヤ交換	135,000円
非常用発電機点検（按分前 81,000円）	60,750円
職員用パソコンバージョンアップ	172,800円
樹木伐採	577,800円

(5) 固定資産について

① 取得

コード	資産名称	取得年月日	取得価格	取得理由
0003	火災受信機	R1. 8.31	1,620,000円	落雷による取替
0050	井戸汲上ポンプ	R1.10.23	635,040円	老朽化による取替
0070	学習室エアコン	R1. 8.31	907,200円	落雷による取替
0090	すこやか日誌	R1. 3.11	1,320,000円	補助金事業

② 廃棄

コード	資産名称	廃棄年月日	残存価格	廃棄・売却理由
0050-02001	自家用発電機	R2. 3.31	1円	老朽化により廃棄
0070-02009	冷蔵庫	R2. 3.31	1円	老朽化により廃棄
0070-02040	学習室エアコン	R2. 3.31	1円	落雷による破損
0070-02113	テレビ	R2. 3.31	1円	落雷による破損

4 社会的養護処遇改善加算（ひまわり園・ひろみ）

令和元年度の民間給与改善費及び処遇改善加算分の支給額が確定した
ので職員に対して年度末に支給しました。

- ① 民間給与改善費 2,166,084円
- ② 処遇改善加算額（Ⅰ～Ⅴ） 2,682,250円



【 学習室エアコン 】



【 火災受信機 】



【 井戸ポンプ 】



【 駐輪場屋根 】



【 フェンス 】



【 プロパンガス倉庫屋根 】



【 ひろみ軒下修繕 】



【 車載カメラ 】



【 避難車 】



【 樹木伐採 】

基本目標 1

ひまわり園における養育のあり方の共有化に努めます。（資料 6.7）

ユニットごとの処遇検討会、保育士会、職員会など職員 1 人ひとりが発言できるような環境を保障し、職員研修ではグループワークに時間を割くなど意見交換の場を通して「養育のあり方」を共有できるよう努めました。



【 研修風景 】

基本目標 2

研修内容の充実を図り、職員のスキルアップを目指します。（資料 6.7）

新任教育制度として、定期的に業務の振り返りや指導を年 4 回行うよう担当制を創設しましたが、業務の多忙さなども影響して年度途中で頓挫してしまいました。新年度に向けて指導職員の意識を高め、人材育成に取り組むよう努めます。研修は園内新任研修（年 4 回）、外部講師を招いたものを含め園内職員研修（年 8 回）を実施し、外部研修には延べ 58 名が参加しました。

基本目標 3

小規模化を進めるための具体的計画を策定し、職員の意識向上を図ります。

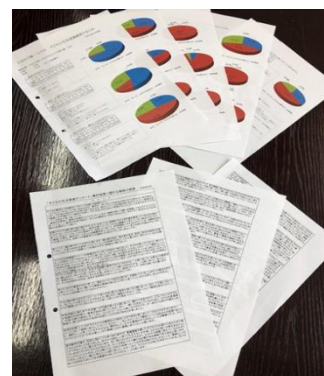
厚生労働省から「新しい社会的養育ビジョン」を実現するための「都道府県推進計画」を策定するよう求められた静岡県は関係団体代表者で構成する検討会を開催すると共に、社会的養護関係施設に対して今後 10 年間の計画の提出を求めてきました。しかし、その計画はあくまでも国の求める形に沿うように作らねばならないものであり、それぞれの施設の歴史や理念を無視したもので受け入れがたい上に予算的な裏付けのないものでした。

一方で園内においても十分な議論ができておらず「本体施設の老朽化」「ひろみの老朽化」「購入した土地への小規模施設建設」などが課題として上がっており、入所児童数減少による事業費の減収の中、具体的な計画が策定しづらい一年でした。

基本目標 4

子どもの最善の利益の保障と権利擁護に努めます。（資料 8）

心理療法担当職員による個別面接は年間を通して 1 名のみでしたが、ソーシャルスキルトレーニング（SST）の手法を取り入れるなど新たな取り組みもありました。毎月の職員による接遇チェックはユニットにより提出がまちまちで、職員の意識、内容など改善の必要性を感じつつ



【 生活アンケート 】

手をつけることができませんでした。5月には「子どもの生活意識アンケート」を実施し、各職員が結果を共有し、日々の子どもの関わり方を見直す機会にしました。

基本目標5

生活を営む主役である子どもたちが、日常生活において主体的に考え取り組むことができるように支援します。（資料9）

ユニットごとに「個別ヒヤリング」を担当職員と子どもで行っていますが、ユニットごとの実施状況の確認が不十分なので改善する必要があります。児童会「ひまわりの種」の活動では、小学生は野菜の栽培をしたり、通学路や敷地内の安全確認、子ども会のフリーマーケットの準備や運営、日常生活の課題について話し合うなど様々な活動を行いました。中高生は日常生活のルールに関する希望について話し合うことが中心でしたが、一方通行にならないように職員間でも検討して丁寧に子どもに返すことを心がけました。

基本目標6

子どもたちの地域社会活動を支援し、集団の中での個の自立と技能向上を目指します。また地域との関わりを持ち、地域住民としての自覚が育つように支援します。（資料10）

入所児童の減少により、ボーイスカウト富士一団は登録6名、芙蓉会フットボールクラブは登録9名という少人数での活動になりました。ボーイスカウトは募金活動や富士まつりのパレード参加、国際交流フェアという社会的活動や野外活動を行いました。芙蓉会フットボールクラブは人数が少ない上に学年も揃わないため地域の大会への参加が厳しい状況でしたが岳南大会に出場しました。子ども会活動ではドッジボール大会に出場し、高学年女子が吉原小学校区で準優勝、中部大会で第3位の成績を収めました。また、緑が丘町内においては町内の児童人口が減少していることもあり、天王祭の御神輿担ぎではひまわり園の子どもたちが活躍しました。



【 岳南大会 】

基本目標7

社会的自立を目標とする子どもたちの自立支援を実施します。（資料12）

令和元年度より塾の費用が公費で支給されることになり中学生が塾に行けるようになりました。平行して学習ボランティアにも個別指導や宿題支援でご協力いただきました。また、自立支援では「社会的養護自立支援事業」を県から受託している東海道シグマや児童家庭支援センター

パラソルと連携しながら「全体セミナー」でTシャツ作りや職業選択、1人暮らし計画などを学んだり個別面接などを実施しました。アフターケアでは前述の関係機関との連携による面接や担当職員による家庭訪問など連絡・相談体制が保てるように努めました。

基本目標 8

社会的養護関係機関との連携を強化し、家庭支援、里親支援に努めます。

(資料 13)

年間を通して家族との面会は128件、外泊は57件ありました。そうした取組によって8名の子どもが家庭引き取りになりました。一方で「連絡がつかない」「家庭訪問しても所在確認できない」などの理由で、家族との交流が持てない子どもが10名いました。

新型コロナウイルス感染の流行のため、3月以降は保護者の面会や外泊は自粛しました。

里親支援では、認定前研修で14名を受け入れました。また昨年度に長期委託となった幼児、中学生のそれぞれの里親家庭宅の家庭訪問や電話連絡を通して養育相談に応じるなど連携に努めました。

基本目標 9

子どもの健康に配慮すると共に、防災教育を推進し、健康で安全な生活を支援します。(資料 14.15.16)

食事面においては、近年増加している食物アレルギーに対して細心の注意を払い、事故防止に努めました。特にアナフィラキシーショックを招く危険を伴うアレルギーを持った幼児がおり、常にエピペンを携帯した職員がつくと共に栄養士や調理員と連携しました。その他、季節の献立を通して文化を伝え、またお祝い事の特別なメニューなど趣向を凝らした食事を提供しました。



【富士市総合防災訓練】

令和元年度は例年と比較して通院回数が少なく、インフルエンザ罹患者も2名のみで、健康的な一年を過ごすことができました。

感染症委員会を中心に、例年通り子どもの健康診断や予防接種を計画に沿って実施しました。元年度はインフルエンザ罹患者を2名に抑えることができました。

防災訓練は毎月避難訓練や消火訓練を実施し、9月の地域防災訓練の際には地域の消火訓練に中高生が参加し、園内では炊き出し訓練を行いました。

基本目標 10

実習生の受入れを通して児童養護施設に対する理解を広げ、後進の指導に努力します。

実習生の受入は年間で22名と例年より少ない受入れとなりました。養成校からは夏休み期間の受入希望が多いのですが、現場からは「帰省機関の受入れを避けて欲しい」という意見もあり調整が難しいところがあります。また、学生の児童養護施設就職希望者が少ないこと、保育士資格を取得しても一般企業へ流れてしまうという状況もあり、人材確保は非常に困難になっています。元年度末に新規採用職員を3名確保しましたが、そのうち2名が3月の引き継ぎ実習途中で就職を辞退したため、ひまわり園では通常の勤務体制が確保できない事態に陥りました。



事業報告附属明細書

(資料1) 各月初日在籍児童数と在籍日数

月 別	定員	実 人 員 (初日在籍)			充足率	延 人 数		
	暫定69人	男	女	合計	%	男	女	合計
平成31年 4月	75	22	25	47	62.7%	665	755	1,420
令和元年 5月	75	23	26	49	65.3%	713	806	1,519
令和元年 6月	75	24	26	50	66.7%	720	780	1,500
令和元年 7月	75	24	26	50	66.7%	739	806	1,545
令和元年 8月	75	23	26	49	65.3%	713	796	1,509
令和元年 9月	75	23	24	47	62.7%	690	720	1,410
令和元年 10月	75	23	24	47	62.7%	713	723	1,436
令和元年 11月	75	23	24	47	62.7%	690	720	1,410
令和元年 12月	75	24	25	49	65.3%	719	766	1,485
令和2年 1月	75	22	24	46	61.3%	711	744	1,455
令和2年 2月	75	24	24	48	64.0%	696	696	1,392
令和2年 3月	75	25	24	49	65.3%	772	748	1,520
合 計	900	280	298	578	64.2%	8,541	9,060	17,601
	平均	23.3	24.8	48.2				

(資料2) 理由別入退所児童数

①理由別入退所児童一覧(措置入所)

入所児童				退所児童(退所日はカウントしない)			
氏名	入所日	性別	入所理由	氏名	退所日	性別	退所理由
1 幼児	4月26日	男	経済的理由(みどり園)	高3	7月27日	男	家庭引取
2 中2	4月26日	女	実母の死亡	小6	8月25日	女	知的障害児入所施設
3 小4	6月1日	女	身体的虐待	高1	8月29日	女	家庭引取
4 小5	11月1日	女	ネグレクト	中1	10月11日	女	家庭引取
5 中1	12月1日	女	親子関係不和	中1	12月10日	男	児童心理治療施設
6 高3	12月1日	男	家庭内暴力	小6	12月23日	女	家庭引き取り
7 幼児	1月7日	男	実母の逮捕	高3	12月19日	男	精神科措置入院
8 中2	1月28日	男	身体的虐待	専門	3月15日	男	就職自立
9 小3	3月1日	男	養育困難	中3	3月23日	女	家庭引取
10 小2	3月23日	女	実母入院	高3	3月28日	女	家庭引取
11 小5	3月23日	男	養育困難	小1	4月1日	男	知的障害児入所施設
12 小4	3月24日	男	ネグレクト(吉原林間)	幼児	4月1日	男	知的障害児入所施設
13 幼児	3月27日	男	ネグレクト(みどり園)	中3	3月31日	男	家庭引取
14 幼児	3月31日	男	実母入院	中3	4月1日	男	家庭引取
入所		男子	9名	退所		男子	8名
		女子	5名			女子	6名
		合計	14名			合計	14名

②理由別一時保護児童一覧

氏名	性別	年齢	学年	開始日	解除日	日数	保護理由	解除理由
1 MY	男子	10歳	小4	4月1日	4月4日	4	実母による身体的虐待	家庭復帰
2 KY	女子	9歳	小3	4月5日	4月11日	7	実父による身体的虐待	一時保護所へ移動
3 KT	男子	8歳	小2	4月5日	4月11日	7	実父による身体的虐待	一時保護所へ移動
4 KM	女子	11歳	小6	4月17日	4月19日	3	弟への虐待の目撃	家庭復帰
5 KR	男子	9歳	小4	4月17日	4月19日	3	実母による身体的虐待	家庭復帰
6 OA	女子	14歳	中3	5月5日	5月10日	6	実母の自殺未遂	家庭復帰
7 OE	男子	10歳	小5	5月5日	5月10日	6	実母の自殺未遂	家庭復帰
8 SK	男子	12歳	中1	5月29日	5月29日	1	深夜徘徊・万引き	家庭復帰
9 IR	男子	9歳	小4	5月31日	5月31日	1	実母による身体的虐待	入所措置
10 NH	男子	11歳	小6	6月2日	7月3日	32	実父による身体的虐待	実父逮捕による家庭復帰
11 NA	女子	7歳	小2	6月2日	7月3日	32	身体的虐待の面前	実父逮捕による家庭復帰
12 NR	女子	7歳	小2	6月2日	7月3日	32	身体的虐待の面前	実父逮捕による家庭復帰
13 AH	女子	7歳	小1	6月18日	7月1日	14	実母の自殺未遂	一時保護所へ移動
14 OK	男子	12歳	中1	7月3日	7月4日	2	万引きによる実母の逮捕	里親に移動
15 OK	男子	10歳	小4	7月3日	7月5日	3	万引きによる実母の逮捕	岩倉学園に移動
16 OY	男子	7歳	小2	7月3日	7月5日	3	万引きによる実母の逮捕	岩倉学園に移動
17 HM	女子	13歳	中2	7月15日	7月19日	5	実母との不和	一時保護所に移動
18 UM	女子	5歳	年長	7月19日	8月2日	15	実母による身体的虐待	家庭復帰
19 KA	女子	8歳	小3	7月19日	7月25日	7	実母による身体的虐待	家庭復帰
20 OS	男子	5歳	年長	7月21日	10月8日	80	実母の養育拒否	家庭復帰
21 KK	女子	8歳	小2	8月6日	8月16日	11	あしたか学園より帰省	あしたか学園に戻る
22 NY	女子	14歳	中3	8月7日	8月13日	7	実父による身体的虐待	一時保護所へ移動
23 TM	女子	12歳	中1	8月9日	8月13日	5	ネグレクト	家庭復帰
24 IY	男子	11歳	小6	9月5日	10月4日	30	実母の逮捕	実母帰宅
25 MK	男子	12歳	中1	9月12日	9月13日	2	夫婦喧嘩で両親逮捕	両親帰宅
26 OH	男子	17歳	定時2	9月23日	9月30日	8	実母と不和	帰宅
27 OE	女子	11歳	小6	10月3日	10月31日	29	実母によるネグレクト	入所措置
28 MR	男子	14歳	中2	10月11日	10月15日	5	本児の家出	別施設へ移動
29 OY	男子	14歳	中2	10月15日	10月18日	4	両親のトラブル(心理的虐待)	家庭復帰
30 TT	男子	4歳	年中	10月21日	11月18日	29	両親のトラブル(心理的虐待)	家庭復帰

31	TS	男子	3歳	年少	10月21日	11月18日	29	両親のトラブル（心理的虐待）	家庭復帰
32	TS	男子	10歳	小5	10月23日	12月18日	57	実母の入院	家庭復帰
33	WH	女子	13歳	中2	10月28日	10月28日	1	祖父からの暴力	一時保護所へ移動
34	TM	女子	13歳	中1	10月30日	11月6日	8	養母からの暴力	一時保護所へ移動
35	SK	男子	17歳		11月6日	11月6日	1	家庭内暴力	実母引き取り
36	OS	男子	13歳	中2	11月20日	12月13日	24	実母の精神疾患	一時保護所へ移動
37	OR	男子	10歳	小4	11月20日	12月13日	24	実母の精神疾患	一時保護所へ移動
38	KY	男子	16歳	高2	11月28日	11月30日	3	家庭内暴力	措置入所
39	KM	女子	13歳	中1	11月29日	11月30日	2	家族との不和	措置入所
40	KN	女子	6歳	年長	12月8日	12月28日	21	実母の精神疾患	家庭復帰
41	KH	女子	5歳	年中	12月8日	12月28日	21	実母の精神疾患	家庭復帰
42	KK	女子	8歳	小3	12月28日	1月3日	6	あしたか学園より帰省	あしたか学園に戻る
43	TN	女子	5歳	年長	1月18日	1月24日	7	ネグレクト	一時保護所へ移動
44	TS	男子	10歳	小5	1月22日	3月22日	62	実母の入院	措置入所
45	IR	男子	7歳	小2	1月27日	2月5日	10	実母の入院	家庭復帰
46	IA	女子	5歳	年中	1月27日	2月5日	10	実母の入院	家庭復帰
47	MM	男子	3歳		1月30日	2月28日	30	面前DV	家庭復帰
48	KM	女子	16歳	高1	2月6日	2月7日	2	面前DV	家庭復帰
49	KM	男子	14歳	中2	2月6日	2月7日	2	面前DV	家庭復帰
50	WM	男子	3歳		2月21日	3月5日	14	実母精神的不安定	一時保護所へ移動
51	HK	男子	小3	小3	2月28日	2月29日	2	養母の養育困難	措置入所
52	MM	女子	4歳		3月4日	3月4日	1	実母精神的不安定	家庭復帰

男子 29人 女子 23人 計 52人 延べ 713 日

③理由別ショートステイ事業受入児童一覧

氏名	性別	年齢	学年	委託日	解除日	日数	保 護 理 由
1 KS	男子	9歳	小4	7月4日	7月11日	8	実母の体調不良
2 KT	男子	7歳	小2	7月4日	7月11日	8	実母の体調不良
3 MK	女子	3歳		8月29日	9月5日	8	実母の体調不良、精神的不安定
4 KS	男子	9歳	小4	10月8日	10月15日	8	実母の精神的不安定
5 KT	男子	7歳	小2	10月8日	10月15日	8	実母の精神的不安定
6 NK	男子	7歳	小1	10月11日	10月19日	9	実母と伯父のトラブル
7 NM	女子	5歳	年中	10月11日	10月19日	9	実母と伯父のトラブル
8 TS	男子	11歳	小5	10月16日	10月22日	7	実母の入院
9 TS	女子	7歳	小2	10月26日	12月2日	7	実母の精神的不安定
10 TS	男子	11歳	小5	1月15日	1月21日	7	実父の精神疾患
11 IR	男子	7歳	小2	1月20日	1月26日	7	実母の入院
12 IA	女子	5歳	年中	1月20日	1月26日	7	実母の入院

男子 8人 女子 4人 計 12人 延べ 93 日



【絵画展表彰式】

(資料3) 入所児童現況(令和2年3月1日) 含：ひろみ

①性別

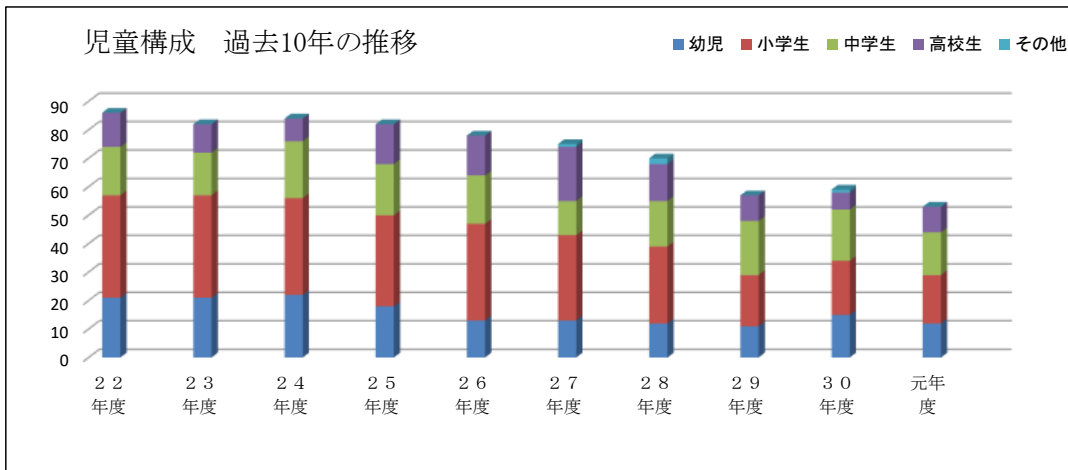
男	女	合計
25	28	53
47.2%	52.8%	100.0%

②年代別児童数

幼児	小学生	中学生	高校等	その他	計
12	17	15	9	0	53
22.6%	32.1%	28.3%	17.0%	0.0%	100.0%

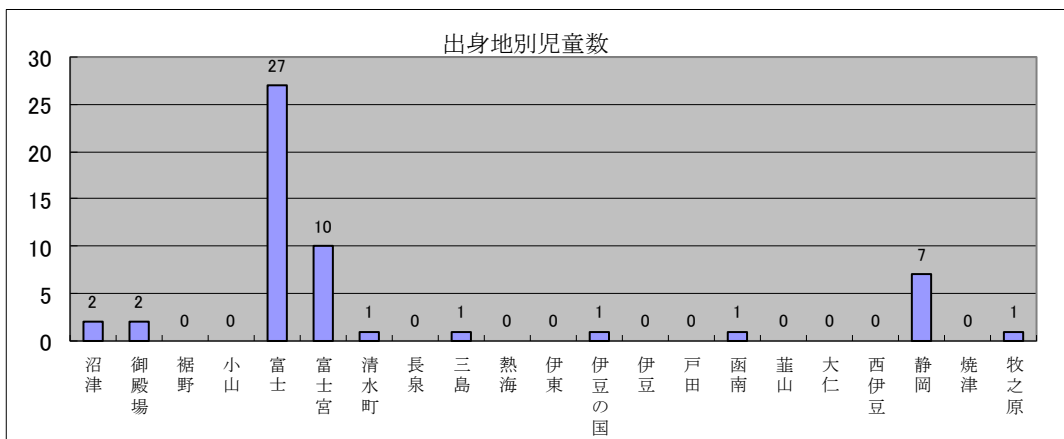
③児童構成 過去10年の推移(3月1日在籍数)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
幼児	21	21	22	18	13	13	12	11	15	12
小学生	36	36	34	32	34	30	27	18	19	17
中学生	17	15	20	18	17	12	16	19	18	15
高校生	12	10	8	14	14	19	13	9	6	9
その他	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0
合計	86	82	84	82	78	75	70	57	59	53



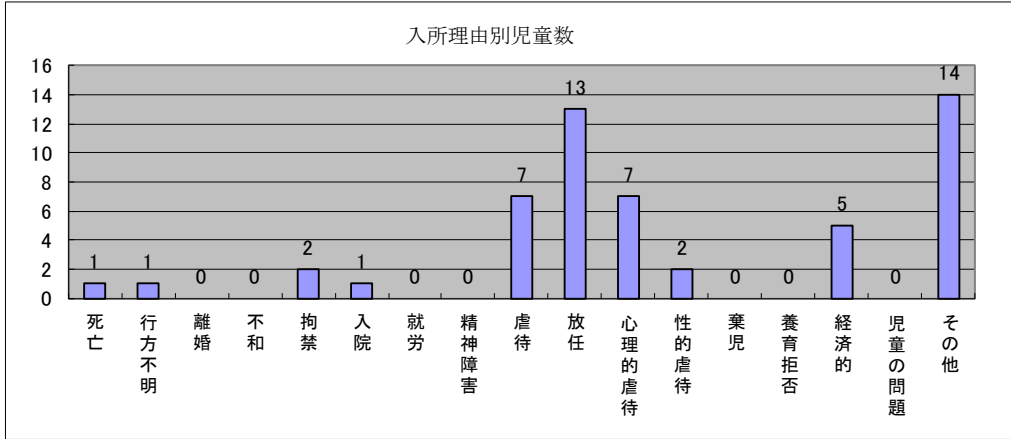
④出身地別入所数

沼津	御殿場	裾野	小山	富士	富士宮	清水町	長泉	三島	熱海	伊東	伊豆の国	伊豆	戸田	函南	韮山	大仁	西伊豆	静岡	焼津	牧之原	合計
2	2	0	0	27	10	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	7	0	1	53
3.8%	3.8%	0.0%	0.0%	50.9%	18.9%	1.9%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	13.2%	0.0%	1.9%	100.0%



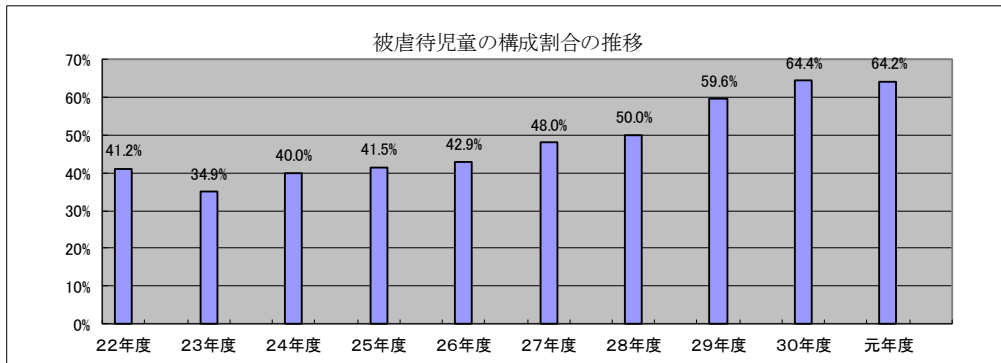
⑤入所理由別児童数（主訴）

死亡	行方不明	離婚	不和	拘禁	入院	就労	精神障害	虐待	放任	心身の虐待	性的虐待	棄児	養育拒否	経済的	児童の問題	その他	合計
1	1	0	0	2	1	0	0	7	13	7	2	0	0	5	0	14	53
1.9%	1.9%	0.0%	0.0%	3.8%	1.9%	0.0%	0.0%	13.2%	24.5%	13.2%	3.8%	0.0%	0.0%	9.4%	0.0%	26.4%	100.0%



⑥入所に虐待またはその疑いがある児童数の推移

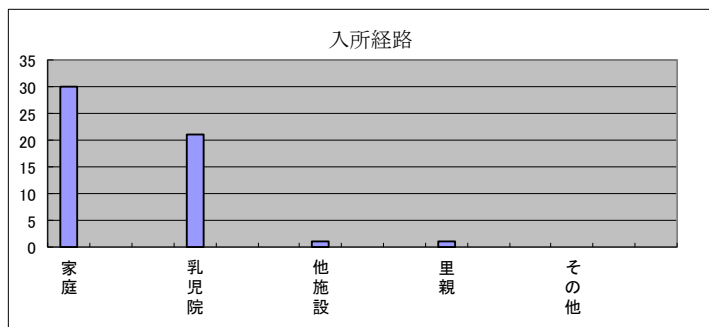
年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
被虐待児	35	29	34	34	33	36	35	34	38	34
入所数	85	83	85	82	77	75	70	57	59	53
構成割合	41.2%	34.9%	40.0%	41.5%	42.9%	48.0%	50.0%	59.6%	64.4%	64.2%



被虐待経験のある児童は全体の約6割である。

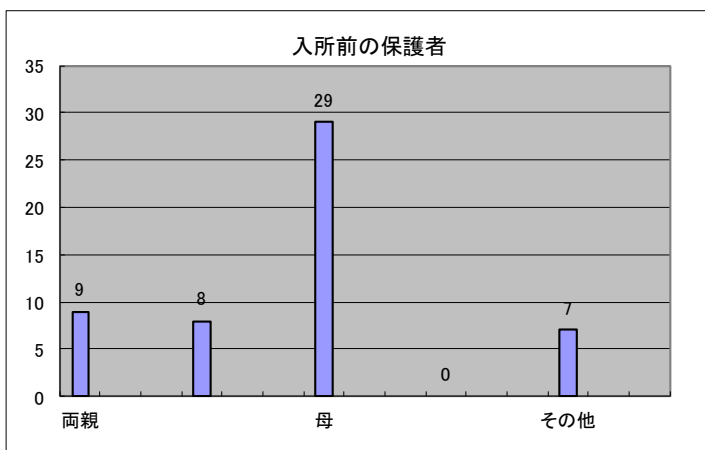
⑦入所経路

家庭	乳児院	他施設	里親	その他	合計
30	21	1	1	0	53
56.6%	39.6%	1.9%	1.9%	0.0%	100.0%



⑧入所前の保護者

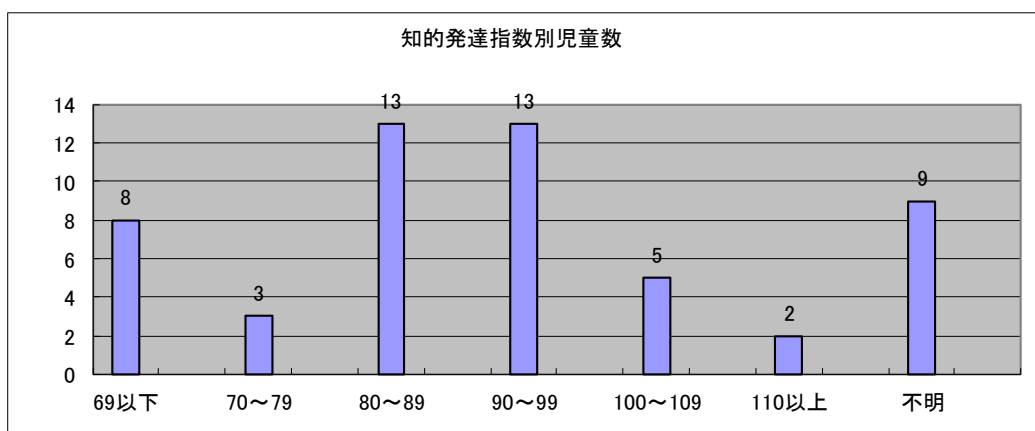
両親	父	母	両親なし	その他	合計
9	8	29	0	7	53
17.0%	15.1%	54.7%	0.0%	13.2%	100.0%



入所児童の保護者の約6割が「実母」である。さらに保護者の学歴を見るとほとんどが「中卒」「高校中退」であり、保護者自身が適切な環境で養育されていなかったことも窺われる。

⑨知的発達指数別児童数

69以下	70～79	80～89	90～99	100～109	110以上	不明	総数
8	3	13	13	5	2	9	53
15.1%	5.7%	24.5%	24.5%	9.4%	3.8%	17.0%	100.0%



⑩令和2年4月進路状況

■高校等卒業児童

<進学>

看護学校 (女子1名…家庭引取)

<就職>

漁業関係 (男子1名)

■中学校卒業児童

<進学>

公立高校 (男子1名)

私立高校 (男子1名…家庭引取 女子2名…家庭引取)

特別支援学校高等部 (男子1名 女子1名)

<就職>

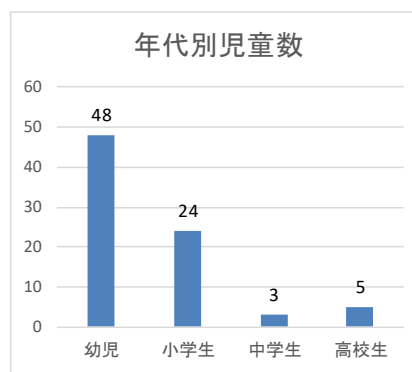
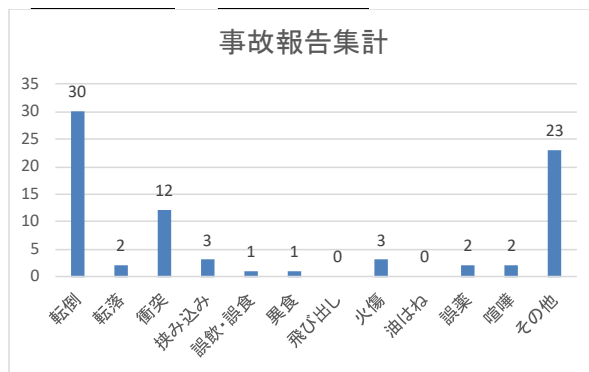
理髪業 (男子1名)

(資料4) 事故・ヒヤリハット報告

① 事故報告

番号	期日	発生時間	氏名	学年	発生場所	種別	内容	通院	事後状況等
1	4月1日	未確認	OH	幼児	グラウンド	衝突	小学生の蹴ったボールが顔面に衝突		怪我なし
2	4月5日	8:00	MM	小学生	ホール	転倒	部屋を走っていてカーペットに引っかかって転倒。テーブルに左ほほをぶつけた。		軽い打撲程度
3	4月12日	11:30	IY	幼児	浮島	転落	ひまわり幼稚園の園外保育中に田んぼのあぜ道の小川に魚が見えたため川に入ろうとして転落。胸までびしょびしょになった。		怪我なし
4	4月12日	不明	KJ	幼児	原田幼稚園	その他	原田幼稚園で折りたたみ机の下に潜り込み、留め金を外したために机の脚が折れて額にぶつかり裂傷。鈴木整形外科受診。医療用テープで止血。	○	軽度の裂傷
5	4月13日	19:40	HK	幼児	ホール	その他	本児が本を出し放しにしていたため職員がしまおうと手を伸ばしたときに近くにいた本児の左目下あたりに接触してひっかいてしまった。消毒と絆創膏で対応。		軽度のひっかき傷
6	4月19日	17:30	SS	小学生	居室	その他	100円ショップで購入した鏡のフレームが外れ、机から落ちそうになったので手で取ろうとして指に裂傷。		絆創膏で処置
7	4月26日	7:40	FK	高校生	通学路	衝突	自転車で交差点を渡るときに横断歩道上で乗用車と接触事故。戸田整形外科に通院。	○	下顎部挫傷、右肩打撲、右膝打撲の全治2週間
8	5月5日	16:00	IY	幼児	敷地内通路	衝突	バランスバイクで遊んでいてガードレールにぶつかる。		右目尻5mm程度切った。
9	5月10日	17:00	MN	小学生	集会室	転倒	集会室の滑り台で遊んでいて転倒して打撲。		右肩甲骨付近打撲
10	5月6日	18:00	SS	幼児	居室	挟み込み	他の幼児がドアを開めようとしたときに本児の指が挟まった。		怪我なし
11	5月12日	19:00	UY	高校生	ホール	火傷	アイロンを欠けているときに右手親指に触れて火傷。		軽い火傷
12	5月13日	13:30	MM	小学生	通学路	転倒	下校中に側溝で躓いて左額と左手をぶつけた。鈴木整形外科通院の結果、打撲。	○	打撲
13	5月16日	19:55	HK	幼児	居室	異食	他児の喘息の吸入器を消毒する消毒液を少量なめてしまう。		異常なし
14	5月17日	16:30	SK	中学生	中学校	その他	部活動の仮入部の練習中に走っていて木の根っこに引っかかり足をひねった。鈴木整形外科通院。捻挫。	○	捻挫
15	5月21日	朝	KN	小学生	ホール	その他	朝食後に茶碗を洗っていると、手が滑りシンクに落ちて割れてしまう。その際、右手首1ミリ程切れてしまう。		軽度の裂傷
16	5月27日	不明	YR	高校生	通学路	衝突	自転車で下校中に壁にぶつかった。		擦過傷
17	5月28日	6:15	HM	高校生	居室	火傷	登校準備でヘアアイロンを使用中、クビに触れて火傷。		軽度の打撲
18	5月31日	登校中	FS	小学生	通学路	転倒	登校中に吉原公園内の階段を駆け下りて足をくじいた。鈴木整形外科通院。	○	右足首関節挫傷
19	6月3日	12:50	OM	小学生	学校	転倒	学校の階段で転倒。左肩打撲。鈴木整形外科通院。	○	軽度の打撲
20	5月21日	12:00	KJ	幼児	幼稚園	挟み込み	友達に弁当をくれと頼み拒否されて怒ってドアを強く開閉して自分の指を挟む。		怪我なし
21	6月16日	17:00	OH	幼児	ホール	転倒	ホールでテレビを見ていてソファから転げ落ちた。		怪我なし
22	6月22日	未確認	IN	幼児	グラウンド	その他	ボランティアさんにちよっかいを欠けられて立腹して石を投げた。ボランティアさんのクビにあたってしまう。		怪我なし
23	6月23日	未確認	TY	中学生	グラウンド	その他	小3男子が投げた石が背中に当たって打撲。		軽度の打撲
24	6月23日	未確認	KN	小学生	駐輪場	転倒	職員用のスクーターに無断で乗って転倒刺せてしまった。		怪我なし
25	6月23日	未確認	IR	小学生	駐輪場	転倒	職員用のスクーターに無断で乗って転倒刺せてしまった。		怪我なし
26	6月30日	13:00	YM	小学生	2階廊下	その他	幼児の振り回したおもちゃの剣が目元付近にあたった。		怪我なし
27	6月30日	18:30	HM	小学生	食堂	転倒	夕食時に注意されてもわざとギャップをしたため中学生がイラッとして押した時に椅子から転倒。テーブルで顎をぶつけた。		怪我なし
28	7月1日	12:30	NR	小学生	ホール	その他	絵を描いていて色鉛筆が手の甲に刺してしまう。		怪我なし
29	7月4日	6:50	HK	幼児	ホール	誤飲・誤食	朝食時に生卵アレルギーのある本児に生卵入りの納豆を食べ、半分程度食べて嘔吐した。その後は様子を見たが問題なし。		嘔吐あり。職員の確認ミス
30	7月6日	12:30	KJ	幼児	ホール	転倒	歯磨き中に小学生と追いかけてこをしまい、転倒して歯ブラシがのどの奥まで入ってしまった。痛みを訴えたため救急医療センター通院。外科では外傷なし、微熱もあつたので小児科で見てもらい風邪の診断。	○	怪我なし
31	8月15日	13:30	KJ	幼児	ホール	その他	ホールで小学生と幼児が遊んでいたところに本児がちよっかいをかけて本児が仰向けになったところに小学生が座布団をかぶせると幼児がその上にもつかった。その時に法事の膝が本児の顔に当たり内出血		冷やして様子を見る
32	8月26日	12:30	KJ	幼児	階段	転倒	階段で転倒して右眉に裂傷		軽度の裂傷
33	8月27日	6:00	SR	幼児	居室	その他	他の幼児に押され、ベッドに背中をぶつけた。反撃して逆にかじられた。		軽度
34	8月30日	15:10	IN	幼児	食堂	転倒	オペレッタ練習中に勝手に椅子に座り、がたつかせて転倒。机が本児に覆い被さるよう倒れたが職員がおさえた。		怪我なし
35	9月9日	20:00	HK	幼児	居室	転落	就寝時にベッドに乗りようとしてバランスを崩して頭から床に落ちた。		怪我なし
36	9月12日	14:00	OS	小学生	本園南側	転倒	ゴミ置き場付近の坂を走っていて転倒。		軽度の擦過傷
37	9月12日	14:00	IY	幼児	本園南側	転倒	ゴミ置き場付近の坂を走っていて転倒。		軽度の擦過傷
38	9月14日	15:00	HK	幼児	グラウンド	衝突	バランスバイクで遊んでいて他児と接触。		怪我なし
39	9月15日	11:00	MM	小学生	ホール	転倒	ホールを本を読みながら歩いていて洗濯カゴに躓いて洗濯カゴが割れた。その割れたところで足に擦り傷。		軽度の擦過傷
40	9月21日	午前中	SR	幼児	玄関前	転倒	外遊びの時に玄関前で転倒しておこをぶつけた。		軽度の打撲

41	9月24日	14:30	OS	幼児	グラウンド	その他	他児の投げたボールが左目を直撃。		軽度の打撲
42	9月25日	下校時	MM	小学生	通学路	転倒	下校中に転んで頭をぶつけた。学校で処置をもらった。		軽度の打撲
43	10月1日	下校時	MM	小学生	通学路	転倒	下校時に転んで顔と膝をすりむいた。		軽度の擦過傷
44	10月2日	9:00	HK	幼児	集会室	転倒	ひまわり幼稚園の保育中にDVDを見ながらダンスをしており、回転したときにバランスを崩して転倒。幼児椅子の角に右目尻をぶつけた。		軽度の打撲
45	10月2日	9:10	IY	幼児	集会室	転倒	上記の幼児が転倒したため踊りながら場所を移動した際に他児の足を踏んでしまいバランスを崩して転倒。顎の下を打撲。		軽度の打撲
46	10月3日	19:00	MM	小学生	ホール	誤薬	他児がかかりつけ医から処方されたシロップ薬を自分のものと間違えて飲んでしまった。		異常なし
47	10月6日	10:30	IN	幼児	玄関前	その他			怪我等はなし
			OS	幼児					
48	10月7日	11:00	SA	幼児	グラウンド	転倒	他児とかけっこをしていて転倒。		軽度の擦過傷
49	10月10日	10:30	SA	幼児	集会室前	衝突	鬼ごっこをしていたとき、2人がぶつかって転倒。下唇を少し切ってしまう。		軽度の切り傷
50	10月10日	10:30	SS	幼児	集会室前	衝突	鬼ごっこをしていたとき、2人がぶつかって転倒。下唇を少し切ってしまう。		軽度の切り傷
51	10月28日	19:30	OH	幼児	ホール	その他	剣玉を振り回して自分のクビに紐が巻き付いた。他児がはずそうとするが大泣き。		怪我なし
52	11月5日	14:40	TT TS	幼児	本園北側側溝	転倒	お散歩中に手を繋いで歩きながら側溝をまたいで遊び出す。職員が手を引いて戻そうとする直前に転倒。		軽度の擦過傷
53	11月6日	16:00	OH	幼児	玄関前	衝突	小学生が自転車に乗っていたときに幼児に軽くぶつかった。		軽度の接触
54	11月6日	16:00	IR	小学生	玄関前	衝突	小学生が自転車に乗っていたときに幼児に軽くぶつかった。		軽度の接触
55	11月7日	18:30	SA	幼児	ホール	その他	食事中に話をしていて肉がのどに詰まってしまった。自らはき出すことができた。		怪我なし
56	11月20日	16:00	IY	幼児	階段	転倒	保育士の膝の上に乗ってふざけてのけぞったときに階段に後頭部をぶつけてしまった。		怪我なし
57	11月21日	14:30	HK	幼児	集会室南側坂	転倒	食器返却時に坂で転倒。左肘、右膝に軽度の擦過傷。		軽度の擦過傷
58	12月4日	16:00	KN	小学生	グラウンド	転倒	自転車に乗って遊んでいて転倒。膝をすりむいた。		軽度の擦過傷
59	12月16日	6:30	IY	幼児	ホール	誤薬	他児の整腸剤(粉薬)を誤って半分程度飲ませてしまった。気づいて途中でやめたが職員の確認ミス。		異常なし
60	1月7日	朝	SA	幼児	居室	衝突	部屋のドアの角で額をぶつけてしまう。2mmほど切れたが絆創膏で処置。		軽度の裂傷
61	1月8日	16:00	HK	幼児	集会室南側坂	衝突	保育士が自転車を倉庫にしまおうとしていたときにまだ自転車に乗っていた本児が坂を下り倉庫にぶつかった。右足脛を打撲。		軽度の打撲
62	1月13日	8:30	NY	幼児	ホール	その他	他児が玩具の乾電池をはずそうと箱を持ち上げたとき、背後にいた本児の顎にぶつかった。		軽度の打撲
63	1月19日	18:00	KM	中学生	ホール	火傷	食事中にお椀に入っていた味噌汁をひっくり返してしまい足にかかった。		無傷
64	1月28日	登校時	KA	小学生	通学路	転倒	登校時に転倒して膝をすりむいた。学校の保健室で処置。		軽度の擦過傷
65	1月30日	8:00	SS	幼児	ホール	喧嘩	他の幼児とトラブルになり左目周辺を引っかかれた。軽く皮がむけた。		軽度の擦過傷
66	2月10日	20:00	SS	幼児	浴室	転倒	浴室からで時に転倒してしまった。		怪我なし
67	2月10日	17:00	OH	幼児	浴室	転倒	浴室内で踊っていて転倒。		怪我なし
68	2月12日	13:30	HK	幼児	集会室	喧嘩	絵本を誂もうとして机の上にあった本を手に取ったところ、他児が「駄目」と言って右目尻あたりを平手で叩いた。少し赤くなったので保冷剤で冷やした。		軽度の打撲
69	2月15日	14:30	KN	小学生	グラウンド	その他	小学5年生が水たまりに石を投げて水切りをしていた時、石が本児のこめかみに当たった。		怪我なし
70	2月15日	未確認	IR	小学生	グラウンド	その他	遊具で遊んでいたときに他児の靴(サッカーシューズ)の靴底が本児のこめかみに当たった。		軽度の裂傷
71	2月18日	未確認	UY	高校生	学校	その他	授業のサッカーで脛を蹴られ通院。	○	全治一週間の打撲
72	2月20日	未確認	OH	幼児	幼稚園	その他	原田幼稚園で自分の爪をはさみで切ろうとして指を少し切ってしまった。		軽度の裂傷
73	2月26日	10:30	HK	幼児	集会室	その他	一助保護中の幼児が本児の額を50cm程度のウルトラマンの人形で叩いた。少し赤くなったので処置した。		軽度の打撲
74	3月24日	7:10	NY	幼児	ホール	挟み込み	ホールの玄関ドアで手を挟んでしまい赤くなった。		怪我なし
75	3月24日	13:50	SS	幼児	集会室砂場	転倒	他児がブロックをピアノに見たてて作ったものを借りるときに椅子に座り損ねて転倒。右目尻を打撲したので処置。		軽度の打撲
76	3月25日	15:10	HM	小学生	本園北側	その他	ポンプ室から職員が自転車を出していたとき、先に出してもらった本児が補助輪付きの自転車をグラウンドに持って行くうとしてバランスを崩し職員の乗用車にぶつけて傷をつけた。		謝罪の上、修理代約3万円を支払った。
77	3月26日	14:40	MT	小学生	グラウンド	転倒	ドッジボールをしていて、ボールを拾いに行くときに他児とぶつかって転倒。右手小指を骨折。	○	右手小指骨折
78	3月30日	16:40	HK	幼児	階段	その他	幼児が2名階段でふざけていて、たまたま通りかかった本児の目に手が当たった。		怪我なし
79	3月23日	15:30	KJ	幼児	グラウンド	衝突	本児が自転車で走っていたときに他の幼児に接触。		怪我なし



②ヒヤリハット報告

番号	期日	発生時間	氏名	学年	発生場所	種別	状況	事後状況等
1	4月1日	15:00	UK	幼児	階段		年長児が保育士に「外に行ってもいい？」と質問し許可をしたときに自分も良いと思って無断で行ってしまう。	他のユニットの保育士が発見して担当に連絡。
2	4月6日	15:00	KJ	幼児	居室		居室の家具転倒防止のロープを登って遊んでいた。	担当が発見して注意。
3	4月14日	18:00	FK	高校生	食堂		牛乳アレルギーのある本児の食卓に牛乳パックが用意されていた。本人が気づいて飲まなかった。	職員の確認ミスがあったため注意。
4	5月13日	16:00	OH	幼児	グラウンド		バランスバイクで走っていたときに他児が持っていた木の棒が額にあたりそうになった。	互いに周囲に注意するよう指導
5	5月20日	16:00	SA	幼児	グラウンド		玄関からグラウンドに向かって左右の確認をせず飛び出してしまった。	安全確認の大切さを伝えた。
6	5月22日	14:30	NY	幼児	原田幼稚園		引き渡し訓練の時に本児のエビベンを返してもらわずに帰園してしまい、すぐに本児をつれて返してもらいに行った。	本児のエビベンを絶対に忘れないこと。
7	6月12日	13:00	HK	幼児	集会室		ひまわり幼稚園の昼食後にトイレに行き、排尿後の便器に手を入れて水で濡らした後、指をなめようとしていたのを職員が発見して	清潔ではないことを説明して注意した。
8	6月9日	夕方	OH	幼児	階段		階段を降りるときにわざとつづぶせになって階段を5〜6段滑り落ちた。	危険である事を指導。
9	6月14日	15:00	IY	幼児	階段		ひまわり幼稚園からの帰りに階段途中で「疲れた」と座り込み後ろにひっくり返りそうになった。	職員が受けとめて事なきを得た
10	6月18日	12:00	NH	小学生	ホール		昼食の白和えの中にホッチキスの針が混入していた。	食べてしまう前に気づいた。
11	6月26日	通院時	IR	小学生	車中		健診に出かける際、赤信号で停車していた時にドアロックを解除してドアを開けた。	危険行為であるためその場で指導
12	6月28日	登園時	KJ	幼児	原田幼稚園		後ろから階段を上がろうとしてきた他の幼児を後ろ蹴りて上がってくる邪魔をした。	大変危険な行為であると指導
13	7月5日	14:00	SA	幼児	集会室		ひまわり幼稚園のお昼寝の時間に昼寝をしない本児ははさみを使って七夕飾りを作っていたが、お昼寝組のYくんの近くに行き、「お昼寝しないと頭切るよ」とはさみを向けた。	発見した職員がすぐに注意して人にはさみを向ける危険性を注意。
14	7月8日	10:30	SA	幼児	居室		体調が優れないため居室で寝かせていたが職員の目が離れたときに椅子を使って出窓に乗っていた。	発見してすぐに注意。
15	7月10日	7:08	KA	小学生	通学路		登校中に3人で歩いていたら本児のみ嘉高西交差点の信号が赤信号にもかかわらず道路を横断して車を止めてしまった。	登校指導の職員が駆けつけて指導。
16	7月10日	7:15	KN	小学生	通学路		信号を渡りきったときに他児から「戻ってこい」と言われ、渡りきった交差点を逆戻りして車を止めさせてしまった。	登校指導中の職員が駆けつけて注意
17	7月9日	下校時	HM	小学生	通学路		下校中に渡っていた交差点の信号が赤になっても渡っており、ドライバーが学校に通報、施設に連絡が入った。	担当職員から指導
18	7月9日	下校時	KA	小学生	通学路		同上	同上
19	7月11日	登校時	FS	小学生	通学路		お互いの性器を触ろうとしたり逃げたりしてふざけ合い、何度も車道にはみ出す行為があった。	帰園後に担当嘉指導
20	7月11日	登校時	IR	小学生	通学路		同上	同上
21	7月11日	登校時	MT	小学生	通学路		同上	同上
22	7月22日	夕方	NY	幼児	階段		食堂に向かう途中で前を歩いていた他児を押して、押された幼児がバランスを崩しそうになった。	職員より危険性を指導
23	7月29日	12:00	FK	高校生	厨房		本児はエビアレルギーだが、弁当にエビの天ぷらが入っていた。本人が自覚していたため食べずに済んだ。	アレルギーチェックの徹底を図る
24	8月15日	19:20	UK	幼児	ホール		本児が自分のおやつを食物アレルギーのある他児にあげてしまった。	職員がすぐに気づき食べさせなかった。
25	8月17日	17:00	NY	幼児	グラウンド		夏祭りの福引き景品のお菓子の中に「おにぎり山」というお菓子があった。卵黄パウダーが入っていると表記があった。	職員が表記で発見したため大事に至らなかった。
26	11月5日	16:20	IN	幼児	通用門前		職員の声かけを無視して道路に飛び出し車を止めてしまう。	付き添い職員から指導

27	11月7日	16:20	OH	幼児	公用車内	職員が運転席のドアを開けたとき、後ろの席に乗車していた本児が無断でドアを欠けてしまった。	引率職員が輝線星を指導。
28	1月13日	11:00	HD	幼児	ホール	他児のロッカーの棚用の金属製ダボを口に入れてなめていた。	職員が気づき指導。
29	1月28日	8:50	NY	幼児	原田幼稚園	登園時にエビペン入りのバッグを持って行くのを忘れた。	すぐに届けた。
30	1月30日	14:15	KJ	幼児	玄関前	原田幼稚園から帰園したとき、キャラバンのバックドアをいたずらしたため、直後の移動時にバックドアが開いてしまった。	危険性を指導
31	12月26日	13:00	AM	幼児	集会室	ひまわり幼稚園の保育中に乗用玩具に乗って、「ガーン」と言いながら、わざとサッサンに体当たりした	危険性を指導
32	3月2日	15:30	KJ	幼児	集会室北	職員用のスクーターに乗って遊んでいたのを職員が発見。	危険性を指導

(資料5) 苦情・要望受付状況

番号	期日	申し出人	分類	内容	処理経過
1	7月9日	近隣住民	苦情	玄関前で栽培しているバラなどの草花をひまわり園の子どもがいたずらして茎を折ってしまった。防犯カメラで確認した。10年前に引っ越してきたが施設の子の通学路と知っていたら引っ越してこなかった。数年前にも同様のことがあった。被害者になり続けるのは耐えがたい。	子ども2名男児を特定できたので担当職員と園長から指導。園長が電話で謝罪の後、担当職員が当該児童を連れて謝罪に伺った。2日後に今度は女子児童が植木鉢を蹴っているのが防犯カメラに写っていたとのことで小学生全体に園長から指導した。
2	12月25日	入所児童(高校生女子)	要望	交際している男子高校生と東京ディズニーランドに遊びに行きたいので許可して欲しい。小遣いとして児童手当かお年玉の前借りで使わせて欲しい。早朝なので沼津駅まで送迎して欲しい。	県外への長時間の外出なので施設としては何かあったときに責任を取りきれないこと、児童手当の使用目的として適当ではないこと、特別な許可を与えることができるような生活態度ではないことを理由に許可しなかった。
3	3月24日	近隣住民	苦情	ひまわり園の屋上に猫が入り込んでいて鳴き声が響いていてうるさい。	職員が屋上から猫を追い出して、入り込むことができないように柵を作った。
4	3月27日	シルバー人材	苦情	ユニットで子どもがずっと立たされている。何があつたかわからないがかわいそうではないか。	ユニット内での子どもたち同士トラブルで素直に謝れずにホールでたたずんでいた。職員が立たせていたわけではないことを説明。



(資料6)出張記録

施設長

①全国児童養護施設協議会

5月17日	全国児童養護施設協議会 協議員総会	東京 全社協
7月31日	全国児童養護施設協議会 研修部会	東京 全社協
1月9日	全国児童養護施設協議会 研修部会	東京 全社協
1月21日～23日	全国児童養護施設協議会 中堅職員研修会運営	東京 灘尾ホール
11月27日～30日	第73回全国児童養護施設長研究協議会	徳島

②関東ブロック児童養護施設協議会

7月3日～4日	第55回関東ブロック児童養護施設研究協議会	横浜市
6月17日～18日	関ブロ運営委員会と県養協合同研修	おおとり荘

③静岡県児童養護施設協議会

4月18日	5月16日	7月8日	7月18日	9月19日	10月17日
11月21日	12月12日	1月16日	2月20日	3月12日	

④東部児童福祉施設長連絡会

5月8日	7月10日	1月8日	3月11日		
------	-------	------	-------	--	--

⑤富士圏域社会福祉施設長連絡会

5月13日	8月30日	10月9日			
-------	-------	-------	--	--	--

⑥第11回児童虐待防止静岡の集い実行委員会

6月24日	7月29日	9月9日	10月29日	11月9日	
-------	-------	------	--------	-------	--

⑦その他

4月4日	県知事挨拶	静岡県庁
5月21日	二県一市野球大会	富士球場
5月30日	富士市要保護児童対策地域協議会	富士市役所
6月6日	県立吉原林間学園第三者委員会	吉原林間学園
6月16日	立正佼成会記念式典	ロゼシアター
6月21日	社会的養育都道府県推進計画検討会	静岡県庁
6月23日	保育フェア	グランシップ
8月20日	オレンジリボンたすきリレー準備会	富士市役所
8月30日	富士市長との懇談会	富士市役所
9月11日	オレンジリボンたすきリレー準備会	富士市役所
11月11日	静岡県福祉施設士会	ホテル シティオ
11月12日	豊明少年院発表会	豊明少年院
11月18日	社会的養育都道府県推進計画検討会	静岡県庁
11月20日	富士市文教民生委員との懇談会	富士市役所
2月18日	静岡県少子化対策協議会	静岡県庁

職員

①県養協 指導員保育士部会（手川）

5月30日	9月5日	10月10日	11月9日	11月23日	1月24日
2月21日					

②県養協 福祉研究会（田中）

4月23日	5月31日	6月11日	7月16日	9月17日	10月29日
12月10日	12月12日	12月17日	1月16日	1月27日	2月18日

③県養協 家庭支援専門相談員部会（持田）

5月30日	7月11日	9月5日	11月7日	2月6日	
-------	-------	------	-------	------	--

④県養協 里親支援専門相談員部会（赤石）

5月23日	7月2日	9月20日	11月15日	2月7日	
-------	------	-------	--------	------	--

⑤県養協 心理職員部会（山本 種田）

5月23日	9月19日	12月5日	2月6日		
-------	-------	-------	------	--	--

⑥県養協 栄養士調理員部会（秋山）

5月14日	11月9日	2月4日			
-------	-------	------	--	--	--

⑦県養協 事務職員部会（鳥越）

6月27日	9月24日	1月28日			
-------	-------	-------	--	--	--



【吉原祇園祭】

(資料7) 研修記録

①外部研修

期 日	内 容	会 場	人数
1 4月14日	県養協指導員保育士部会「レクリエーション（野外活動）」	岩倉学園	3
2 6月11日	県養協新任職員研修会	シズウェル	3
3 6月13日	福祉職員キャリアパス研修①	三島商工会議所	1
4 6月17日	衛生・栄養管理講習会	フィランセ	1
5 6月23日	静岡県公認心理師協会総会	あざれあ	1
6 7月4日	福祉職員キャリアパス研修②	三島商工会議所	1
7 7月5日	福祉職員キャリアパス研修③	三島商工会議所	1
8 7月10日	県養協指導員保育士部会「性教育について」	清明寮	4
9 7月18日	県養協「セラプレイ」研修会	シズウェル	2
10 7月21日	児童福祉施設等における暴力防止研修会	もくせい会館	2
11 7月30日	2019年度感染症講座（児童編）	シズウェル	1
12 8月31日	食物アレルギー講座	あざれあ	1
13 9月10日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程①	シズウェル	1
14 9月11日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程②	シズウェル	1
15 9月2日	静岡DCAT登録養成研修①	静岡労政会館	1
16 9月3日	静岡DCAT登録養成研修②	県立短大	1
17 9月17日	県養協指導員保育士部会「OBの声から養育を考える」	まきばの家	4
18 9月19日	キャリアパス研修（チームリーダー編）	TMOパーク	1
19 10月2日	子どもの食物アレルギー研修会	シズウェル	2
20 10月9日	富士圏域社会福祉施設 初任者研修	ペアステージ・ノイ	3
21 10月21日	静岡DCAT登録員エリア別情報交換会	函要会 ぶなの森	2
22 10月23日	関東ブロック児童養護施設職員研修会（～24日）	メルパルク長野	2
23 10月29日	県養協指導員保育士部会「子どもと遊び」	静岡恵明学園児童部	3
24 11月11日	かながわアフターケア勉強会「みんなでアフターケアの思いを語る」	国立オリンピック記念センター	1
25 11月15日	賀茂地区災害対策訓練	ベイステージ下田	1
26 11月28日	小児アレルギー教室（食物アレルギー）	県立こども病院	3
27 12月12日	県養協 権利擁護研修会①	シズウェル	2
28 12月21日	日本子ども虐待防止学会 第25回学術集会ひょうご大会（～22日）	神戸国際会議場	1
29 1月7日	調理技術研修会	フィランセ	1
30 1月16日	県養協 権利擁護研修会②	シズウェル	2
31 2月17日	静岡DCAT登録員スキルアップ研修	あざれあ	3
32 2月25日	パラソル 児童養護施設職員のメンタルヘルス	青葉台まちづくりセンター	2

延べ人数 58

②法人内研修

期 日	内 容	会 場	人数
1 4月10日	新任職員研修	みぎわ園 地域交流室	4
2 5月30日	ハラスメント研修	みぎわ園 地域交流室	8
3 6月25日	感染症予防対策研修（食中毒予防）	みぎわ園 地域交流室	1
4 6月27日	ハラスメント研修	みぎわ園 地域交流室	8
5 9月26日	中堅職員研修	みぎわ園 地域交流室	3
6 10月24日	中堅職員研修	みぎわ園 地域交流室	5
7 10月21日	感染症予防伝達研修（汚物処理について）	みぎわ園 地域交流室	0
8 10月29日	感染症予防電卓研修（汚物処理について）	みぎわ園 地域交流室	2
9 11月6日	感染症予防対策研修（汚物処理について）	みぎわ園 地域交流室	0
10 12月13日	普通救命講習	みぎわ園 地域交流室	6
11 1月15日	普通救命講習	みぎわ園 地域交流室	8
12 2月18日	普通救命講習	みぎわ園 地域交流室	2

③園内職員研修会

期 日	研 修 内 容	担当・発題
1 5月28日	ケースカンファレンス	けやき
2 6月18日	外部講師研修「自律と自立」	子どもの虹情報研修センター 中垣真道 氏
3 7月17日	県立こども病院巡回相談	県立こども病院 渥美Dr. かえで
4 9月9日	ケースカンファレンス	さくら
5 10月29日	富士児童相談所における親支援プログラムの実際	富士児童相談所 増田 t h 赤澤 t h
6 11月19日	自主研修発表	鈴木 佐野
7 12月9日	静岡DCATの活動について	今木氏 石原氏 谷川氏
8 2月26日	新任職員の「一年を振り返って」	小柳津 菊地 橋口

④園内新任職員研修

期 日	研 修 内 容	担当
1 5月13日	就業規則等について	種田
2 5月20日	養育の基本について	種田
3 7月3日	ケース理解について 食物アレルギーについて	山本 秋山
4 1月21日	愛着形成が不十分な子どもへの生活支援、話を聴くとは、思春期について」	山本

⑤ 新任職員面接指導

8月…3名 10月…3名

⑥ 感染症予防対策委員会

実施日	月1回実施
-----	-------

(資料8) 児童処遇について

① 性教育学習会実施状況

対 象	期 日	テーマ	目 的 ・ 内 容
幼児	3月	身体感覚	自分の身体を動かす楽しみを感じ、体に興味を持つ。絵本『からだっていいな』の読み聞かせを行う。そこに出てきた「楽しい」「疲れた」「くすぐったい」などを職員と遊びながら自身の身体で実感してみる。身体・感覚・感情が結びついていることを実体験する。プライベートゾーンとそれを守る大切さを学ぶ。

② セカンドステップ

グループ	対象人数	実施回数
A	3人	7回
B	4人	6回
C	3人	8回

③ 個別心理対応

氏名	年齢	実施回数
D・S	中1	34回



(資料9) ひまわりの種

①【小学生の部】

期 日	テーマ (議題)	内 容
4月12日	第1回 「種の会について」	◇種の会の説明及びメンバー募集 ・担当職員から5、6年生に種の会の意義を話す。加えてメンバー募集も行う。
4月21日	第2回 「役割分担」	◇メンバー及び役割分担 ・6年5人、5年1人(5ユニットから1名ずつ)。 ・会長(司会兼)、副会長、書記の決定。
	「実施計画」	◇取組内容 ・交通安全 畑野菜栽培 オセロ大会手伝い フリーマーケット手伝い他。 ・その他、改善や要望が幾つかあり(土曜礼拝廃止案、イベント実施他)
	「交通安全」	◇登校の様子と、対応 ・主に1年生の様子確認。かえで居室の1年生2人を種の会も気に掛け
4月26日	第3回 「交通安全」	◇登校の様子と、対応 ・1年生と引率している子の様子。鬼ごっこの状況。注意が功を奏している。
	「野菜栽培」	◇栽培計画① ・GW中に耕作と苗の買い物(キュウリ、ナス、トマト)を実施する事で決定。
5月4日	第4回 「野菜栽培」	◇栽培計画② 買い物 ・畑の耕作と苗の購入。耕作がまだ未完のため、植えられない。 ・空き時間を使い、耕作を進める事。メンバー以外の子にも手伝ってもらう。
5月25日	第5回 「交通安全」	◇最近の登下校状況(GW後に、落ち着いているか) ・登校に大きな問題は無い。だが下校時、極端に帰園時刻の遅い1年生がいる。 ・ペースが遅い。種の会メンバーが励ましながらか一緒に帰る事を提案、了承。
	「野菜栽培」	◇栽培状況と今後 ・毎日の水やりと週に一度の畑の草取りの段取りについて話し合う。
	「危険箇所確認」	◇敷地内屋外での、立ち入り禁止区域の確認 ・駐車場の裏、倉庫の裏、倉庫の中、学習室下、みぎわ園の坂 等。
6月15日	第6回 「フリーマーケット準備」	◇子ども会フリーマーケットでの役割分担と品物確認(途中経過) ・今年も種の会に販売手伝いをしてもらおう。各部屋で販売物品を整理。
6月29日 6月30日	第7回 「フリーマーケット販売」	◇フリーマーケット商品の整理、値付け作業、販売 ・各居室から集まった物の値付けを行う。販売では9,200円を売り上げる。
9月8日	第8回 「登下校 交通安全」	◇最近の状況確認 ・遊びながら登下校する子が複数名、固定化している傾向がある。 ・炎天下での下校が大変。1年生は時間がかかってしまう。
	「野菜栽培」	◇栽培状況と今後 ・今年もキュウリ以外は中途半端な栽培結果になってしまった。
	「オセロ大会予選」	◇県養オセロ大会の出場者希望者を募る ・11月23日に実施されるオセロ大会。本園の出場者を募るために予選を実施。 ・種の会メンバーで役割分担を行う。9月中には実施し、出場者を決定する。
9月23日	第9回 「登下校 交通安全」	◇登下校の状況確認 ・1年生の寄り道が減る等、改善点は見られるが、一部男子には課題有り。
	「外掃除」	◇外掃除の取り組み状況 ・保育士より。ユニットによって外掃除の取り組み状況に違いがあるとの指摘。 ・実際にメンバーに確認したが、ユニットによる差は確かにあり、今後検討。
10月5日	第10回 「登下校 交通安全」	◇安全確保のための対応策 ・案として、問題の子と種の会と一緒に登下校を行う。
	「野菜栽培」	◇大反省会 ・水やり、草抜き、収穫を怠る。何の目的で野菜栽培をしているのか。
10月11日 10月14日	第11回 「外掃除」	◇忘れないための対応策 ・種の会でチェック表を作り、回す。14日迄にチェック表を作成して行く。
		・チェック表の出来具合を確認。実際に明日から回す。

12月8日	第12回 「外掃除」	◇取り組み状況 ・チェック表を活用している。今は忘れずに出来ている。
	「自転車遊び」	◇約束事 ・約束事を書き、自転車置き場（ポンプ室）に掲示する。次回ポスター作成。
	「その他」	◇フロンティアジャパン ・慰問に際し、種の会代表でお礼の言葉を伝える。台詞と代表者決め。 ◇各種要望 ・こども用PCを新しくして欲しい。・帰省期間。調理実習を増やして欲しい。
1月25日	第13回 「自転車遊び」	◇ポスター作成 ・約束事や学年別乗車可能な自転車を記載。各ユニット、ポンプ室に掲示。
	「外掃除」	◇状況確認 ・「大地→かえで→さくら→りんどう→けやき」の順番。 ・チェック表も種会で回し、外掃除は出来ている。
3月14日	第14回 「自転車遊び」	◇ポスター掲示後 ・学年別に決められた自転車に乗車。守れている。ポスター効果有り。 ・各ユニットでも種会メンバーが口頭でも注意を促している。
	「来年度の種の会…」	◇来年度の運営方法について ・今年度はメンバー5年生は1名だった。 ・来年度メンバーをどの様に募るか、来年度に繋げたい内容等の意見を聞く。
3月25日	第15回 「1年間振り返り」	◇メンバーと担当職員、各々の振り返り ・メンバーからは野菜栽培の反省、種会運営の反省が出る。 ・職員からは外掃除や自転車乗車の約束事などの成果を評価。

②【中高生の部】

期 日	テーマ（議題）	内 容
5月6日	日常生活について	・お小遣いのあがり方について ・誕生会のケーキが欲しい ・テレビ画面に縦の線が入るので直してほしい ・二番組同時録画ができるレコーダーが欲しい ・ソファを増やしてほしい。今あるものが古くなっている
6月17日	施設のお金の話など	・先月の要望への返答
7月10日	日常生活の要望	・自販機でジュースを買いたい ・モップを減らして節約したい ・中1や中2も打ち上げに行きたい ・ご飯をおいしくしてほしい
8月28日	生活環境について	・月に一度の誕生会のごちそうにジュースをつけてほしい ・網戸のたてつけが悪い。床のカーペットが汚い ・自分の部屋のパーテーションの上の隙間を埋めてほしい ・バイト代の一部を自分の小遣いとして使いたい
9月16日	生活環境について	・レシートのない買い物を高校生には認めてもらえないか ・掃除のレンタルモップの本数を減らして節約できないか ・中体連の打ち上げへの参加の可否および金銭補助について
10月23日	園と中高生の関係について	・ポイントカードの所持について ・ひまわり園のために中高生ができること
11月20日	門限について	・門限について職員の考えをフィードバック ・高校生になってスマホを持ったら、Amazonプライムに入りたい ・アーティストのライブに行きたい ・銀河を中高生男子のユニットとして復活させてほしい
12月11日	クリスマス会について	・12月25日のクリスマス会の係決め ・ゴールネットが欲しい
1月15日	日常生活について	・駐輪場の自転車を停める向きを揃えたい ・休日の門限について ・ユニットのトイレの故障について
2月14日	食事について	・朝食の食パンの種類を増やしてほしい
3月4日	年間総括	・一年間の総括

(資料10) 地域社会活動

①ボーイスカウト活動（富士一団）登録人数6名

期 日	活 動 内 容	活 動 場 所
4月28日	ボーイスカウト総会	章泉閣
4月28日	たけのこ堀り	十里木
5月12日	緑の羽の募金	アピタ吉原店
7月28日	富士まつりパレード	富士中央公園
12月23日	クリスマス装飾作成	芙蓉会
1月25日	凧作り	芙蓉会
2月2日	国際交流フェア	ふじさんメッセ
2月23日	凧上げ	緑地公園

②吉原小学校子ども会活動

期 日	活 動 内 容	結 果 ・ 備 考
4月3日	子ども会育成会総会 第1回運営委員会	
5月10日	第2回運営委員会（ドッジボール大会説明会）	
5月26日	第12回ドッジボール大会	高学年女子 準優勝
6月14日	第3回運営委員会	
6月30日	うきうきフリーマーケット	
7月12日	第4回運営委員会	
8月25日	中部ブロックドッジボール大会	高学年女子 第3位
9月13日	第5回運営委員会	
10月21日	吉原地区文化祭	
11月15日	第6回運営委員会	
12月15日	お楽しみ会	
1月7日	第7回運営委員会	
2月14日	第8回運営委員会	
3月13日	第9回運営委員会	

③芙蓉会フットボールクラブ（通称：F F C）登録選手9名

期 日	活 動 内 容	結 果 ・ 備 考
1月4日	岳南大会 予選	3敗
1月5日	岳南大会 順位決定戦	2敗
		6年4人 5年1人 4年1人 3年1人 2年1人 1年1人

④地域貢献活動（買物支援プロジェクト）

期 日	内 容
4月11日	駿河台地区 計19回
～	依田橋地区 計16回
3月26日	鍛冶町地区 計18回
会 議	4/22 5/15 7/1 8/1 8/28 11/5 2/27

(資料11) 行事の実施状況

①静岡県児童養護施設協議会行事

期日	実施行事	結 果
5月11日	第37回静岡県児童文化奨励絵画展	銅賞3名 特別奨励賞1名 佳作5名
5月21日	第7回二県一市親善野球大会	台風のため中止
8月22日	第48回静岡県児童福祉施設夏季球技大会	ベストチーム 第3位
11月23日	秋季文化交流会（オセロ大会）	4名参加
1月12日	第42回静岡県児童福祉施設冬季球技大会	小学生男子 予選敗退
		小学生女子 準優勝
		中高生男子 第3位

②園内行事

	期日	実施行事	部屋名	参加児童数	引率職員数
1	4月30日	バーベキュー（須津川キャンプ場）	大地	8	4
2	4月30日	バーベキュー（丸火自然公園）	りんどう	10	4
3	5月1日	みなと公園	けやき	7	2
4	5月2日	工場見学（めんたいパーク） 柿田川湧水公園	けやき	5	1
5	5月3日	映画鑑賞とショッピング	かえで	4	1
6	5月3日	白尾山公園	かえで	9	4
7	5月4日	深海水族館 ボーリング バッティングセンター	さくら	4	2
8	5月4日	富士山こどもの国	さくら	4	3
9	5月5日	樹空の森公園	大地	8	4
10	5月6日	カラオケ（ジャパンレンタカー）	けやき	8	3
11	5月11日	絵画展表彰式 日本平動物園	受賞者	9	5
12	5月31日	園外保育 まかいの牧場	ひまわり幼稚園	4	2
13	6月30日	かっぱ座 観劇（ロゼシアター）	希望者	17	4
14	7月22日	マリンプール	さくら・りんどう	4	3
15	7月24日	園外保育 富士山こどもの国	ひまわり幼稚園	4	3
16	7月25日	マリンプール	けやき	3	2
17	7月26日	星空を見に行く（富士山新五合目御殿場口）	けやき	3	3
18	7月27日	サイクルスポーツセンター	さくら	5	3
19	7月28日	富士まつり	りんどう	10	2
20	7月29日	マリンプール	りんどう	8	2
21	7月30日	海水浴（川奈いるか浜公園）	かえで	13	7
22	7月31日	富士登山	希望者	9	7
23	8月1日	須津川 バーベキュー	けやき	8	5
24	8月2日	川遊び（黒川キャンプ場）	大地	8	4
25	8月4日	レース観戦（富士スピードウェイ）招待	希望者	7	3
26	8月11日	富士山こどもの国	さくら	2	2
27	8月13日	富士宮市民プール	さくら	5	2
28	8月18日	自衛隊演習見学（招待）	希望者	2	2
29	8月19日	海水浴（戸田 御浜海水浴場）	りんどう	10	4
30	8月19日	富士宮市民プール	けやき	5	2
31	8月21日	富士宮市民プール	りんどう	9	2
32	8月22日	夏季球技大会（新居町みなと公園）	参加選手	13	7
33	8月24日	マリンプール	大地	8	3
34	8月24日	川遊び（須津川 大瀬の滝）	かえで	13	6
35	9月13日	音楽鑑賞（三島市民文化会館）招待	希望者	2	1
36	9月23日	横浜みなとみらい	けやき	6	5
37	11月16日	アクアパーク品川 上野動物園	りんどう	10	4
38	11月23日	県養協オセロ大会	参加選手	4	2

39	11月24日	東京ディズニーシー招待	参加可能者	44	28
40	2月10日	深海魚水族館	けやき	1	1
41	2月24日	雪遊び (富士山こどもの国)	希望者	18	7
42	3月8日	富士急ハイランド	大地	8	4
43	3月15日	映画鑑賞とショッピング (富士宮イオン)	かえで	13	5
44	3月15日	白糸自然公園	りんどう	8	4
45	3月31日	担当保育士との送別会 (ユニット)	りんどう	8	4
46	3月24日	焼き肉きんぐ	けやき	8	3
47	3月27日	食事会 (ユニット)	さくら	13	5









(資料12) 幼稚園・学校・地域との連携

①学校等との連携

期 日	関 係 機 関	内 容
5月17日	吉原小学校との連絡会	施設概要説明と個別面談
6月20日	吉原第一中学校との連絡会①	施設概要説明と個別面談
11月18日	吉原第一中学校との連絡会②	情報交換と個別面談

②園への招待行事

期 日	内 容
8月17日	芙蓉会夏祭り 理事、評議員、ボランティア等を招待
12月25日	ひまわり園クリスマス会 学習ボランティアを招待

③地域防災訓練への参加

9月1日	地域防災訓練
------	--------

④地域交流

7月13日	天王祭（グラウンド開放、御神輿で町内練り歩き）
-------	-------------------------

⑤ボランティア協力

- ・学習ボランティア
小西様、深澤様、本多様、佐野様、宮野様
- ・散髪
「One's Mind」（其田様）、針生様
- ・招待
花みずき法律事務所様、納得住宅工房様 まかいの牧場様、菅沼様、小西様
- ・慰問
富士中央ライオンズクラブ様、ADEKA労組様、
フロンティアジャパン様、富士豪傑フォーラム様
- ・クリスマス
M&フォードィーズ アミーコ・フェリーチェ（代表 高瀬様）
- ・クリスマスプレゼント
山田様、富士中央ライオンズクラブ様、ワールドメイト様

⑥施設開放

期 日	団 体	内 容	施 設
4月9日	富士市サッカー協会4種少年委員会	指導者会議	学習室
5月14日	富士市サッカー協会4種少年委員会	指導者会議	学習室
6月12日	富士市サッカー協会4種少年委員会	指導者会議	学習室
7月17日	富士市サッカー協会4種少年委員会	指導者会議	学習室
8月19日	富士市サッカー協会4種少年委員会	指導者会議	学習室
9月17日	富士市サッカー協会4種少年委員会	指導者会議	学習室
10月15日	富士市サッカー協会4種少年委員会	指導者会議	学習室
11月18日	富士市サッカー協会4種少年委員会	指導者会議	学習室
12月4日	富士市サッカー協会4種少年委員会	4種役員会	学習室
12月18日	富士市サッカー協会4種少年委員会	指導者会議	学習室
1月20日	富士市サッカー協会4種少年委員会	指導者会議	学習室
2月5日	ビーバースカウト ラウンド	富士市VS	学習室
2月14日	富士市サッカー協会4種少年委員会	4種役員会	学習室
2月19日	富士市サッカー協会4種少年委員会	指導者会議	学習室
3月13日	富士市サッカー協会4種少年委員会	4種役員会	学習室
3月26日	ビーバースカウト ラウンド	富士市VS	学習室

(資料13) 家庭支援・里親支援等の実施状況

(1) 家庭支援

①児童と保護者の連絡状況

状況	一時帰省	一時外出	面会	電話のみ	手紙のみ	連絡なし
人数	18	7	19	0	0	10
割合	33.3%	13.0%	35.2%	0.0%	0.0%	18.5%

合計
54人

②面会実施状況

月	面会件数	月	面会件数
4月	8	10月	14
5月	12	11月	16
6月	12	12月	8
7月	9	1月	10
8月	9	2月	13
9月	10	3月	7

合計
128件

③一時外泊状況

月	外泊件数	月	外泊件数
4月	5	10月	3
5月	4	11月	2
6月	5	12月	10
7月	3	1月	0
8月	15	2月	5
9月	3	3月	2

合計
57件

(2) 里親支援

①ショートトルフラン（短期里親委託事業）状況

	期間	人数	備考
夏季	8月3日～4日	1	1泊
	8月9日～13日	1	4泊
	8月13日～14日	1	1泊
冬季	12月28日～29日	1	1泊
	12月30日～1月1日	1	2泊

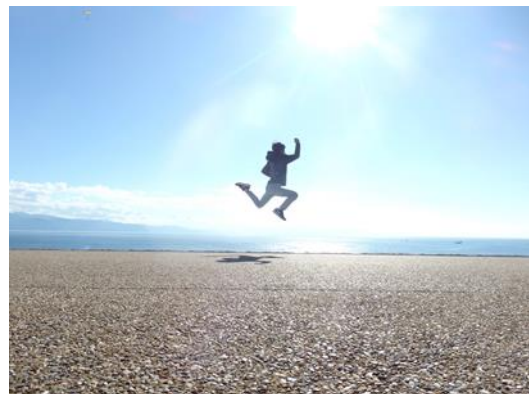
②週末里親委託状況（通年で3名の児童を委託）

月	委託人数	月	委託人数
4月	1	10月	0
5月	1	11月	2
6月	2	12月	3
7月	2	1月	1
8月	3	2月	1
9月	1	3月	0

※1回につき、概ね2泊3日で実施

③里親認定前研修

研修	実習	人数
11月1日	-	3
11月10日	-	4
11月30日	-	7



④里親支援専門相談員の活動

期 日	活 動 内 容	備 考
4月3日	委託里親より子どもへの対応について相談あり電話で対応	電話相談
4月6日	委託里親からの相談に対応するため里親宅訪問と電話連絡	里親宅訪問
4月8日	委託里親より相談と様子を知らせたメール届き返信	メール相談
4月9日	委託里親に電話をし、委託児の様子を確認。里親の話を聴く	様子確認
4月10日	調整し担当保育士入園式出席	
4月13日	里親とショートルフラン実施日の打ち合わせ(電話)	
4月21日	里親会『ふじ虹の会』総会出席	
同	児童家庭支援センターパラソルと5月里親サロン実施の打ち合わせ	
4月23日	委託里親より相談受ける。あらわれについて担当職員が対応	電話相談
5月10日	委託里親に電話とメールで様子を聞く	様子確認
5月16日	児家センパラソルと打合せ	会議
5月18日	里親サロン『たごっこパーク』島田公園にて実施	島田公園
5月23日	第1回里親支援専門相談員部会 出席	シズウェル
6月3日	里親と週末里親の件打ち合わせ・調整・相談対応(電話)	電話相談
6月5日	委託の里親より電話相談あり、担当職員と打ち合わせと調整	電話相談
6月10日	委託の里親宅、家庭訪問	S里親宅訪問
6月23日	里親・施設職員交流会	誠信少年少女の家
7月2日	里親支援専門相談員部会(代行出席)	静岡ホーム
7月3日	ショートルフラン調整会議 里親担当連絡会	富士児童相談所
7月7日	里親サロン(ショートルフラン体験談)	パラソル
7月18日	里親支援専門相談員部会県養セラプレイ研修	シズウェル
8月10日	ふじ虹の会主催夏のふれあい交流事業	かぐや姫工房
8月12日	電話にて様子確認な里親対応	様子確認
8月15日	電話にてショートルフラン実施の聴き取り対応	様子確認
8月29日	ショートルフラン里親に今後の見通しを連絡・相談(電話)	電話相談
9月2日	里親サロン打ち合わせ	岩倉学園
9月8日	里親サロン(施設職員によるキュービクケア)	岩倉学園
9月20日	里親支援専門相談員部会 代行出席	静岡恵明学園児童部
同	里親サロン 里父の為の交流会	なごみ一善
10月3日	ショートルフラン調整会議 里親担当連絡会	富士児童相談所
10月6日	里親よりショートルフラン辞退希望の相談対応	面接相談
10月13日	里親・園長・担当職員と共に里親と話し合い	会議
11月1日	里親登録前研修	ひまわり園
11月2日	フォスターユースとの意見交換会	シズウェル
11月10日	里親登録前研修	施設内
11月15日	里親支援専門相談員部会出席	静岡恵明学園児童部
11月17日	フォスターセッション 運営スタッフ(受付業務)	富士宮福祉会館
11月22日	委託里親の家庭訪問実施 パラソル・担当職員も同席	里親宅訪問
11月30日	里親登録前研修	ひまわり園
12月2日	里親サロン実施 クリスマス会実施	ひまわり園
12月19日	ショートルフラン里親家庭訪問実施	里親宅訪問
1月7日	ショートルフラン調整会議 里親担当連絡会	富士児童相談所
1月15日	ショートルフラン里親電話相談 次回日程確認	電話相談
1月25日	里親サロン	誠信少年少女の家
2月7日	里親支援専門相談員部会(代行出席)	シズウェル
2月9日	ショートルフラン懇談会(里親・施設職員の交流)ふじ虹の会主催	ひまわり園
2月29日	里親サロン実施(真実告知について)	青葉台まちづくりセンター
3月3日	ショートルフラン調整会議 里親担当連絡会	富士児相
3月17日	里親サロン振り返り会議	誠信少年少女の家
3月19日	養育里親家庭訪問実施(パラソル・佐野・赤石)	里親勤務先訪問

(資料14) 児童の健康管理

①受診状況(治療・検査・予防接種)

科別	月別												合計	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
入院														
内科	土屋医院	14	7	9	5	3	13	15	16	14	15	17	4	132
	土屋医院(薬のみ)	9	16	15	15	15	12	8	12	10	15	12	18	
	小川小児科	1	1		2	3					1			8
	いいずみクリニック	1		1				1	1	1			1	7
	いいずみクリニック(薬のみ)	1	2						1					
	中山医院							1	1					2
歯科	片岡歯科医院	8	5	5	4	5	4	4	8	7	10	9	19	88
	メロディ歯科		1	2										3
	ヒロ歯科医院		1											1
	杉山歯科医院		1											1
眼科	朝岡眼科医院		9			2	1		3	2	2	1		20
整形外科	鈴木整形外科	6	3	6		3	2	3	1			1	3	28
	三日市整形外科	2												2
	内藤整形外科						1							1
	松本整形外科												1	1
	戸田整形外科		1	2	2	1	1					2	1	10
外科	川村病院				2									2
耳鼻科	長谷川耳鼻科	5		1	3			3		1		4	1	18
	長谷川耳鼻科(薬のみ)	2												
	里和耳鼻科	3	1				9	1	3			1	1	19
皮膚科	米本皮膚科	4	1	3	3	1	4	2				1		19
	たかいクリニック	1		4	4	2	1	6		2	3	1	5	29
	とみ皮膚科	2	3	4	4	3	1	4		3	4	2	3	33
	とみ皮膚科(薬のみ)								2	1				
婦人科	宮崎クリニック(婦人科)		1			1								2
	長谷川産婦人科				2									2
	もちづきレディースクリニック								2					2
精神科	沼津中央病院(児童精神科)	1			1	2		1	1		1		1	8
	沼津中央病院(児童精神科)薬のみ		1					1				1		
	吉原林間学園診療所							1	3	2	2	2	2	12
	あいこクリニック									2				2
総合病院	県立こども病院(内分泌科)				1							1		2
	県立こども病院(アレルギー科)							2						2
	県立こども病院(遺伝染色科)						1							1
	県立こども病院(こころの診療科)	1	1	1		1		1	1	1		1		8
	県立こども病院(血液腫瘍科)	1												1
	聖隷富士病院(小児科)	1		1		2		1		1		1		7
	富士宮市立病院(小児科)												1	1
	富士市立中央病院(小児外科)		1		1			1			2			5
	富士市立中央病院(耳鼻科)							1						1
	富士市立中央病院(眼科)									1				1
	富士市立中央病院(小児科)												2	2
	富士市立救急医療センター(小児科)	1	1	1	1		2	1						7
	合計	64	57	55	50	45	52	57	55	47	57	57	63	490

インフルエンザ感染者数：2人(児童2人) A型1人 B型1人

②年間通院件数の推移

年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
件数	724	534	686	611	712	643	490

③健康診断

10月16日	10月17日	10月30日	11月11日	計
47人	1人	1人	1人	50人

④歯科検診

6月17日	ひまわり幼稚園(4人)	片岡歯科
-------	-------------	------

⑤予防接種

インフルエンザ予防接種	全員接種
-------------	------

⑥その他の予防接種…個人の計画表に沿って実施。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
法定予防接種	4			1			2	5	11	2			25

(資料15) 令和元年度 行事食の献立

①季節ごとの行事食

日付	行事名	献立
4月5日(金)	小・中学校入学式	お赤飯・エビフライ・キャベツ・ポテトサラダ・うさぎりんご・お吸い物
5月5日(日)	こどもの日	お赤飯・ポテサラ春巻き・サニーレタス・小松菜とじゃこのゆかり和え・カルピスマース・彩そうめん
6月10日(月)	創立記念日	お赤飯・エビフライ・キャベツ・ミモザサラダ・うさぎりんご・お吸い物
8月17日(土)	芙蓉会夏まつり	焼きそば・焼きおにぎり・とうもろこし・やきとり・かき氷・フランクフルト
9月13日(金)	十五夜	ご飯・あじフライ・キャベツ・ひじきのデリ風サラダ・お月見だんご・味噌汁
9月21日(土)	中学校運動会	おにぎらず・鶏のから揚げ・サラダ菜・ミニトマト・厚焼きたまご
10月12日(土)	原田幼稚園運動会	サンドイッチ・ミニアメリカンドック・チキンナゲット・フライドポテト
10月19日(土)	小学校運動会	おにぎらず・鶏のから揚げ・フライドポテト・つくね・かまぼこ
12月24日(火)	クリスマスイヴ	バターロール・えびグラタン・オニオンチップサラダ・パイナップル・スープ
12月30日(月)	もちつき	大福・磯辺もち・きなこもち・おろしもち
1月1日(水)	おせち料理	ご飯・鶏肉の照り焼き・日の出えび・吹き寄せ煮・昆布巻き・栗きんとん かずのこ・伊達巻き・紅白かまぼこ・紅白なます・黒豆・田作り・いちご
1月7日(火)	七草粥	七草粥・かにかまロール・梅干し・キウイ
1月11日(土)	鏡開き	おやつ→お汁粉
2月3日(月)	節分	恵方巻・筑前煮・きゅうりとゆかりの和え物・鬼まんじゅう
3月3日(火)	ひなまつり	カップ散らし寿司・ヒレカツ・サラダ菜・彩サラダ・いちごミルク・お吸い物
3月19日(木)	小・中学校卒業式	お赤飯・鶏のから揚げ・サラダ菜・コールスローサラダ・苺の2層ゼリー・お吸い物
3月20日(金)	卒業旅たちを祝う会	寿司・サンドイッチ・やきとり・エビフライ・骨付きウインナー・えだまめ
		フライドポテト・ミニケーキアラカルト・フルーツ盛り合わせ・ジュース
3月29日(日)	お花見	春のおにぎり・鶏のから揚げ・ブロッコリー・ハッシュドポテト・竹輪胡瓜・三色申だんご



【 こどもの日 】



【 おせち料理 】



【 ハロウィン 】



【 恵方巻き 】



【 クリスマス 】



【 卒業旅たちを祝う会 】



【 お花見 】



②誕生会献立

日 付	献 立
4月27日（土）	バターロールサンド・マカロニグラタン・彩サラダ・フルーチェ・ジュリアンスープ
5月25日（土）	ピザ・ミニアメリカンドック・彩サラダ・ぶどうの2層ゼリー
6月22日（土）	オムライス・ハンバーグ・サニーレタス・人参・彩サラダ・アメリカンチェリー・ABCスープ
7月20日（土）	手巻き寿司・鶏肉のチュールップ揚げ・小エビのカクテルサラダ・ぶどう
8月24日（土）	ピザ・ミニアメリカンドック・シャカシャカポテト・グリーンサラダ・ぶどう
9月28日（土）	カップ散らし寿司・エビフライ・付け合わせサラダ・フライドポテト・マスカット&巨峰・お吸い物
10月26日（土）	焼きカレードリア・ミニアメリカンドック・彩サラダ・タピオカミルクティー
11月30日（土）	えびピラフ・煮込みハンバーグ・グリーンサラダ・フルーチェ・かぶとしめじのスープ
12月7日（土）	サラダ巻き・鶏のから揚げ・ミモザサラダ・クレープ・お吸い物
1月25日（土）	ピザ・シャカシャカポテト・ミニアメリカンドック・ミモザサラダ・ストベリーババロア
2月22日（土）	焼きカレードリア・いろいろポテト・ミモザサラダ・カラフルフルーツゼリー・貝割れと卵のスープ
3月28日（土）	寿司・鶏肉のチュールップ揚げ・彩サラダ・カルピスマース・お吸い物



【 2月誕生会 】



【 3月誕生会 】

③個別誕生日リクエスト献立

日付	年齢	性別	リクエスト	献立
4月6日	12	女	チーズから揚げ	ご飯・チーズから揚げ・サニーレタス・コーンとかにかまのもずく酢・いちご・味噌汁
4月15日	15	女	ミートソース	ミートソース・オニオンチップサラダ・パイナップル・白菜とコーンのスープ
4月28日	15	男	コーヒーゼリー	おやつ→コーヒーゼリー
5月14日	17	女	ざるそば	ざるそば・かき揚げ・里芋と鶏肉の煮ころがし・きゅうりとゆかりの和え物・グレープフルーツ
5月27日	12	女	マカロニグラタン	バターロール・マカロニグラタン・オニオンチップサラダ・グレープフルーツ・ほうれん草のスープ
5月29日	13	男	麻婆丼	麻婆丼・判三糸・りんご・わかめスープ
6月1日	7	女	ピーマンの肉詰め	ご飯・ピーマンの肉詰め・サニーレタス・ほうれん草と帆立のマヨネーズ和え・マCHEDONIA・味噌汁
6月11日	15	男	つぶグミ	おやつ→つぶグミ
	16	男	スーパーカップ	おやつ→スーパーカップ
6月16日	15	男	スーパーカップ	おやつ→スーパーカップ
6月24日	10	男	しょうゆラーメン	しょうゆラーメン・枝豆シュウマイ・レタス・カルピスマース
6月25日	4	女	野菜スティック	ご飯・豆腐ハンバーグ・サニーレタス・野菜スティック・りんご・ABCスープ
7月29日	6	女	チーズ入りオムライス	チーズ入りオムライス・大根とハムのフレンチドレッシング・パイナップル・マッシュルームとレタスのスープ
7月31日	6	男	しょうゆラーメン	しょうゆラーメン・枝豆シュウマイ・サラダ菜・オレンジ
8月9日	13	男	チョコミントアイス	おやつ→チョコミントアイス
8月11日	14	女	セレクトパン	セレクトパン・めかじきのトマトソース・カリカリじゃこのサラダ・フルーツポンチ
8月16日	5	男	プリン	おやつ→手作りプリン
	8	女	フルーツポンチ	セレクトパン・めかじきのトマトソース・カリカリじゃこのサラダ・フルーツポンチ
8月17日	16	男	爽	おやつ→爽
8月25日	16	女	アイスボックス	おやつ→アイスボックス
9月15日	15	男	鉄火丼	鉄火丼・ふきとがんもの煮物・千切り野菜の塩昆布和え・りんご・とろろ昆布汁
9月13日	15	女	オレオクッキー	おやつ→オレオクッキー
9月14日	9	男	とんこつラーメン	とんこつラーメン・枝豆しゅうまい・サラダ菜・オレンジ
9月18日	7	男	サンドイッチ	サンドイッチ・鶏肉の照り焼き・サラダ菜・ミニトマト・ゼリー・ジュリアンスープ
9月29日	16	女	アイス	おやつ→アイスボックス
10月7日	6	男	プリン	ご飯・鶏肉の梅肉焼き・ブロッコリー・ひじきと大豆のサラダ・プリン・彩そうめん汁
10月8日	8	女	マカロニグラタン	バターロール・マカロニグラタン・水菜とちくわのサラダ・パイナップル
10月10日	7	男	フライドポテト	おやつ→フライドポテト
10月25日	7	女	ピーマンの肉詰め	ご飯・ピーマンの肉詰め・サニーレタス・レタスと白すしわかめ酢の物・グレープフルーツ・味噌汁
10月30日	4	男	フライドポテト	おやつ→フライドポテト
月日	年齢	性別	リクエスト	献立
12月17日	17	男	かぼちゃコロッケ	ご飯・かぼちゃコロッケ・キャベツ・春雨サラダ・りんご・貝割れと卵のスープ
12月19日	17	女	トマト鍋	ご飯・トマト鍋・きゅうりのおかか和え・オレンジ
12月25日	12	女	えびグラタン	バターロール・えびグラタン・オニオンチップサラダ・パイナップル・かぶとベーコンのスープ
12月28日	7	女	ピザ	ピザ・野菜のコーンクリームスープ・かぶとハムのマリネ・パイナップル
1月10日	14	女	ひとつちドーナツ	おやつ→ひとつちドーナツ
1月11日	6	男	ピザトースト	ピザトースト・ポトフ・カリカリじゃこのサラダ・ヨーグルト
1月16日	12	女	ハンバーグ	ご飯・ハンバーグ・サニーレタス・人参・ポテトサラダ・りんご・味噌汁
1月19日	4	男	プリン	ご飯・トンカツ・キャベツ・コーンとかにかまのもずく酢・プリン・味噌汁
1月23日	13	女	ごま団子	おやつ→ごま団子
2月5日	6	男	ウインナー	バターロール・クロワッサン・スクランブルエッグ・ウインナー・レタス・コンソメスープ
2月8日	18	女	ねぎとろ丼	ねぎとろ丼・ふきとがんもの煮物・みかん・お吸い物
2月13日	10	男	ハイチュウ	おやつ→ハイチュウ
3月19日	5	女	いちごのアイス	おやつ→いちごのアイス
3月24日	5	男	バナナジュース	食パン・スライスチーズ・ジャーマンポテト・バナナオレ
	6	男	スーパーカップ	おやつ→スーパーカップ
3月28日	12	男	フライドポテト	おやつ→フライドポテト



【 プリン 】



【 南瓜コロッケ 】



【 えびグラタン 】



【 ねぎとろ丼 】

④調理実習献立

日付	献立
4月21日(日) さくら	・セルフサンド ・フルーツヨーグルト ・コーンポタージュ
5月19日(日) りんどう	・冷やし中華 ・プリン
6月16日(日) けやき	・サンドイッチ ・フライドポテト ・フルーツヨーグルト
7月14日(日) 大地	・あんかけ焼きそば ・カルピスムース ・たまごスープ
8月13日(火)～15日(木) 各部屋	規制期間中の為、各部屋で調理実習
9月8日(日)	・和風スープパゲティ ・コーンサラダ ・ぶどうの2層ゼリー
10月6日(日)	・牛丼 ・桃のゼリー ・白菜キムチ ・そうめん汁
11月17日(日)	・セレクトパン ・彩サラダ ・タピオカドリンク
12月31日(火)～1月2日(木) 各部屋	規制期間中の為、各部屋で調理実習
2月9日(日) 各部屋	バレンタイン・チョコレート作り
3月8日(日) けやき	・クレープ ・ハッシュドポテト ・野菜ジュース



(資料16) 防災訓練実施報告

月 日	訓 練 内 容	参加児童数	参加職員数
4月7日	地震発生想定での避難訓練	34	11
5月11日	地震発生想定での避難訓練	20	6
6月1日	火災発生想定での避難訓練	38	8
7月6日	地震発生想定での避難訓練	41	11
8月1日	火災発生想定での避難訓練（夜間訓練）	49	11
9月1日	富士市総合防災訓練	48	6
10月6日	火災発生想定での避難訓練	44	11
11月4日	施設防災訓練	45	8
12月1日	地震発生想定での避難訓練（地域防災訓練）	47	7
1月11日	火災発生想定での避難訓練	47	6
2月15日	火災発生想定での避難訓練	40	9
3月7日	地震発生想定での避難訓練	44	6

(資料17) 実習生受入状況

①保育士実習

	期 間	養 成 校	人数
1	5月15日 ～ 5月25日	常葉大学浜松キャンパス	2
2	6月17日 ～ 6月27日	横浜こども専門学校	2
3	6月17日 ～ 6月29日	静岡医療福祉専門学校	2
4	7月8日 ～ 7月20日	浜松学院大学短期大学部	2
5	8月17日 ～ 8月27日	常葉大学保育学部	3
6	8月28日 ～ 9月9日	浜松学院大学	1
7	8月29日 ～ 9月10日	白梅女子短期大学	2
8	9月16日 ～ 9月26日	常葉大学短期大学部保育科	3
9	10月1日 ～ 10月11日	常葉大学短期大学部保育科	3
10	10月15日 ～ 10月26日	沼津情報ビジネス専門学校	2

計 22



(資料18) 設備保守・安全点検

点検項目	業者名	点検年月日		備考
電気設備	関東電気保安協会	5月22日		年6回
		7月10日		
		9月12日		
		11月21日		
		1月29日		
		3月17日		
消防設備	サンコー防災（消防設備）	5月27日		年2回
		12月5日		
	富士消防用品商会（消火器）	5月21日		年2回
		11月18日		
消防立ち入り検査	富士市消防本部	なし		年1回
厨房リフト	(株) 一厨 法定点検	5月20日		年1回
	(株) 一厨	4月19日	5月10日	月1回
		6月16日	7月10日	
		8月6日	9月25日	
		10月25日	11月26日	
		12月6日	1月27日	
		2月25日	3月10日	
建築設備	王子不動産(株)	10月30日		年1回
特殊建物等定期検査	王子不動産(株)	10月30日		2年に1回
害虫駆除（厨房）	(株) 大富士ダズセンターミック	5月29日 11月20日		年2回
害虫駆除（居室）	(株) 大富士ダズセンターミック	7月17日		年1回
害虫駆除（集会室）	(株) 大富士ダズセンターミック	7月17日		年1回
水質検査	静岡県生活化学検査センター	11月12日		年1回
貯水槽清掃	(株) 富士クリーンサービス	3月14日		年1回

地域小規模児童養護施設ひろみ（ひまわり園加算事業）

事業概要報告

2019年度、「ひろみ」は地域小規模児童養護施設の指定を受け（承認年月日：2019年4月1日）、本体施設の支援のもと、24時間体制で入所児童の安全・安心の確保に努めました。

2019年度は、中学生2名、高校生2名でのスタートとなりました。

ひろみでは地域の中での生活体験を基盤に、家庭的な環境の中で、より個別的な支援が出来るように努めました。

本園から移行してきました高校生2名につきましては、ひろみでの生活や学校生活を落ち着いて送れるように、本園職員や児童相談所と連携し支援してきました。

また出来る限り子どもが日常生活において主体的に考え、取り組むことが出来るよう心掛けて支援しました。高校生2名につきましては、自立へ向けた支援として、社会的養護自立支援業務を活用し、東海道シグマの方によるセミナーを定期的に受講しました。

昨年度も地域との関係を大切にすることを常に心がけて生活しました。地域活動への主体的な参加をすると共に、日常の中での地域住民の方々との交流を大切することを意識しました。例年同様に、地域の防災訓練やバーベキュー、運動会等の行事では主体的に参加しました。昨年度は休日に比較的自由な時間が持てる小学生年代が在籍していなかったこともあり、子ども達への招待が少なくなり、地域の方々との関わりも例年に比べ、少なかったように思います。子どもを通して地域との関わりが深まることを改めて実感しました。



重要事項報告

本園から移行してきた高校1年生女子の養育に苦慮しました。一人で勤務することが多く、児童とトラブルになった場面でリアルタイムに、他の職員が仲介に入ることが出来ず、関係が悪化し、長引くことがありました。養育に行き詰り、施設長と相談し、本園で一時的に生活してもらう対応をとることがありました。本園職員との連携の重要性を改めて感じる機会にもありました。



昨年度は入所児童 5 人を満たすことが出来ず、4 名で 1 年間経過してしまいました。居室配置や年齢構成のバランスを考慮したことや、本園からの移行には担当職員との関係性や転校をさせなければいけないという状況があり、子どもの最善の利益という視点に立っての結果ではありますが、本園から離れた地域小規模施設を運営していくにおいて、今後の大きな課題となっております。

基本目標 1

家族と離れて生活する子どもたちが、安心・安全に生活できる環境を保障し、権利擁護意識の向上に努めます。(資料 2, 6)

日常生活において、個々が意見を言いやすい環境や雰囲気を作ることを意識して支援しました。また子ども全員に対して個別面接（個別ヒアリング）を実施し、個別の状況把握に努めました。

子どもへの支援では児童相談所との連携に努めました。担当の児童福祉司、心理司に定期的な面接をお願いし、全員の児童が定期的実施出来ていました。

また昨年度は例年に比べ、外部研修への参加回数が多く、その中でも衛生調理業務について知識や意識を高めることが出来たと言えます。新たに保育士 1 名が調理師資格を取得し、保育士 2 名とも、調理師資格を持って調理業務に取り組んでおります。

基本目標 2

生活を営む主役は子どもであり、日常生活において主体的に考え、取り組むことができるように支援します。(資料 3, 4)

「キンモクセイの会」(児童会)の充実を図り、個々の意思を尊重すると共に、自らの意見や行動でひろみの生活を改善、向上することを促しました。行事については子どもの希望を取り入れ、実施致しました。また子ども達には一般的な生活における経済観念を養う為に、毎月の電気、水道、ガスなどの料金の掲示や、行事についても予算を意識して実施出来るように支援をしてきました。

基本目標 3

子どもが、地域を含めてひろみを「故郷」と思えるような施設を目指します。職員、子ども共に地域との関わりを深め、地域住民と良好な関係が築けるように配慮します。また地域小規模児童養護施設が地域において理解されるよう努めていきます。(資料 5)

日常生活の中で近隣住民との関わりを大切にし、良好な関係をもてるよう努めました。例年同様、地域活動(防災訓練、運動会、バーベキューなど)への主体的な参加に努めました。日常の中での交流を大切にし、施設や入所児童への理解が得られるよう努めました。

昨年度は休日に比較的自由な時間が持てる小学生年代が在籍していなかったこともあり、子ども達への招待が少なくなり、地域の方々との関わりも例年に比べ、少なかったように思います。子どもを通して地域との関わりが深まることを改めて実感しました。



市民福祉まつりに参加

基本目標4

社会的自立を目標とする子どもたちの自立支援を実施します。

高校生2名につきましては、自立へ向けた支援として、社会的養護自立支援業務を活用し、東海道シグマの方によるセミナーを定期的に受講しました。

自立支援計画書を作成しておりますが、それが活かされていない現状があるので、内容と活用方法を検討する必要があります。

自立後、生活が落ち着かない卒園生がおり、対応する機会が多くありました。何かトラブルが発覚してから対応になりがちになってしまい、予防的な支援が出来ていないのが課題であります。社会的養護自立支援業務が県から委託されている児童家庭支援センターパラソルと連携してアフターケアを行う体制になってはおりますが、しっかり連携が取れているとは言えず、効果的な支援が出来ていません。

基本目標5

家族再統合のための保護者との関係強化および児童相談所、学校、施設など社会的養護の連携に努めます。(資料6)

面会が実施出来るケースにつきましては、定期的に実施できるよう支援してきました。児童相談所任せになりがちで、進展していないケースがありますので、家庭支援の見直しが必要です。

基本目標6

子どもの健康に配慮すると共に、環境の整備、防災教育を推進し、安全な生活を支援します。(資料7, 8)

子どもの健康に配慮し年1回の健康診断、インフルエンザの予防接種を実施しました。

防災訓練を月1回実施し、児童ならびに職員の防災意識の向上に努めました。また非常時に必要な物品を確認し、不足している物を揃えました。

また昨年度は地域の防災倉庫の整理にも携わらせて頂き、地域防災への意識が高まりました。

基本目標7

実習生の受入を検討して児童養護施設の理解を広げ、後進の指導に努力します。(資料9)

実習生は例年同様、夏休みに1名受け入れましたが、他施設のグループホームと比べると少ないので、今後の検討事項としています。

ひろみで実習した大学生が、その後ボランティアを希望し、関わりが継続している方がおりました。今後もこういった関わりが人材確保につながるよう、丁寧に対応していきたいです。

事業報告附属明細書

資料1 入退所状況

平成31年度 月別児童在所状況 (初日在籍)

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
実人員	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48	4

資料2 外部研修報告

日付	主催者	研修内容	参加人数
5月24日	静岡県児童養護施設協議会	子ども間に起きる重篤な事故の予防と対応	1
7月17日	静岡県社会福祉人材センター	福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程チームリーダーコース	1
8月8日			
8月9日			
9月17日	静岡県児童養護施設協議会 指導員保育士部会	9月定例会 OBの声から養育を考える	1
11月8日	給食協会富士支部	食品衛生実践講座	1
11月11日	神奈川アフターケア勉強会	アフターケアをみんなで語る	1
11月19日	静岡県児童養護施設協議会 栄養士調理員部会	11月定例会 調理実習	2
11月28日	県立こども病院	アレルギー教室 食物アレルギーについて	1
12月3日	静岡県健康福祉部	静岡県基幹的職員研修	1
12月9日	こども家庭課こども家庭班		
12月10日	静岡県児童養護施設協議会 指導員保育士部会	12月定例会 中堅職員研修	2
1月07日	給食協会富士支部	調理技術研修	1
1月16日	静岡県児童養護施設協議会	第9回静岡県権利擁護推進研修会	1

資料3 児童会「キンモクセイの会」の実施状況

日付	主な内容
4月27日	生活の振り返り
5月18日	生活の振り返り テスト期間の勉強場所について
6月22日	生活の振り返り

7月20日	生活の振り返り	夏休みの日課、行事、調理実習について
9月28日	生活の振り返り	夏休みの振り返り
10月26日	生活の振り返り	
11月30日	生活の振り返り	カイロの使い方、大掃除、新年の夕食先について
1月25日	生活の振り返り	新年の目標
2月22日	生活の振り返り	職員歓送迎会時のレンタルDVDについて
3月28日	生活の振り返り	

資料4 行事報告

① 静岡県児童養護施設協議会行事

日付	行事内容	参加児童数	引率職員数
5月11日	第38回静岡県児童文化奨励絵画展	1	0
11月23日	静岡県児童養護施設協議会オセロ大会	2	1
1月12日	第40回静岡県児童福祉施設冬季球技大会	0	1

② 施設内行事

日付	行事内容	参加児童数	引率職員数
4月27日	映画鑑賞	2	1
6月16日	映画鑑賞	1	1
8月13日	映画鑑賞	1	1
8月15日	映画鑑賞	3	1
8月23日	カラオケ	3	1
8月23日	夕食	4	3
9月8日	映画鑑賞	1	1
9月24日	映画鑑賞	1	1
10月20日	市民福祉まつり	4	1
11月24日	招待行事 東京ディズニーシー ※本園行事	3	2
12月8日	映画鑑賞	2	1
12月14日	映画鑑賞	1	1
1月4日	映画鑑賞	1	1
1月5日	初詣	3	1
1月11日	夕食	4	2
3月20日	卒業旅立ちを祝う会 ※本園行事	4	2

資料5 地域活動への参加状況について

日 付	内 容	参加児童数	職員数
4月14日	茶ノ木平町3組 組合会議		1
5月12日	茶ノ木平町内会 防災倉庫整理		1
8月24日	茶ノ木平町3組 主催 バーベキューに参加	4	2
9月1日	地域防災訓練に参加 避難訓練 消火訓練実施	4	1
10月6日	青葉台地区運動会に参加	4	1
11月24日	茶ノ木平町内会 防災倉庫整理		1
12月1日	地域防災訓練に参加 避難訓練 消火訓練実施	4	1
3月29日	茶ノ木平町3組 組合会議		1

資料6 家庭支援、児童相談所、学校との連携、心理的対応等について

日 付	対象児童	内 容
4月3日	高2女子E	富士児相 担当児童福祉司と面接
4月15日	中1女子M	富士児相 担当児童心理司と面接
4月17日	高1女子A	富士児相 担当児童心理司と面接
5月9日	高2女子E	富士児相 担当児童心理司と面接
5月16日	中1女子M	静岡市児相 担当児童福祉司と面接
5月22日	高1女子A	富士児相 担当児童心理司と面接
5月27日	中1女子M	富士児相 担当児童心理司と面接
5月29日	中1女子M	実父と面会 静岡市児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
6月20日	中1女子M	富士児相 担当児童心理司と面接
6月24日	3人	富士児相との連絡会 個別相談
7月3日	高1女子A	富士児相 担当児童心理司と面接
7月5日	高2女子E	富士児相 担当児童心理司と面接
7月23日	高2女子E	ケース会議 富士児相 担当児童福祉司同席
7月25日	中1女子M	兄妹交流 富士児相 担当児童福祉司 三方原学園職員同席
8月1日	中1女子M	実父と外出 静岡市児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
8月2日	中1女子M	富士児相 担当児童心理司と面接
8月21日	高1女子A	富士児相 担当児童心理司と面接

9月24日	中1女子M	富士児相 担当児童心理司と面接
10月3日	高1女子A	富士児相 担当児童心理司と面接
10月3日	高2女子E	富士児相 担当児童心理司と面接
11月13日	中1女子M	実父と面会 静岡市児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
12月6日	高1女子A	富士児相 担当児童心理司と面接
12月10日	中1女子M	静岡市児相 担当児童心理司と面接
12月20日	高1女子A	ケース会議 富士児相 担当児童福祉司、担当児童福祉司同席
12月23日	高2女子E	富士児相 担当児童心理司と面接
12月27日	中1女子M	実父と外出 静岡市児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席
1月6日	高1女子A	富士児相 担当児童心理司と面接
1月20日	中1女子M	富士児相 担当児童心理司と面接
1月23日	高1女子A	富士児相 担当児童福祉司と面接
1月28日	高2女子E	ケース会議 富士児相 担当児童福祉司同席
3月4日	高1女子A	富士児相 担当児童心理司と面接
3月18日	中1女子M	実父と電話交流 静岡市児相 担当児童福祉司同席
3月18日	中1女子M	富士児相 担当児童心理司と面接
3月27日	高1女子A 中1女子M	富士児相 担当児童福祉司と担当児童心理司による異動前挨拶

資料7 児童の健康管理

① 受診状況（治療・検査）

医療機関	月別												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
青葉クリニック	3	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	13
コスモ歯科		5	3										8
前田整形外科医院			1										1
鈴木整形外科医院						1				2			3
米本皮膚科										1	1		2
たかいクリニック								1					1
長谷川耳鼻咽喉科			2										2
合計	3	6	7	1	1	2	1	2	0	4	2	1	30

② 健康診断

10月16日 全児童 実施。(土屋医院)

③ 予防接種

インフルエンザ予防接種	1回目 4名
二種混合	1名
日本脳炎第1期 1回目、2回目	1名
MR混合	1名

資料8 防災訓練報告

項目 日付	訓練内容						参加人数	
	避難訓練	夜間	火災	地震	消火訓練	自主点検	児童	職員
4月29日	○			○	○	○	4	1
5月17日	○		○		○	○	4	1
6月25日	○		○		○	○	4	1
7月8日	○			○	○	○	4	1
8月30日	○	○		○	○	○	4	1
9月1日	総合防災訓練				○	○	4	1
10月22日	○		○		○	○	4	1
11月24日	○			○	○	○	4	1
12月2日	地域防災訓練				○	○	4	1
1月1日	○		○		○	○	4	1
2月23日	○			○	○	○	4	1
3月27日	○		○		○	○	4	1

資料9 実習生の受け入れ状況

常葉大学保育学部 1名	期間：8月17日～8月27日（内、10日間）
-------------	------------------------

資料10 事故・ヒヤリハット報告

事故報告 1件

日付	児童	内容
1月16日	高校1年 女子	自転車での登校中、自動車と接触事故。

資料11 苦情・要望報告

※2019年度はありませんでした。

恩賜記念みどり園（定員 30 名：暫定定員 24 名）

I. 主要事業報告

新型コロナウイルスによる感染症が日本全国に蔓延しつつある状況で、24時間 365 日稼働する入所型の施設ではウイルスの施設内侵入を予防するための対策構築に追われております。手洗い・うがい手指消毒、出勤時の体温測定、外出時のマスク着用、面会制限などを徹底させておりますが、東京の乳児院で感染した職員から 8 名の入所児が施設内感染し、7 名の職員が濃厚接触者として自宅待機をしているという報道に、乳児の命を預かる入所施設として、新規入所等の受け入れ時の感染防止対策の強化を図り、受け入れの制限をしなければならないことと、虐待等で行き場の無い子ども達の最後の砦というジレンマに苛まれている現状があります。



幸いみどり園では 11 月以降はインフルエンザ等の感染症が入ってきていません。園で働く職員の努力の継続がこの状態を作ってくれています。しかし感染症は針の穴 1 つでも侵入すると言われていています。一日でも長く感染症が入ってこない状態が維持できるように職員にさらなる協力を求め、気力の継続を呼びかけたいと思います。

令和元年度は暫定定員 24 名で事業を実施致しました。年間の在籍児童数は、延べ人数で 7,679 名、年間の充足率は定員換算で 70%、暫定定員 24 名では 75%、前年度と比べて 309 名 4.1%の増加がみられました。入所状況は、新規措置児童は平成 30 年度より 1 名増えて 8 名となりました。一時保護は平成 30 年度の 16 名から 7 名増えて 23 名の保護を行っていますが、延べ日数は 551 日と、前年の 755 日より 204 日も減少し、一時保護児の内 14 名は 1 ヶ月以内に家庭に帰され、1 名一時保護後 2 時間で親族に引き取られています。3 月末日の在籍児童は、入所児童 20 名、一時保護児童 2 名の 22 名で、暫定定員より 2 名の空きがある状態です。退所は 6 名、家庭復帰は 1 名で 4 名が施設変更、1 名が親族里親に委託されました。富士市のショートステイは一時保護児童の増加で観察室対応ができず、0 歳児 1 件、4 日間の受託に止まりました。

また、令和元年度は 2 月下旬まで保護単価の設定が示されず、また、企業主導型小規模保育所運営や、分園型小規模施設建設に向けて人材確保等を行った結果、積立金等を 26,800,000 円程取り崩し、非常に厳しい運営を強いられましたが、職員の人材確保については、求人情報のホームページへの早期掲載や、就職フェアに積極的に参加したことで、次年度に向けた保育士 2

名と心理療法担当職員を兼務した児童指導員 1 名と、調理員 2 名を採用することができました。また、職員養成の園内研修・勉強会を看護師等が積極的に開催してくれたので、18 企画延べ 50 回の研修会・勉強会が開催することができました。また、心肺蘇生や沐浴訓練用のダミーを購入して職員が個人的にいつでも復習ができるように設備等の充実を図ることができました。

一方、社会貢献事業の「買物送迎プロジェクト」は法人内施設の協力を得て、今泉の 3 地区で隔週 2 回実施できるようになり、実施回数は通算で 57 回(年度内 53 回)利用者は 3 月末で 237 名でした。買物中参加者の安心・安全を担保するための見守りスタッフの確保が今後の事業展開の核となりそうです。

Ⅱ. 重要事項報告

1. 感染症について

① 感染性胃腸炎について

4 月当初に入所した 4 ヶ月児がロタウイルスに感染していたため隔離対策を実施していましたが、その後 3 ヶ月児～3 歳 4 ヶ月児 7 名に下痢や嘔吐の症状が出ましたので、嘱託医に受診し検査を行ったところ、ロタウイルスの感染は認められず、胃腸炎の診断を受けました。大事をとって感染症対策期間を実施しました。

感染症対策期間 : 平成 31 年 4 月 13 日～ 4 月 25 日 (完全隔離期間)

ロタウイルス感染児童数 : 1 名 (4 ヶ月)

胃腸炎診断児童数 : 7 名 (3 ヶ月～ 3 歳 4 ヶ月)

② 手足口病の園内感染について

夏に大流行した手足口病の園内感染がありました。7 ヶ月から 2 歳 5 ヶ月の 17 名が感染し、水頭症の既往のある哺乳力の弱い 7 ヶ月児が感染し入院しました。手足口病の症状の一つである口内炎でミルクが飲めなくなり、鼻腔栄養による治療からさらにミルクを飲まなくなり、手足口病は 1 週間程で治癒したのですが、リハビリが必要になったため措置変更となりました。

感染症対策期間 : 令和元年 7 月 22 日～ 7 月 31 日

感染児童数 : 17 名 (7 ヶ月～ 2 歳 5 ヶ月)

③ RS ウイルス感染症について

11 月 8 日に通院をした児童 6 名が RS ウイルス感染症と診断され、一緒に通院した 3 名も検査では陰性でしたが、症状から RS ウイルスの疑いと診断されました。初期の感染診断児童が多かったので、子どもや職員の手洗いうがいの徹底と、4 ヶ月以下の子どもへの感染防止に重点を置き対策を行いました。

感染症対策期間 : 令和元年 11 月 8 日～11 月 24 日 (隔離期間)

感 染 児 童 数 : 9 名 (5 ヲ月 ~ 1 歳 7 ヲ月※疑い含)

2. 事故記録等

①事故の記録 総事故数 47 件 (対象児童 47 名)

転落 7 件、挟み込み 4 件、転倒・衝突 17 件、創傷・裂傷 8 件、誤食 3 件、
誤投薬等 2 件、その他 6 件

(乳児足指髪 of 毛の巻き付き 1 件、異食 5 件※ナメクジを口に入れる)

うち通院児童 8 名

(転落 5 件、裂傷 1 件、異食 1 件、乳児足指髪 of 毛の巻き付き 1 件)

②児童間の事故・噛みつき報告 総報告数 263 件

噛みつき 214 件、引っ掻き 24 名、その他 25 名(本で叩かれる、入浴時、
処置時に痣発見等)

③インシデントレポート (ヒヤリハット) 総数 45 件

3. 苦情・要望受付

処遇、運営に関する苦情・要望等 0 件

4. 社会的養育推進計画に関わる施設計画の策定について

現在都道府県が社会的養育推進計画を策定中で、静岡県より今後 10 年間の施設における家庭的養育推進に関する施設計画の提出を求められ、9 月 24 日 (火) に静岡県健康福祉部こども家庭課によるヒヤリングを受けました。みどり園では平成 14 年と平成 17 年に静岡県からの依頼で定員を 5 名ずつ増やしているため、今後 10 年かけて定員を 20 名迄減らす計画や、地域分散化した小規模グループケアを 2 グループ実施する計画を示しましたが、現状の職員配置では 0~1 歳児 6 名のグループでないと夜勤体制が組めないこと、2 グループを隣同士の配置で地域分散しないと夜間の緊急事態や、通院等に対応できないことを示し、地域分散化は職員配置の大幅な改善が実施されなければ、完全な地域分散はできないことを伝えさせて貰いました。同席していた児童相談所の職員は当園の定員減には否定的でした。

5. 静岡県指導監査について

令和元年 6 月 25 日に静岡県指導監査を受けました。その際、「建築基準法第 12 条第 3 項の規定による特殊建築物 (防火設備) の定期報告を実施していないので、実施すること。」という助言指導を受けました。

特殊建築物の建物検査については毎年必ず実施して富士市への報告もしていたのですが、委託業者が防災設備の点検資格のない業者であったため防災設備に関する報告箇所の記載がしてありませんでした。指導監査で発覚しましたので、7 月中に資格のある業者に依頼し設備点検を実施して、富士市と静岡県に報告いたしました。静岡県からは令和元年 9 月 2 日付で受理通知

が届いています。

6. 特殊建築物の建物検査の指摘箇所の修繕（環境整備・緊急対策）

6月に行われた、静岡県による指導監査で指摘を受け、業者を変更して実施した特殊建築物の建物検査の結果、平成23年度に実施した屋上の底部分の防水工事の老朽化が進んでいることや、2階廊下部分にヒビ割れがあることの指摘を受けて、富士市からも早急に改善を行うように指導を受けましたので、緊急性を勘案し、2階床面の修繕工事と、屋上底部分の防水工事を実施しました。2階食堂棟のタイルの浮きの修繕工事等は次年度に行います。

① 2階廊下のヒビ割れ修繕工事

修繕工事实施日：令和2年1月14日～1月17日

施工金額：803,000円

② 屋上防水塗装の実施

修繕工事实施日：令和2年3月9日～3月11日

施工金額：473,000円

7. 保護単価の改正と、積立金の目的外使用等について

① 措置費の修正

暫定定員が昨年度28名から今年度24名となり、過払いとされていた措置費918万円の返納を8月に行い、その後、10月に国庫負担金一部改正が発表されましたが、保護単価の改定通知が遅れ、2月中旬に届いた改正保護単価設定通知により、事務費については小規模グループケア加算や病虚弱児加算等が認められましたが、一時841万円の減収を覚悟しました。しかし、2月中に行われた国庫負担金の一部改正に伴う保護単価の改正通知が3月26日に届き、最終的には措置費収入(事務費・事業費)は157万円の増収となりました。

年少児の増加が減収の大きな原因ではありますが、発達の遅れや病弱な子どもに対して加算される、病虚弱児加算の認定児の増加が増収に寄与していると思われます。

② 積立金の目的外使用について

上半期に暫定定員が24名となり4名分の過払い措置費の返納を行いました。その後の保護単価の改正や加算事業に認定が示されなかった為、年度当初計画していた施設整備積立金1,000万円を取り崩しました。建設仮勘定の設定で新規事業の設計料等の支出を計画していたため、建設仮勘定の取得は次年度に延期し、目的外使用となりますが、一時的に施設内の各支出へ充当を行いました。

③ 積立金について

老朽化による温水ボイラーの取り替えとそれに伴う給水配管工事、また、新規に2階遊戯室に避難用シューターの設置や廊下の床張り替え等の環境整備のために、施設整備等積立金を1,000万円程取り崩しました。

また、新規事業に向けて職員の増員確保に伴い人件費の補填として人件費

積立金1,680万円を年度途中で取り崩しましたが、保護単価と各費用の修正で、人件費積立金を1,000万円、施設整備等積立金270万円の積み直しが可能となりました。

8. 児童福祉施設第三者評価の受審

児童福祉法で3年に一度受審することが定められている「第三者評価」を受審しました。評価結果を真摯に受け止め、職員と共有し、より良い子どもたちの養育環境の構築に繋がられるように努力します。

評価実施日：令和元年11月26日（火）

評価機関：中部評価センター

費用：300,000円

① 評価機関による総評等の抜粋

⑦ 総評

◇特に評価の高い点

◆秀逸な自己評価の取り組み

職員は、第三者評価項目に則した内容の自己評価を毎年実施し、自己評価委員会で結果を取りまとめて職員にフィードバックしている。自己評価を毎年実施することで、職員の養育・支援内容の振り返りに繋がり、自己反省することで養育・支援のステップアップが期待できる。職員に直結する養育・支援に関しては、自己評価を基に短期目標・中期目標・長期目標を区分した計画を作成し、実践に落とし込んでいる。

◆地域の福祉ニーズに応えて

地域貢献としての「ショートステイ」、子育て支援事業として「赤ちゃん110番」を継続させている。さらに、地域ニーズに応えるための新規事業として「高齢者の買い物送迎支援」や「分園型小規模グループケアの建設」にも着手し、計画を進めている。とすれば「閉鎖的」になりがちな社会的養護関係施設にあって、地域に向けて広く門戸を開いている。

◆一時保護、緊急一時保護の受け入れ

社会的な現象ともなっている、係わる行政機関等の不手際によって「被虐待児の悲惨な事件」が繰り返し報道されている。そのような中で、児童相談所等の行政機関の要請に応え、一時保護や緊急一時保護を受け入れる体制を構築している。緊急性のある夜間の受け入れ等もあるが、その場合にも適切に受け入れることができるよう、対応する手順が確立している。

◇改善が求められる点

◆事業計画に数値目標の設定を

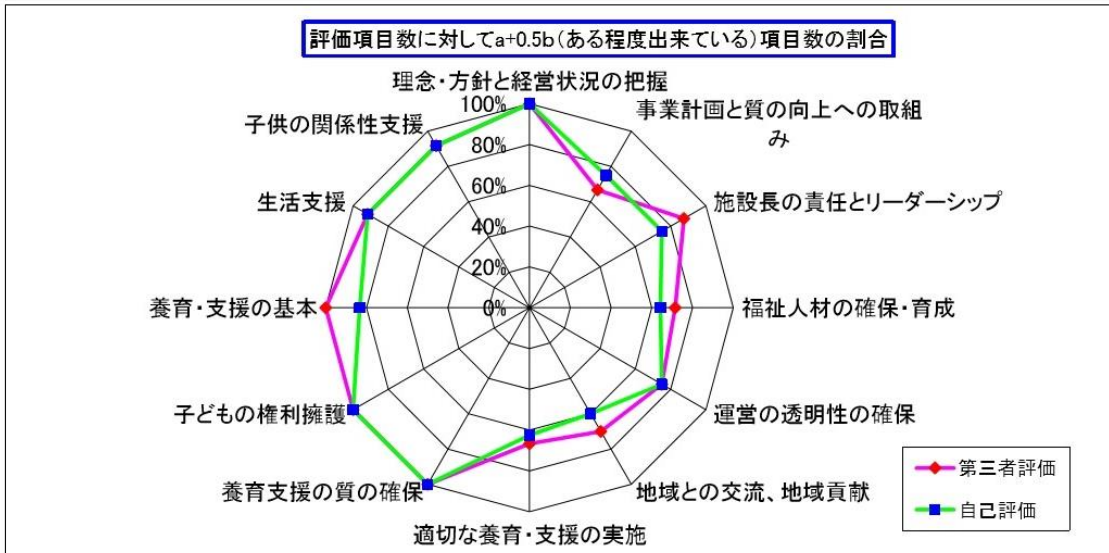
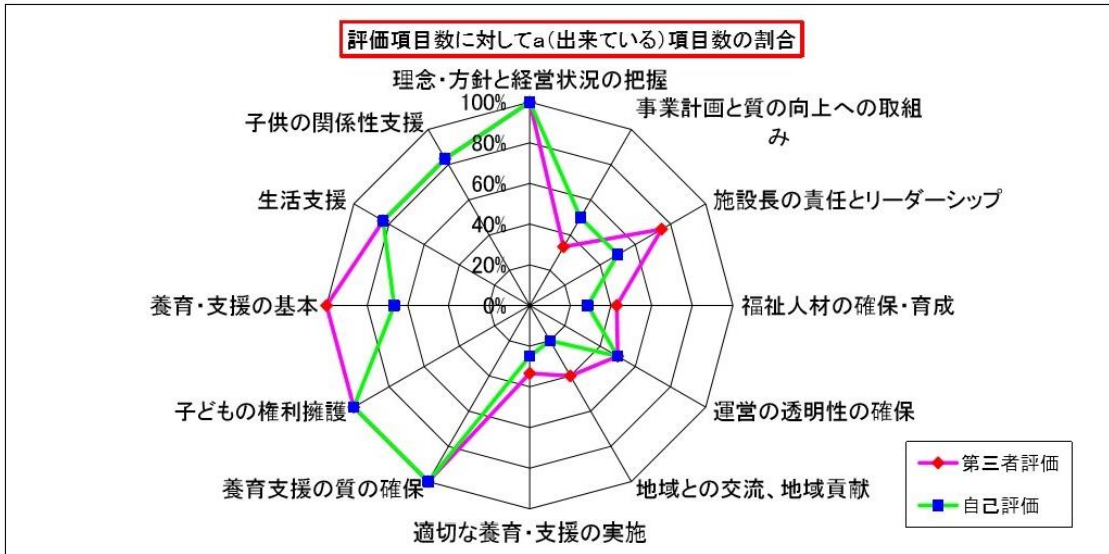
単年度の事業計画は、中・長期計画を踏まえて適切に策定されている。事業計画内の基本目標に記載があり、さらに実施目標として詳細に列記されている。計画の内容は、職員の獲得に向けた働きかけや養成教育の充実、さらには労働環境の整備まで現実的かつ実行可能な内容となっている。しかし、数値目標や具体的な成果を設定するまでに至っていない。期中での進捗の管理や、年度終了時に実施状況の評価を的確に行うためには、計画の段階で具体的な目標数値または成果を設定しておくことが望ましい。

◆BCP（事業継続計画）の策定

「緊急時対応マニュアル」が整備されており、体制や役割は記載されているが、BCP（事業継続計画）が策定されていない。大規模災害の発生後に、地域の早期復興を可能にするのが、福祉関係施設（保育所、障害者施設、高齢者施設、社会的養護関係施設等）の早期事業再開である。その大きな使命に応えるためにも、BCP（事業継続計画）の早期の策定を期待したい。

⑧ 第三者評価結果に対する施設のコメント

この度の評価を真摯に受け止め、今後の施設運営に役立てたいと思います。



評価項目数	第三者評価							自己評価						
	結果数 a	結果数 b	結果数 c	a%	b%	c%	a+0.5b/項目数	結果数 a	結果数 b	結果数 c	a%	b%	c%	a+0.5b/項目数
理念・方針と経営状況の把握	3	3	0	100%	0%	0%	100%	3	0	0	100%	0%	0%	100%
事業計画と質の向上への取組み	6	2	4	33%	67%	0%	67%	3	3	0	50%	50%	0%	75%
施設長の責任とリーダーシップ	4	3	1	75%	25%	0%	88%	2	2	0	50%	50%	0%	75%
福祉人材の確保・育成	7	3	4	43%	57%	0%	71%	2	5	0	29%	71%	0%	64%
運営の透明性の確保	2	1	1	50%	50%	0%	75%	1	1	0	50%	50%	0%	75%
地域との交流、地域貢献	5	2	3	40%	60%	0%	70%	1	4	0	20%	80%	0%	60%
適切な養育・支援の実施	12	4	8	33%	67%	0%	67%	3	9	0	25%	75%	0%	63%
養育支援の質の確保	6	6	0	100%	0%	0%	100%	6	0	0	100%	0%	0%	100%
子どもの権利擁護	2	2	0	100%	0%	0%	100%	2	0	0	100%	0%	0%	100%
養育・支援の基本	3	3	0	100%	0%	0%	100%	2	1	0	67%	33%	0%	83%
生活支援	12	10	2	83%	17%	0%	92%	10	2	0	83%	17%	0%	92%
子供の関係性支援	6	5	1	83%	17%	0%	92%	5	1	0	83%	17%	0%	92%
合計	68	44	24	65%	35%	0%	82%	40	28	0	59%	41%	0%	79%

9. 企業主導型保育事業について

みどり園の購入した園舎北側の土地に、分園型の小規模グループケア施設を建設する際に施設の多機能化や、人材確保の問題を軽減する目的で、企業内保育施設を併設できればという計画を示しておりましたが、法人の人材流出を食い止めるべく、保育施設の計画を前倒しで次年度からみどり園の2階の空き部屋を使用して実現できないかと、富士市の保育幼稚園課と9月4日に協議を行い、9月9日に担当者の現地調査を受けるなど、具体的に計画を進めています。富士市から企業主導型保育事業の実施を進められ、(財)児童育成協会の運営費補助を申請するように計画を進める等の確認を行いました。今後法人事業として計画を進めます。

企業主導型保育事業の概要

名 称 : 企業主導型保育施設さくら保育園

開 設 日 : 令和2年3月1日

開 設 場 所 : 恩賜記念みどり園2階

保育室・乳児室・ほふく室・子どもトイレ

※みどり園内で実施するのは3年程度

対象児・定員 : 0歳～2歳児 : (0歳児:1名・1～2歳児5名)

職 員 配 置 : 園長+常勤保育士2名+非常勤保育士1名+常勤事務員1名

開設日・時間 : 月～土 7時00分～18時00分

Ⅲ. 施設整備等一覧

1. 固定資産計上取得物品等

① 建物・建物取得支出

(単位:円)

内 容	数量	設置及び使用場所(使用者等)	金額
沐浴ユニット	1	観察室(子ども)	590,760

② 機械及び装置取得支出

(単位:円)

内 容	数量	設置及び使用場所(使用者等)	金額
水源井戸水中ポンプ	1	法人敷地内(ひまわり・みどり)	249,480
暖房用ボイラー	1	ボイラー室(職員)	1,780,000

③ 器具および備品取得支出

(単位：円)

内 容	数量	設置及び使用場所（使用者等）	金額
コーケンベビー (沐浴練習ベビー)	1	ナースプール(職員研修用)	116,640
レサシベビー (応急手当訓練用ベビー)	1	ナースプール(職員研修用)	167,184
迷惑電話録音機能 「NTT音声メールセット」	1	構内電話(職員)	410,400
防災倉庫	1	園庭(子ども・職員)	257,040
日除けオーニング	2	2階プレイルーム西側(子ども)	756,000
避難車兼お散歩カー	1	園舎北側(子ども)	118,000
調乳カウンター	1	ナースプール(職員)	312,400
避難器具	1	2階ベランダ(子ども・職員)	1,058,400

④ 機械及び装置 除却

(単位：円)

内 容	数量	設置及び使用場所（使用者等）	期末帳簿額
モニター付きインターホン	1	玄関(来客者)	1

IV. 基本目標の達成状況

1. 基本目標 1

乳幼児の愛着形成を重視し、よりよい関係作りを心掛けた心身の発達支援を行います。また、より家庭的な養育環境構築のための施策を実施します。

(1) 小規模グループケアの実施について(基本目標1 実施目標①)

当初は2歳以上の幼児4名を対象にしていたましたが、年度途中で新たに2名を追加して2歳～4歳迄の6名を対象に、園舎2階で小規模グループケアを実施しました。昨年度はできなかった加算事業の申請も行いました。その他の子ども達についても、養育形態の小規模化に取り組みました。

(2) 小児精神科医師による診察とビデオカンファレンス

(基本目標 1 実施目標②)

小児精神科医の診察や、助言を受けながら関わりの難しい乳幼児への関わり方を模索する取り組みを計画しておりましたが、講師の体調不良のため延期となり、その後コロナウイルス感染拡大のため再延期となりました。

講師：山崎知克医師

開催期日：令和2年2月15日(日)10:30～(中止→延期)

(3) 発達の遅れた乳幼児の支援の充実に関する取組について

(基本目標 1 実施目標②)

平成24年の静岡県のモデル事業がきっかけで始めたリトミックも5年目を迎え、令和元年度も隔週1回60分ずつ、幼児のグループを対象に年間延べ24回実施することができました。また、平成27年度から園独自の事業となったプレイセラピーを発達に課題を持つ5名の幼児を対象に、毎週金曜日と、隔週の火曜日の午前中に実施しました。1日2名程度の設定で、年間29回、延べ58セッションを受けることができました。

① リトミック 開催回数：24回対象児童1歳6ヶ月以上

② プレイセラピー 開催回数：29回対象児童2歳以上5名

(4) 職員の養成に関する取組について (基本目標 1 実施目標④)

全国乳児福祉協議会をはじめとする乳児院業界が主催する全国規模の研修会や、県内の研修会に延べ100名の職員を参加させることができました。また、法人内の研修会や施設独自の研修会や勉強会も充実させることができました。

① 業界・関連研修会 全18回 30名参加

② その他の県外研修会 全3回 4名参加

③ 県内研修会 全47回 66名参加

④ 法人内研修会・講習会 全9回 40名参加

⑤ 施設内研修会・勉強会 企画数14 実施回数 延44回 196名参加

(詳細は別添資料参照)

(5) 「わらべ唄を使った遊び」と小道具の使い方と作り方

(基本目標 1 実施目標⑤)

富士市の公立保育園退職職員の方を講師に招き、「わらべ唄」を使った遊びの展開方法や、手遊び等に使用する小道具の製作を職員に学ばせるための研修会を児童養育中に開催しました。子ども達にも大変好評で、次年度も開催予定です。

講師：田畑静代氏 畦高京子氏

開催場所：みどり園1階乳児室・プレイルーム

開催日：①令和元年 5月20日(月)9:30～10:45 子ども15名・職員9名
 ②令和元年 6月24日(月)9:30～10:45 子ども16名・職員10名
 ③令和元年 7月22日(月)9:30～10:45 子ども15名・職員8名
 ④令和元年 11月25日(月)9:30～10:45 子ども19名・職員10名
 ⑤令和元年 12月24日(火)9:30～10:45 子ども19名・職員10名
 ⑥令和2年 2月17日(月)9:30～10:45 子ども22名・職員8名



(5)園外保育の実施について(基本目標1 実施目標⑤)

入所児と担当養育者が1対1での関係を深めることを目的とした日帰りの社会体験を令和元年度は11回実施し、延べ66名児童が参加しました。

(5)-①園外保育の実績

年月日	行先・目的等	児童数	職員数	備考
平成31年 4月13日	ロゼスプリングコンサート	3	3	公用車使用
令和元年 5月14日	外食:OMOCHA	11	11	公用車使用
令和元年 6月17日	買い物体験等:アピ タ	5	3	公用車使用
令和元年 6月17日	外食:不二家	6	6	公用車使用
令和元年 10月 5日	朝霧フードパーク	4	5	公用車使用
令和元年 10月13日	中央消防署・マクドナルド	4	4	公用車使用
令和元年 10月13日	吉原公園(弁当持 参)	7	5	公用車使用
令和元年 10月28日	アンパンマンミュージアム	12	14	貸し切りバス
令和元年 12月16日	富士川楽座	4	4	公用車・公共機関
令和 2年 3月 8日	いちごやさん・う宮あ〜な	6	6	公用車・公共機関
令和 2年 3月11日	熊野神社・望月商店	4	5	公用車使用
延べ人数		66	66	

園外保育

朝霧フードパーク R1. 10. 5



アンパンマンミュージアム R1. 10. 28



(6)ホームカミングデーの実施（基本目標 1 実施目標⑥）

アフターケアの一環として、ひまわり園や県内の児童養護施設 4 施設の協力を得て、退所した子ども達を招いたホームカミングデーを開催しました。思い出の場所の振り返りができる交流の機会となり、子どもも、職員も、OB・OG・現役と、大勢の懐かしい顔が集まり、懐かしい味を堪能し、楽しいひとときを過ごすことができました。県内の児童養護施設に措置変更された子ども 5 名も参加してくれました。

昔、「芙蓉会大運動会」を行っていた 11 月 3 日に、毎年開催する約束をしました。

開催期日：令和元年 11 月 3 日（日）

10：00～15：00

参加者数：利用者 OB・OG：23 名

その家族多数

現役利用者：33 名

職員 OG：12 名

現役職員：28 名

合計：96 名 + α （利用者家族）



2. 基本目標2

乳幼児の権利擁護について職員に徹底します。

また、福祉施設第三者評価を受審し、その結果を基に、充実した支援を心掛けます。

(1)全国乳児福祉協議会倫理綱領等の活用等による養育の振り返り等（基本目標2 実施目標①・②）

全国乳児福祉協議会が作成した「倫理綱領」や「より適切な関わりをするためのチェックリスト」を会議の始める前に全員で読みながら確認を行い、職員各自の行動を振り返る機会を設け、子ども達の権利擁護に努めました。

また、月例会やケース会議時に、全国の乳児院や児童養護施設で起こっている施設内虐待や、養育不全状況についての事例を提示しながら、園内の養育について検証する時間を設けました。

(2)自己評価・第三者委員会における、令和元年度の自己評価等の実施

（基本目標2 実施目標③）

令和元年度も全職員を対象とした自己評価を実施し、自己評価・第三者評価委員会のメンバーが集計を行った結果を、全体会開催して、全職員による状況の確認と、情報共有による見識の修正を行うと共に、前年度に作成した、短期目標や中長期目標の達成状況を確認し、令和元年度の短期目標や中長期目標を作成しました。

自己評価・第三者委員会開催回数 : 8回(全体会)

(3)リスクマネジメント委員会の開催について（基本目標2 実施目標④）

平成30年度よりリスクマネジメント委員会を発足させました。代表者会議のメンバーを中心に事故報告やインシデントリポートを検証し、改善点を模索する取り組みを行い、養育上の修正点等や、注意喚起を、月例会やケース会議で報告する形式を確立しました。

リスクマネジメント委員会開催回数 : 12回

(4)児童福祉施設第三者評価の受審（基本目標2 実施目標⑤）

児童福祉法で3年に一度受審することが定められている「第三者評価」を受審しました。

評価結果を真摯に受け止め、職員と共有し、より良い子どもたちの養育環境の構築に繋がられるように努力します。

評価実施日 : 令和元年11月26日(火)

評価機関 : 中部評価センター

3. 基本目標3

感染症発症時の対応及び、夜勤帯の緊急事態等への対応の強化を図ります。

(1) オゾン殺菌装置の設置 (基本目標3 感染症発生時の対応 環境整備)

感染症対策の強化をするため、玄関等出入り口付近にオゾン発生除菌装置3台を設置し、24時間の断続運転(30分間隔)を実施し、外部からウイルス等の病原菌を施設内侵入対策の強化を図りました。

(正面玄関・職員通用口・厨房出入り口に設置)

設置日 : 令和元年12月18日

施工金額 : 297,000円

オゾン発生除菌装置本体



玄関への取り付け状態



(2) 観察室への沐浴槽の設置 (基本目標3 実施目標④)

緊急一時保護児からの感染症感染拡大を予防するために観察室に沐浴槽を設置しました。これにより、観察期間中に一時保護した乳幼児が感染症の潜伏期間でも観察室から出ること無く、毎日快適に沐浴ができるようになりました。

設置日 : 令和元年6月6日

施工金額 : 590,760円

(3) 乳児蘇生トレーニング用マネキン及び沐浴等多目的実習用新生児モデルの導入 (基本目標3 実施目標⑤)

老朽化した乳児蘇生トレーニング用マネキン(レサシベビー)の買い換えと、沐浴等多目的実習用新生児モデルを新規購入し、乳児の心肺蘇生の反復練習や、新任職員の乳児沐浴訓練に活用しています。これらの導入で、職員が個人で、自分の好きな時間に反復練習を行うことが可能となりました。

乳児蘇生トレーニング用マネキン : 令和元年5月31日購入 167,184円

沐浴等多目的実習新生児モデル : 平成31年4月26日購入 116,640円

乳児蘇生トレーニング用マネキン(中)と沐浴等多目的実習新生児モデル(左・右)



(4)入所児の容体急変時の対応訓練の開催について

(基本目標 3 実施目標⑤)

乳児突然死症候群（SIDS）や入所児童の容体の急変、また、感染症対策等に適切に対応できるように、人工呼吸器ユニット「118 救急車を呼ぶ前に」の取り扱い講習会をはじめとする園内研修の開催と、看護師が主催した直接処遇職員への反復訓練や勉強会を実施しました。実施回数は延べ 44 回、参加人数は延べ 178 名でした

NO.	開催日	研 修 名	参加人数
1	令和元年5月21日	脱水予防について	25
2	令和1年5月27日	人工呼吸器ユニット118取り扱い研修会	9
3	令和元年6月15日~	沐浴について（指導・実技を含む）R1.8.30迄 全14回	14
4	令和元年7月8日~	抱っこ・授乳・オムツ交換について（指導・実技を含む）R1.8.29迄 全3回	4
5	令和元年9月1日~	救急蘇生について（実技を含む）R2.2.11迄 全17回開催	21
6	令和元年12月2日~	手洗いチェック（実技を含む）R1.12.13迄 全3回開催	25
7	令和2年12月24日	座薬について	15
8	令和2年1月20日	スキンケアについて	16
9	令和2年2月25日	ミルクの飲ませ方について	16
10	令和2年3月9日	梅毒について	19
11	令和2年3月23日	アルコール消毒について	14
延実施回数 44回			延参加人数 178

(5)抗インフルエンザ薬の予防投与の予算化について

(基本目標 3 実施目標⑥)

前年度にインフルエンザの園内感染があったことから、抗インフルエンザ薬の予防投与費用を入所児だけでなく職員分も予算計上することができました。

しかし、11月に発生したRSウイルス感染症以降感染症の園内感染がありませんでした。

4. 基本目標 4

求められる乳児院の将来像を考慮し、地域ニーズに答えられるような新規事業や、園舎の建て替えに向けた準備を進めます。

(1) 分園型小規模グループケアの実施に向けた取組について

(基本目標 4 実施目標①)

厚生労働省は「分園型」の効果は乳児院については余り意味がないという見解を示し始めました。このため、園舎裏への小規模化施設の建設については一時保留としました。

園内での小規模グループケアは本年度も実施しており、加算申請も行うことができました。

分園の建設については暫く様子を見ることにします。

(2)企業主導型保育事業の併設について（基本目標 4 実施目標①・③）

みどり園の購入した園舎北側の土地に、分園型の小規模グループケア施設を建設する際に施設の多機能化や、人材確保の問題を軽減する目的で、企業内保育施設の併設を計画しておりましたが、法人の人材流出を食い止めるべく、富士市から企業主導型保育事業の実施について助言を得て、保育施設の計画を前倒しでみどり園の2階の部屋を使用して、令和2年3月1日に開設致しました。

企業主導型保育事業の概要

名 称：企業主導型保育施設さくら保育園

開 設 日：令和2年3月1日

開 設 場 所：恩賜記念みどり園2階

保育室・乳児室・ほふく室・子どもトイレ

※みどり園内で実施するのは3年程度

対象児・定員：0歳～2歳児：（0歳児：1名・1～2歳児5名）

職 員 配 置：園長＋常勤保育士2名＋非常勤保育士1名＋常勤事務員1名

開設日・時間：月～土 7時00分～18時00分

(3)先駆的施設への視察研修の中止について（基本目標 4 実施目標②）

みどり園の今後の施設展開を検討する上での参考とするため、先駆的施設の施設見学を事業計画の中に組み入れていましたが、保護単価の改定が示されない中で、暫定定員の改定で過払い分の精算を行ったため、事業資金の不足が懸念されたため、視察研修を中止しました。

(4)ショートステイ事業や、赤ちゃん110番電話相談事業について

（基本目標 4 実施目標③）

令和元年度も地域貢献事業として富士市のショートステイ事業の受託と、赤ちゃん110番電話相談事業を行いました。富士市のショートステイは緊急一時保護と重複してしまい観察室が使用できなかったため、0歳男児を4日間お預かりした1件に止まりました。

また、赤ちゃん110番電話相談については問い合わせがありませんでした。

(5)高齢者の買い物支援事業について（基本目標 4 実施目標③）

吉原西部地域包括支援センターや、児童養護施設ひまわり園の協力と、市議会議員や今泉地区民生児童委員の皆様の参画を得て法人が実施している、「買物送迎プロジェクト」に職員の派遣や、公用車の貸し出しという形で協力することができました。

職員派遣回数・派遣人数：53回・延152名

公用車貸出台数：延90台（キャラバン53回・ホビオ35回）

(6) 電話機の防犯機能について（基本目標 4 実施目標④）

乳児院は女性職員が夜勤をしている職場なので不審者からの迷惑電話が多く掛かってくる傾向が強く、近年全国的に増えている。みどり園でも昔から悩まされており、近年は男性の声で「人形の寝かし方を教えて欲しい」という問合せが、昼夜を問わず入るようになっていたので、既存のビジネスフォンに録音機能を持たせました。それにより迷惑電話が減ってきました。

設置日：令和元年5月17日

購入金額：410,400円

5. 基本目標 5

小規模化や機能強化等に対応できる人材の獲得や養成をめざします。

(1) 児童福祉を学ぶ大学生アルバイトの雇用について

社会福祉学部で児童福祉を学ぶ大学生や、公認心理師を目指す大学院生をアルバイト採用し、乳児院への理解を深めて貰いました。大学院生は児童指導員兼心理療法担当職員として令和2年度に常勤採用となりました。

(2) 人材獲得への取り組み（基本目標 5 実施目標②）

小規模化や新規事業展開を考え、人材獲得のために静岡県社会福祉協議会内の人材センターが実施している就職支援企画へ参加しました。また、以前から行っている学生アルバイトの募集も保育士養成校に継続して行っていることに加え、富士市内出身者で他県の福祉職養成校に通っている大学生を中心に、長期休みのアルバイト募集を行いました。

令和元年度は2名のアルバイト学生が保育士として勤務してくれています。

1) 2019 静岡福祉の就職&進学フェア

開催期日：令和元年6月9日(日)

開催場所：プラサヴェルデ

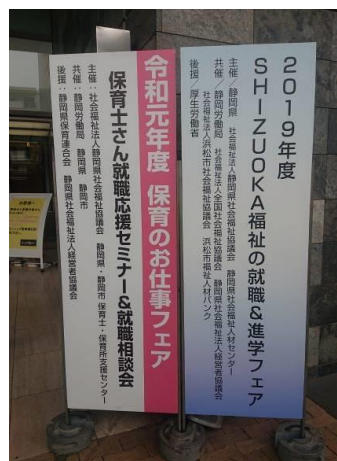
参加職員数：2名

2) 令和元年度 保育のお仕事フェア

開催期日：令和元年6月23日(日)

開催場所：グランシップ 大ホール 海

参加職員数：2名



(3) 園内の職員研修の充実について（基本目標 5 実施目標②）

新規採用職員の養成教育や、職員のスキルアップを目的とした園内研修や、勉強会を延べ 50 回開催しました。特に救急蘇生法や、新任職員研修には力を入れて、直接処遇職員や新任職員は全員受講できるように対応しました。参加人数は延べ 214 名になりました。

施設内研修会・勉強会 企画数18・実施回数 延50回 214名参加

NO.	開催日	主催・講師等	研修名	開催場所	参加人数
1	4月1日	みどり園	新任職員研修①（新任職員の心構え・権利擁護等）	みどり園：会議室	4
2	5月21日	みどり園	脱水予防について	みどり園：1階廊下	25
3	5月27日	みどり園	人工呼吸器ユニット118取り扱い研修会	みどり園：会議室	9
4	6月15日～	看護師	沐浴について（指導・実技を含む）R1.8.30迄 全14回	みどり園：沐浴室	14
5	6月21日	保育士	新任職員研修②（通院手順・報告書作成要領等）	みどり園：会議室等	4
6	7月8日～	看護師	抱っこ・授乳・オムツ交換について（指導・実技を含む）R1.8.29迄 全3回	みどり園：診察室・乳児室1	4
7	9月1日	防火管理者	防災器具の取り扱いについて①	みどり園：園庭等	7
8	9月1日～	看護師	救急蘇生について（実技を含む）R2.2.11迄 全17回開催	みどり園：観察室等	21
9	11月1日	防火管理者	防災器具の取り扱いについて②	みどり園：園庭等	7
10	12月2日～	看護師	手洗いチェック（実技を含む）R1.12.13迄 全3回開催	みどり園：観察室等	25
11	12月24日	看護師	座薬について	みどり園：1階廊下	15
12	1月20日	看護師	スキンケアについて	みどり園：1階廊下	16
13	1月23日	みどり園	乳児院初任職員研修会（領域1～領域3）	みどり園：会議室	5
14	2月8日	保育士	新任職員研修③（業務の振り返り等）	みどり園：園内各所	3
15	2月22日	保育士	新任職員研修③（業務の振り返り等）	みどり園：園内各所	1
16	2月25日	看護師	ミルクの飲ませ方について	みどり園：1階廊下	16
17	2月28日	保育士	新任職員研修④（新生児対応・業務の振り返り等）	みどり園：園内各所	4
18	3月9日	看護師	梅毒について	みどり園：1階廊下	19
19	3月23日	看護師	アルコール消毒について	みどり園：1階廊下	14
20	3月24日	みどり園	乳児院初任職員研修会（領域1～領域3）	みどり園：応接室	1
延実施回数 50回			延参加人数		214

人工呼吸器ユニット118取り扱い研修会 2019.5.27



救急蘇生について個別研修



V. 老朽化等による環境整備事業について（環境整備・修繕工事・その他）

1. 迷惑電話防止録音機能付追加工事

男性からの育児相談で、相談を進めていくと実は人形をあやしているという迷惑電話が頻回にかかる事や、保護者対応の向上を目的として、既存電話に録音機能および、録音を行う音声ガイダンスが流れるような機能を追加しました。

施工実施日：平成31年 4月 3日

施工金額：411,000円

2. 園庭遊具補修工事（環境整備・緊急対策）

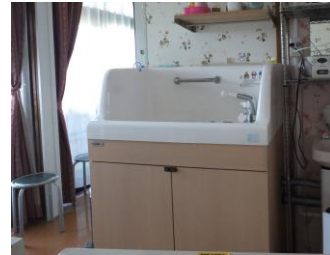
園庭のジャングルジムの支柱金属部分が腐食して穴が空き、子どもが指を入れる危険が生じたため緊急で支柱の取り替え工事を実施しました。

施工実施日：令和元年 5月 8日

施工金額：270,000円

3. 観察室への沐浴層の設置工事

緊急一時保護児からの感染症感染拡大を予防するために観察室に沐浴層を設置しました。これにより、観察期間中に一時保護した乳幼児が感染症の潜伏期間でも観察室から出ること無く、毎日快適に沐浴ができるようになりました。



設置日：令和元年 6月 6日

施工金額：590,760円

4. オーニングの追加について（環境整備・緊急対策）

現在使用している 2 階プレイルームの室内温度が夏の日差しが強くエアコンを使用しても下がりませんので、西側に面している窓部分 2カ所に防炎素材を使用したオーニングを追加して日除け対策を実施しました。

施工実施日：令和元年 6月20日

施工金額：718,000円

5. 浴室排水溝グレーチング等取り替え工事（環境整備・緊急対策）

子ども浴室の排水溝グレーチング周辺とおむつ交換台が老朽化し、子どもの足等を傷つける恐れが生じたため緊急に取り替え工事を実施しました。

施工実施日：令和元年 6月29日

グレーチング施工金額：195,000円

おむつ交換台取り替え金額：324,000円

6. サンデッキ出入り口扉修繕工事（環境整備・緊急対策）

プレイルームからサンデッキへの出入り口の網戸が老朽化して危険が生じたため、網戸付きの扉への取り替え工事を実施しました。

施工実施日：令和元年 7月23日

施工金額：312,000円

7. サンデッキ芝生出入り口の間隙改修工事（環境整備・緊急対策）

サンデッキから芝生への出入り口の扉にパンチングメタルが設置していないため、0～1歳児が柵の間に頭を入れてしまう危険が生じたため、4カ所の扉部分にもパンチングメタルを張る工事を実施しました。

施工実施日：令和元年 7月23日 施工金額：390,000円

8. 防災型発電機の機関点検について

令和元年8月27日(火)に実施した防災型発電機の稼働試験時に業者より、大型トラックのエンジンを使用している為、緊急時の動作不良を防ぐためには、車検同様に3年に1度は機関点検が望ましいと提案されたので実施しました。

点 検 日：令和元年10月17日 施工金額：170,000円

9. 給湯用ボイラーの取り替え工事及び追加配管工事について

平成11年から使用してきた給湯用ボイラーが老朽化しており、本年度の取り替え計画を立てていますが、既存ボイラーと同性能のボイラーが製造中止となり、高性能ボイラーを設置するに当たり高架水槽からの直接給水が必要なため配管の新設などの追加工事を行いました。

給湯用ボイラー設置日：令和元年10月28日

施工金額：1,780,000円

ボイラー用配管工事実施日：令和元年10月27日

施工金額： 918,000円

10. 避難用シューター設置について

企業支援型保育事業をみどり園2階で実施すべく、富士市保育幼稚園課の担当者の現場確認時に、避難路が内階段の2カ所なので、2階プレイルームベランダ付近に避難用のシューターを設置することが望ましいという助言を受けたので、事業開始前に設置しました。

設 置 日：令和元年11月12日 購入金額：1,058,400円



11. オゾン殺菌装置の設置（環境感染症対策・環境整備・修繕工事 追加）

感染症対策の強化をするため、玄関等出入り口付近にオゾン発生除菌装置3台を設置し、24時間の断続運転（30分間隔）を実施し、外部からウイルス等の病原菌を施設内侵入対策の強化を図りました。

（正面玄関・職員通用口・厨房出入り口に設置）

設 置 日：令和元年12月18日 施工金額：297,000円



12. 調乳台設置工事について

診察室や観察室に乳児を隔離している都合上、ナースプールに調乳スペースを設置する必要が生じているので、衛生面に配慮した調乳台を設置しました。

設 置 日：令和 2年 2月20日 施工金額：312,400円

13. 屋上の防水工事及び2階廊下のヒビ割れ修繕工事

（環境整備・緊急対策）

先日実施した特殊建築物の建物検査の結果、平成23年度に実施した屋上の底部分の防水工事の老朽化が進んでいることや、2階廊下部分にヒビ割れがあることの指摘を受けて、富士市からも修繕を行うように指導を受けましたので、緊急に応じて修繕工事を行いました。

屋 上 防 水 工 事 実 施 日：令和 2年 3月27日

施工金額：473,000円

2階廊下張り替え工事実施日：令和 2年 3年 5日

施工金額：870,760円

14. 処遇改善費の支給について

社会的養護処遇改善加算が本年度も支給されることになりました。本年度分の支給金額の概算が出ましたので、一時金として本年度中に全職員を対象に支給しました。

支 給 日：令和 2年 3月 31日（火）

改善費加算額：民間給与改善費の3%＋その他の加算/職員数

支 給 総 額：6,827,669円（事業主負担社会保険料込）

IV その他の事業について

1. 高齢者の買い物支援事業について

吉原西部地域包括支援センターや、児童養護施設ひまわり園の協力と、市議会議員や今泉地区民生児童委員の皆様の参画を得て、昨年より実行委員会を立ち上げた、「買い物送迎プロジェクト」、駿河台地区の買い物に支援が必要とされる高齢者への送迎サービスを提供するための事業ですが、本年度は今泉の3地区で隔週2回実施できるようになり、実施回数は通算で57回(年度内53回)利用者は3月末で延べ260名(年度内241名)となりました。(※別表参照)



別表

買物送迎プロジェクト 参加者数・スタッフ数等のまとめ												
実施回数	地区・その他	実施日	参加者数	参加スタッフ数			スタッフ合計	公用車使用				備 考
				地域包括・みぎわ	ひまわり園	みどり園		福祉推進会	キャラバン	ホビオ	包括7台	
試行：1	試行・駿河台	2018-12-18	7	3	0	4	7	3	○	○	○	
試行：2	試行・駿河台	2019-01-15	4	2	0	3	5	2	○	×	○	
試行：3	試行・駿河台	2019-02-19	4	3	0	4	7	1	○	×	○	
試行：4	試行・駿河台	2019-03-19	4	1	0	3	4	1	○	×	×	
1	駿河台	2019-04-11	4	1	2	3	6	1	○	×	○	
2	依田橋	2019-04-25	5	3	1	1	5	1	○	○	×	民生委員見送り1名
3	駿河台	2019-05-09	4	2	1	3	6		○	○	×	
4	鍛冶町	2019-05-23	7	3	1	3	7	1	○	○	×	
5	鍛冶町	2019-06-13	3	3	2	3	8	1	○	○	○	富士市都市整備部都市計画課公共交通推進担当1名
6	駿河台	2019-06-13	7	3	2	3	8		○	○	○	富士市保健部高齢者支援課地域包括支援担当1名
7	依田橋	2019-06-28	8	2	1	3	6		○	○	×	今泉地区福祉推進会1名
8	鍛冶町	2019-07-11	5	2	1	3	6		○	○	×	
9	駿河台	2019-07-11	7	2	1	3	6	1	○	○	×	
10	依田橋	2019-07-25	1	1	0	2	3		○	×	×	
11	鍛冶町	2019-08-08	5	3	2	3	8		○	○	○	
12	駿河台	2019-08-08	8	1	2	3	6		○	○	×	
13	依田橋	2019-08-22	0	0	0	3	3		○	×	×	参加予定者に休止の誤情報
14	依田橋	2019-09-03	6	1	0	3	4		○	○	×	
15	鍛冶町	2019-09-12	5	1	2	2	5		○	○	×	
16	駿河台	2019-09-12	2	1	2	2	5		○	×	×	※駿河台3丁目公会堂でホビオ帰す。
17	依田橋	2019-09-17	6	2	1	2	5		○	○	×	
18	鍛冶町	2019-09-26	5	2	1	2	5		○	○	×	
19	駿河台	2019-09-26	4	2	1	2	5		○	×	×	※駿河台3丁目公会堂でホビオ帰す。
20	依田橋	2019-10-01	6	2	2	2	6		○	○	×	
21	鍛冶町	2019-10-10	4	0	3	2	5		○	○	×	
22	駿河台	2019-10-10	4	0	3	2	5		○	×	×	見送り：町内会長/市議 ※駿河台3丁目公会堂でホビオ帰す。
23	依田橋	2019-10-15	7	1	2	2	5		○	○	×	見送り：町内会長
24	鍛冶町	2019-10-24	4	1	0	3	4		○	○	×	
25	駿河台	2019-10-24	5	1	0	2	3		○	×	×	見送り：町内会長※駿河台3
26	依田橋	2019-11-05	5	2	2	2	6		○	○	×	
27	鍛冶町	2019-11-14	4	2	2	2	6		○	○	×	
28	駿河台	2019-11-14	2	1	1	2	4		○	×	×	見送り：町内会長※駿河台3
29	依田橋	2019-11-19	4	1	2	2	5		○	○	×	
30	鍛冶町	2019-11-28	4	3	0	3	6		○	×	○	
31	駿河台	2019-11-28	3	1	0	2	3		○	×	×	見送り：町内会長※駿河台3
32	依田橋	2019-12-03	5	2	2	1	5		○	○	×	
33	鍛冶町	2019-12-12	5	2	1	3	6		○	○	×	
34	駿河台	2019-12-12	8	2	1	3	6		○	○	×	
35	鍛冶町	2019-12-26	5	0	2	2	4		○	○	×	
36	駿河台	2019-12-26	5	0	2	2	4		○	×	×	※駿河台3丁目公会堂でホビオ帰す。
37	鍛冶町	2020-01-09	4	1	1	3	5		○	○	×	
38	駿河台	2020-01-09	4	1	1	3	5	1	○	×	×	※駿河台3丁目公会堂でホビオ帰す。
39	依田橋	2020-01-21	2	0	0	3	3		○	×	×	
40	鍛冶町	2020-01-23	3	1	0	3	4		○	○	×	
41	駿河台	2020-01-23	4	1	0	3	4	1	○	×	×	※駿河台3丁目公会堂でホビオ帰す。
42	依田橋	2020-02-04	5	1	1	3	5		○	○	×	
43	鍛冶町	2020-02-13	4	2	1	3	6		○	○	×	
44	駿河台	2020-02-13	3	1	1	3	5	1	○	×	×	※駿河台3丁目公会堂でホビオ帰す。
45	依田橋	2020-02-18	6	2	1	3	6	1	○	○	×	
46	鍛冶町	2020-02-27	5	2	2	3	7	1	○	○	×	
47	駿河台	2020-02-27	4	2	2	3	7	2	○	×	×	※駿河台3丁目公会堂でホビオ帰す。
48	依田橋	2020-03-03	7	2	2	2	6	1	○	○	○	
49	鍛冶町	2020-03-12	5	3	1	4	8	1	○	○	○	
50	駿河台	2020-03-12	2	1	1	4	6		○	×	×	※駿河台3丁目公会堂でホビオ帰す。
51	依田橋	2020-03-17	4	1	1	3	5		○	○	×	
52	鍛冶町	2020-03-26	4	1	1	3	5	1	○	○	×	
53	駿河台	2020-03-26	3	0	1	3	4	1	○	×	×	
合計			260	87	65	152	304	23	57	36	10	

恩賜記念みどり園 令和元年度事業報告の附属明細書

- 資料 1 令和元年度入所実績表・入退所理由別表等

- 資料 2 平成31～令和元年度 疾病科別受診状況及び予防接種、健康診断、事故記録等

- 資料 3 平成30年度 園外保育実施実績

- 資料 4 平成31年～令和元年度 お楽しみ会行事献立及び、年間給食数

- 資料 5 平成31年～令和元年度 防災対策、避難訓練等の実施状況

- 資料 6 平成31年～令和元年度 保守点検実施状況

- 資料 7 平成31年～令和元年度 研修会、会議等参加実績

- 資料 8 令和元年 実習生の受け入れ状況

- 資料 9 平成31年～令和元年 ボランティアの受け入れ状況

- 資料10 平成31年～令和元年 家庭・家族支援等の状況について

- 資料11 平成31年～令和元年度 施設整備、改修・修繕工事等報告

- 資料12 施設運営改善等

事業報告附属明細書

資料1 平成31年～令和元年度入所実績表・入退所理由別表等

(1) 平成31年～令和元年度入所実績表

暫定定員 24

名

月別	性別	実人員				初日 充足率	一時保護	途中入退所			総計	定員30名 充足率	暫定24名 充足率
		男子	女子	計	初日 在籍 延べ数	%	延人数	延人数	内訳			%	%
									男子	女子			
平成31年	4月	10	8	18	540	60%	38	15	-5	20	593	66%	82%
令和元年	5月	9	9	18	558	60%	6	25	25	0	589	63%	79%
	6月	10	9	19	570	63%	1	17	17	0	588	65%	82%
	7月	11	9	20	620	67%	22	0	0	0	642	69%	86%
	8月	11	8	19	589	63%	52	0	0	0	641	69%	86%
	9月	11	8	19	570	63%	66	21	21	0	657	73%	91%
	10月	13	8	21	651	70%	69	-15	0	-15	705	76%	95%
	11月	13	7	20	600	67%	48	0	12	0	648	72%	90%
	12月	13	6	19	589	63%	26	0	0	0	615	66%	83%
令和2年	1月	13	6	19	589	63%	36	0	0	0	625	67%	84%
	2月	13	6	19	551	63%	114	0	0	0	665	76%	96%
	3月	13	7	20	620	67%	73	18	25	-7	711	76%	96%
	計	140	91	231	7,047		551	81	95	-2	7,679	70%	75%

(注) 表中の充足率は、定員30名および暫定定員28名で計算したものである。

(注) 表中の実人員数は、初日在籍の乳児の数である。

(注) 表中の途中入退所延人数は、月の途中で入退所した乳児の数、及び一時保護乳児数を含む

暫定定員計算(算式1)

$$\text{入所児童のみ } 7,128 \div 30.4 \text{ 日} \div 12 \text{ 月} \times 1.11(90\%) = 21.69$$

$$\text{一時保護含む } 7,679 \div 30.4 \text{ 日} \div 12 \text{ 月} \times 1.11(90\%) = 23.37$$

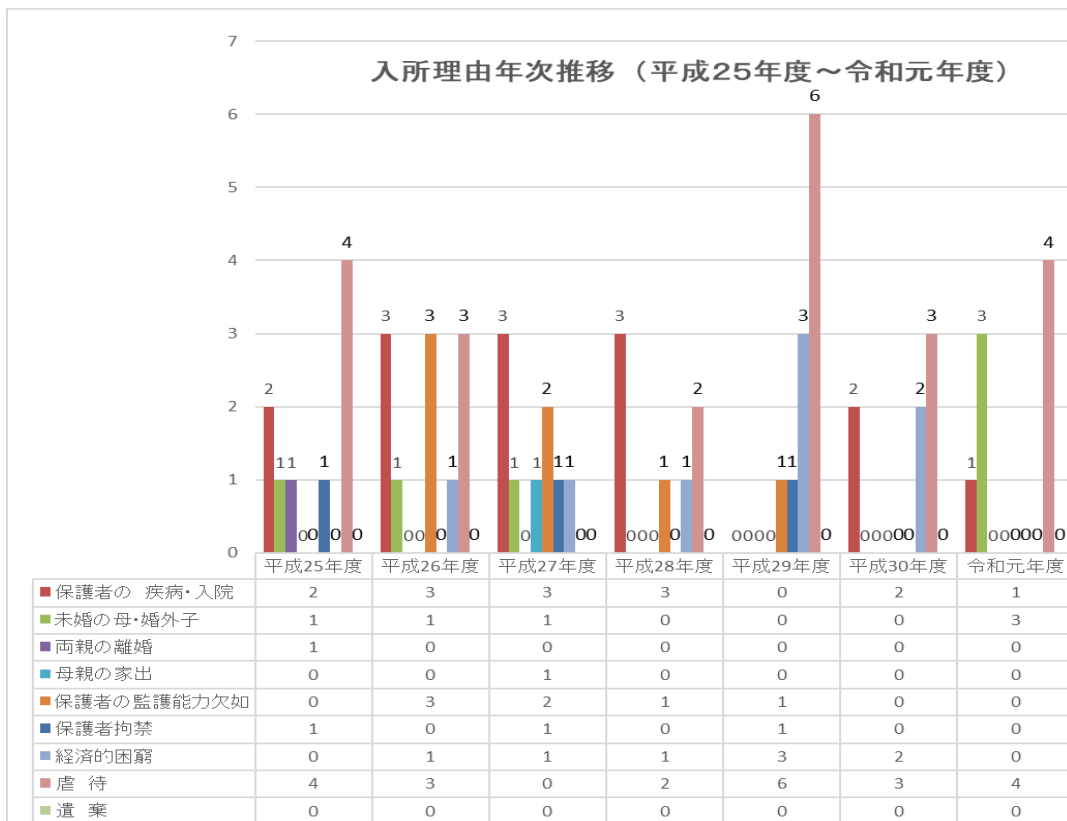
※ 計算式は厚生労働省雇用均等・児童家庭局からの通知によるものである。

(2) 平成31年～令和元年度 入退所理由別表

入所理由	人数	退所理由	人数		
1. 養育困難	3	1. 家庭引取	1		
(1) 保護者の疾病・入院	(1)	2. 里親・FH委託	1		
(2) 未婚の母・婚外子	(3)	3. 他施設に措置変更	4		
(3) 両親離婚	(0)			内訳	
(4) 母の家出	(0)			(1) 児童養護施設	(2)
(5) 保護者の養育能力欠如	(0)			(2) 障害児施設	(0)
(6) 保護者拘禁	(0)	(3) その他の施設	(2)		
(7) 経済的困窮	(0)				
2. 虐待	4	4. その他	0		
3. 遺棄	0				
合計	8	合計	6		
4. 一時保護 (措置入所への切替6名含)	23	一時保護解除(退所等) (家庭引取16名)	16		

*注1. 表中(1)～(2)の人数は入所・退所理由の細目内訳です。*注2. 入所理由は新規入所の人数

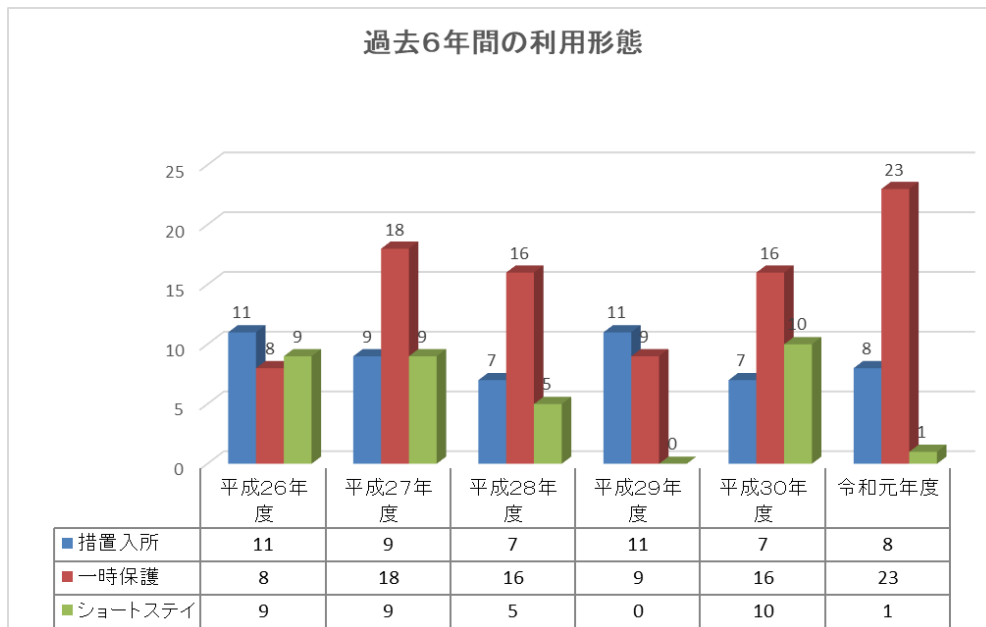
(2)－① 入所理由の年次推移



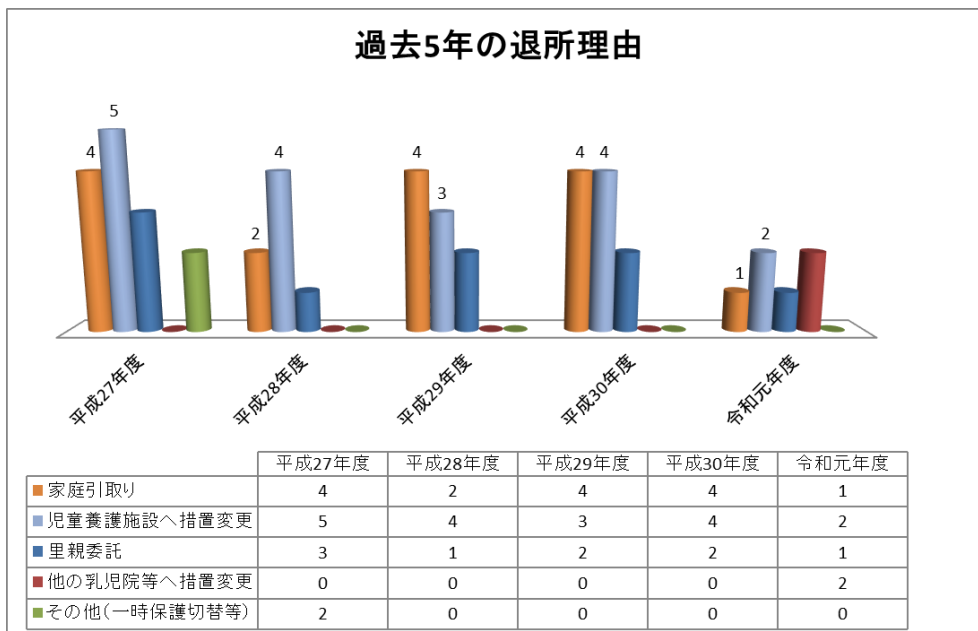
(2)－② 平成31年～令和元年度 富士市ショートステイの利用状況

年齢	利用人数	利用日数
2歳未満	1人	4日
2歳以上	0人	0日
合計	0人	4日
母親	0人	0日

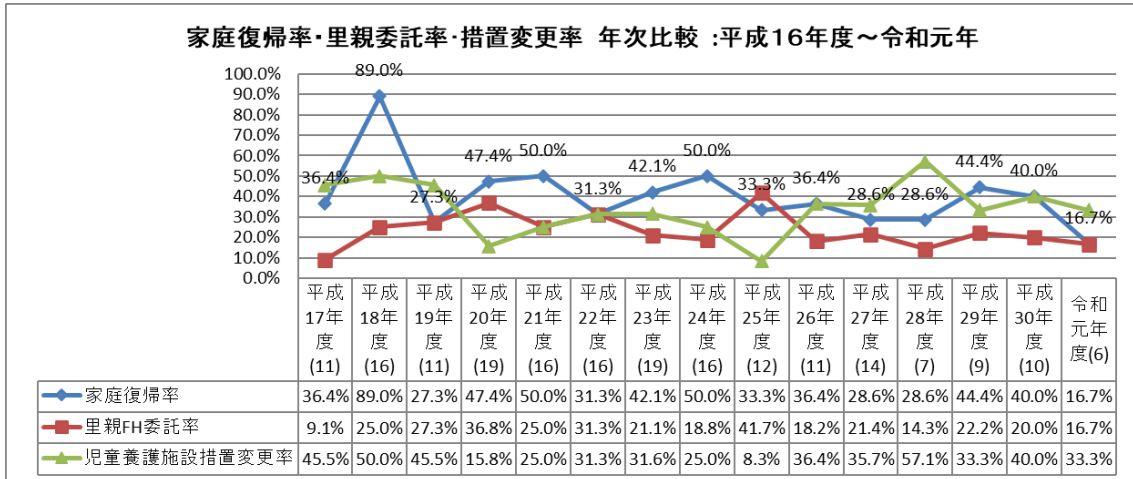
(2)－③ 利用形態の年次比較



(2)－④－1 退所理由年次比較



(2)－④－2 家庭復帰率・里親委託率・児童養護施設への措置変更率の年次比較



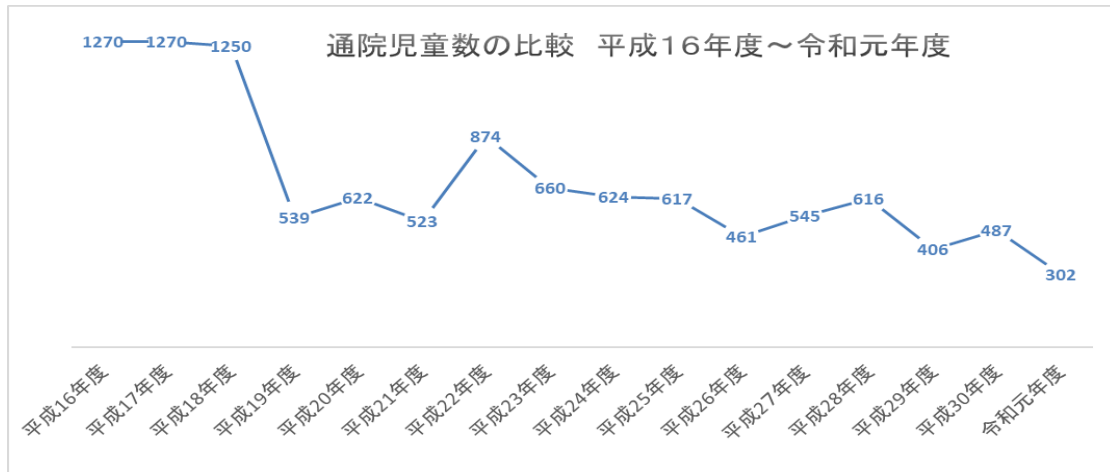
資料2 平成31～令和元年度 疾病科別受診状況及び予防接種、健康診断、事故記録等

(1) 通院及び予防接種・健康診断の記録 総受診件数 578件

(1)-① 平成31年～令和元年度月別通院児童数 (年間302件)

通院数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
いいずみファミリークリニック	23	12	19	22	1	8	8	19	10	5	5	3	135
小川内科小児科医院	6			4			1	4	1				16
かみで耳鼻咽喉科	4	2	1	3	1	3							14
米本皮膚科医院								2					2
海野皮膚科医院							4	2	1	4	3	6	20
片岡歯科医院	1	2	2	1		1		1	1	1		1	11
小森眼科クリニック (小森眼科経由:博宝堂)			1				1			1	2		5
瀨尾医院												1	1
土屋医院				2									2
神田川クリニック							2						2
沼津市立病院													0
富士宮市立病院		2	1	1						1	1	1	7
つちや耳鼻科医院								17	4				21
谷口医院													0
静岡済生会病院			1	1				1	1			1	5
こどもの心の診療所													0
前田整形外科							1				4		5
小田部産婦人科								1					1
朝岡眼科医院								1					1
富士市立中央病院													
(小児科)	3	2	3	6	2	4	3	3	4	1		2	33
(脳神経外科)								1					1
(皮膚科)	1												1
(救急外来)													0
県立こども病院													
(救急総合診療科)		1		3									4
(脳神経外科)	1	1		1									3
(循環器科)							1						1
(耳鼻科)								1					1
(眼科)						1							1
(作業療法科)		1											1
(理学療法科)		1											1
(新生児科)													0
(麻酔科)													0
富士市立救急医療センター							1	1					2
富士市立こども療育センター		2	1						1	1			5
通院数合計①	39	26	29	44	4	17	23	53	23	14	15	15	302

(1)-①-(2) 過去16年間の通院数の比較 (年間通院数の比較)

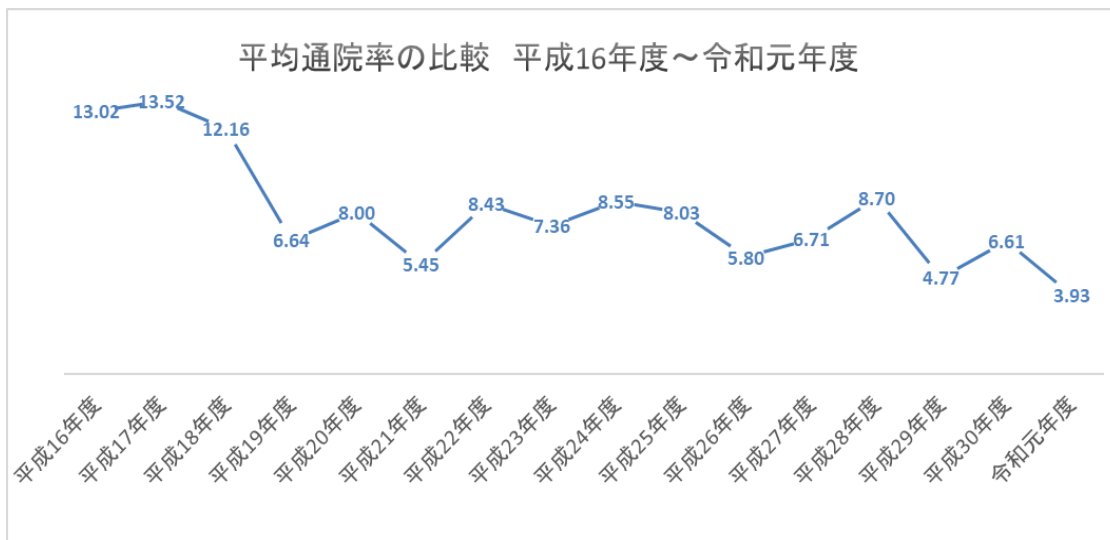


(1)-② 過去16年間の通院率比較

通院率比較:平成16年度～令和元年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計/平均
平成16年度(9,755名)	712	758	796	869	952	872	843	810	837	837	756	713	9,755 名
通院数(1,270名)	67	101	87	62	134	161	173	141	82	98	96	68	1,270 名
通院率:通院数/延べ人数	9.41	13.32	10.93	7.13	14.08	18.46	20.52	17.41	9.80	11.71	12.70	9.54	13.02 %
平成17年度(9,393名)	571	616	630	646	693	812	894	855	853	929	907	987	9,393 名
通院数(1,270名)	78	89	69	45	59	127	128	136	126	81	180	152	1,270 名
通院率:通院数/延べ人数	13.66	14.45	10.95	6.97	8.51	15.64	14.32	15.91	14.77	8.72	19.85	15.40	13.52 %
平成18年度(10,238名)	894	850	893	867	851	817	884	870	868	868	776	845	10,238 名
通院数(1,250名)	99	157	93	191	93	96	98	140	124	40	56	63	1,250 名
通院率:通院数/延べ人数	11.07	18.47	10.41	22.03	10.93	11.75	11.09	16.09	14.29	4.61	7.22	7.46	12.16 %
平成19年度(8,143名)	572	638	632	655	628	618	692	690	746	780	723	769	8,143 名
通院数(541名)	46	56	82	80	55	32	44	19	49	17	32	29	541 名
通院率:通院数/延べ人数	8.04	8.78	12.97	12.21	8.76	5.18	6.36	2.75	6.57	2.18	4.43	3.77	6.64 %
平成20年度(7,771名)	709	688	630	616	496	464	554	657	732	752	651	822	7,771 名
通院数(622名)	31	31	75	59	15	20	94	70	89	60	35	43	622 名
通院率:通院数/延べ人数	4.37	4.51	11.90	9.58	3.02	4.31	16.97	10.65	12.16	7.98	5.38	5.23	8.00 %
平成21年度(9,596名)	705	691	703	783	829	864	930	854	855	815	774	793	9,596 名
通院数(523名)	83	34	38	38	45	29	44	24	27	27	24	110	523 名
通院率:通院数/延べ人数	11.77	4.92	5.41	4.85	5.43	3.36	4.73	2.81	3.16	3.31	3.10	13.87	5.45 %
平成22年度(10,371名)	730	803	823	934	907	902	892	869	914	920	812	867	10,371 名
通院数(874名)	24	72	44	60	96	65	69	94	79	59	135	77	874 名
通院率:通院数/延べ人数	3.29	8.97	5.35	6.42	10.58	7.21	7.74	10.82	8.64	6.41	16.63	8.88	8.43 %
平成23年度(8,971名)	781	805	740	824	806	747	713	690	726	734	694	711	8,971 名
通院数(660名)	66	63	69	79	77	61	56	51	52	26	25	35	660 名
通院率:通院数/延べ人数	8.45	7.83	9.32	9.59	9.55	8.17	7.85	7.39	7.16	3.54	3.60	4.92	7.36 %
平成24年度(7,298名)	447	476	450	528	573	571	638	683	748	700	713	771	7,298 名
通院数(624名)	33	38	28	54	39	31	71	44	74	42	59	111	624 名
通院率:通院数/延べ人数	7.38	7.98	6.22	10.23	6.81	5.43	11.13	6.44	9.89	6.00	8.27	14.40	8.55 %
平成25年度(7,688名)	601	558	543	636	625	667	734	690	701	677	601	655	7,688 名
通院数(617名)	60	50	59	43	31	47	71	41	62	43	50	60	617 名
通院率:通院数/延べ人数	9.98	8.96	10.87	6.76	4.96	7.05	9.67	5.94	8.84	6.35	8.32	9.16	8.03 %
平成26年度(7,954名)	621	691	635	641	592	684	692	686	707	682	633	690	7,954 名
通院数(461名)	52	66	47	33	11	42	52	55	33	16	19	35	461 名
通院率:通院数/延べ人数	8.37	9.55	7.40	5.15	1.86	6.14	7.51	8.02	4.67	2.35	3.00	5.07	5.80 %
平成27年度(8,118名)	600	617	602	626	646	655	706	700	744	744	711	767	8,118 名
通院数(545名)	45	28	19	28	30	50	77	59	58	49	43	59	545 名
通院率:通院数/延べ人数	7.50	4.54	3.16	4.47	4.64	7.63	10.91	8.43	7.80	6.59	6.05	7.69	6.71 %
平成28年度(7,080名)	548	564	574	589	601	585	672	605	609	571	505	657	7,080 名
通院数(616名)	24	48	40	82	88	39	52	61	47	53	37	45	616 名
通院率:通院数/延べ人数	4.38	8.51	6.97	13.92	14.64	6.67	7.74	10.08	7.72	9.28	7.33	6.85	8.701 %
平成29年度(8,513名)	643	687	616	649	713	711	774	740	762	775	700	743	8,513 名
通院数(406名)	33	36	22	23	27	30	63	48	36	20	25	43	406 名
通院率:通院数/延べ人数	5.13	5.24	3.57	3.54	3.79	4.22	8.14	6.49	4.72	2.58	3.57	5.79	4.769 %
平成30年度(7,370名)	626	589	554	547	543	521	581	632	708	693	653	723	7,370 名
通院数(487名)	27	36	30	54	39	32	62	47	63	26	29	35	487 名
通院率:通院数/延べ人数	4.31	6.11	5.42	9.87	7.18	7.49	10.67	7.44	8.90	3.75	4.44	4.84	6.608 %
令和元年度(7,679名)	593	589	588	642	641	657	705	648	615	625	665	711	7,679 名
通院数(487名)	39	26	29	44	4	17	23	53	23	14	15	15	302 名
通院率:通院数/延べ人数	6.58	4.41	4.93	6.85	0.62	2.59	3.26	8.18	3.74	2.24	2.26	2.11	3.933 %

(1)-②-(2) 過去16年間の通院率の比較 (年間通院率の比較)



(1)-③ 平成31年～令和元年度 月別健康診断受診数 (年間 99件)

健康診断	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生後1週間健診													0
1-2ヶ月検診				1		2	1			1		1	6
3-4ヶ月健診	2	2					2			1			7
6-10ヶ月健診					1		3	1					5
1歳-1歳半検診	2						1	2					5
2歳-3歳児検診				1		1		1		1	1	1	6
定期健診・歯科検診						22					19	22	63
入所時健診					1					1			2
退所時健診(嘱託医)	1		1					1				2	5
健康診断合計②	5	2	1	2	2	25	7	5	0	4	20	26	99

(1)-④ 平成31年～令和元年度 月別予防接種実施児童数 (年間 177件)

予防接種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
BCG	1		1	1	1			1	1		1	1	8
ポリオ													0
MRワクチン	1				1		1		1		2		6
ヒブワクチン	4	3			2	2	4	2	1	1	2		21
小児肺炎球菌ワクチン	4	3	1		2	2	4	2	2	1	3		24
シナジス(RSウイルス)													0
ロタウイルス	2	3			1	2	2	1					11
水痘	1				2		1		2		2	1	9
B型肝炎	4	1			5	3	3	1	1	1			19
4種混合(1~3期)	3	5	2		1	2	3	2	2	1	2	1	24
日本脳炎	1		2					2	3	1	1	5	15
季節性インフルエンザ							34	2	4				40
その他													0
予防接種合計③	21	15	6	1	15	11	52	13	17	5	13	8	177
総計 ①+②+③	65	43	36	47	21	53	82	71	40	23	48	49	578

(2) 平成31年～令和元年度

入院児童について(対象児2名 延人数28名・入院日数延 28日)

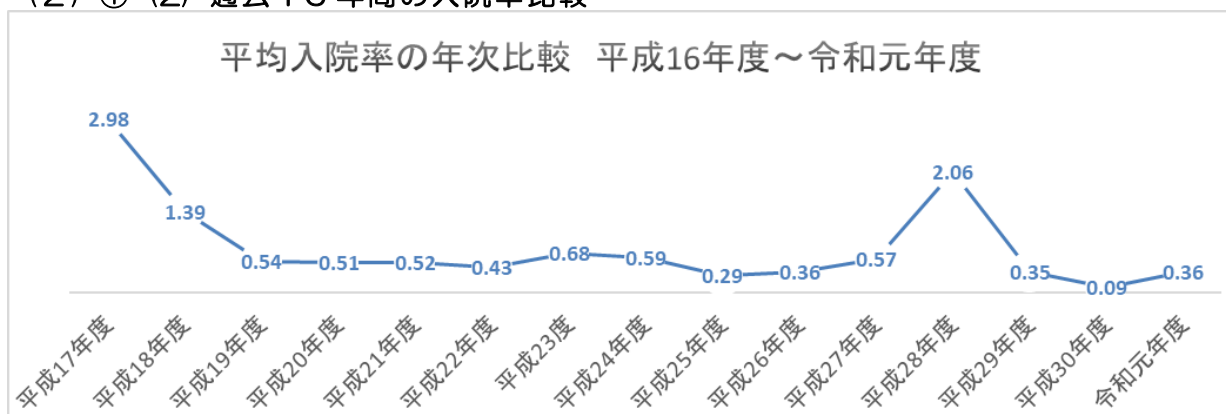
氏名	性別	入院期間	病院名	病名	入院日数
M.A	女	令和元年7月29日～8月23日	静岡県立こども病院	手足口病	26
M.M	女	令和元年12月9日～12月10日	富士市立中央病院	MRI検査のため	2
入院者数 2名			延べ入院日数 28日		

(2)-① 過去16年間の入院率比較

入院率比較:平成16年度～令和元年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計/平均
平成16年度(9,755名)	712	758	796	869	952	872	843	810	837	837	756	713	9,755名
入院者数(28名延べ452日)	2	11	66	16	43	80	52	114	45	17	6	0	452名
入院率:入院数/延べ人数	0.28	1.45	8.29	1.84	4.52	9.17	6.17	14.07	5.38	2.03	0.79	0.00	4.63%
平成17年度(9,393名)	571	616	630	646	693	812	894	855	853	929	907	987	9,673名
入院者数(27名延べ280日)	57	53	21	0	0	33	23	15	53	10	15	0	280名
入院率:入院数/延べ人数	9.98	8.60	3.33	0.00	0.00	4.06	2.57	1.75	6.21	1.08	1.65	0.00	2.89%
平成18年度(10,238名)	894	850	893	867	851	817	884	870	868	868	776	845	10,283名
入院者数(13名延べ143日)	0	8	26	0	0	0	16	43	34	15	1	0	143名
入院率:入院数/延べ人数	0.00	0.94	2.91	0.00	0.00	0.00	1.81	4.94	3.92	1.73	0.13	0.00	1.39%
平成19年度(8,143名)	572	638	632	655	628	618	692	690	746	780	723	769	8,143名
入院者数(4名延べ44日)	0	0	17	11	7	0	0	0	0	0	9	0	44名
入院率:入院数/延べ人数	0.00	0.00	2.69	1.68	1.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.24	0.00	0.54%
平成20年度(7,771名)	709	688	630	616	496	464	554	657	732	752	651	822	7,771名
入院者数(6名延べ40日)	0	12	0	0	0	0	5	0	23	0	0	0	40名
入院率:入院数/延べ人数	0.00	1.74	0.00	0.00	0.00	0.00	0.90	0.00	3.14	0.00	0.00	0.00	0.51%
平成21年度(9,596名)	705	691	703	783	829	864	930	854	855	815	774	793	9,596名
入院者数(7名延べ50日)	4	1	0	0	6	0	0	6	20	0	2	11	50名
入院率:入院数/延べ人数	0.57	0.14	0.00	0.00	0.72	0.00	0.00	0.70	2.34	0.00	0.26	1.39	0.52%
平成22年度(10,371名)	730	803	823	934	907	902	892	869	914	920	812	867	10,373名
入院者数(7名延べ45日)	0	4	0	0	12	0	16	8	0	0	5	0	45名
入院率:入院数/延べ人数	0.00	0.50	0.00	0.00	1.32	0.00	1.79	0.92	0.00	0.00	0.62	0.00	0.43%
平成23年度(8,971名)	781	805	740	824	806	747	713	690	726	734	694	711	8,971名
入院者数(3名延べ61日)	0	0	0	5	0	0	1	4	0	20	29	2	61名
入院率:入院数/延べ人数	0.00	0.00	0.00	0.61	0.00	0.00	0.14	0.58	0.00	2.72	4.18	0.28	0.68%
平成24年度(7,298名)	447	476	450	528	573	571	638	683	748	700	713	771	7,298名
入院者数(6名延べ43日)	0	0	0	0	0	0	3	0	6	5	0	29	43名
入院率:入院数/延べ人数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.47	0.00	0.80	0.71	0.00	3.76	0.59%
平成25年度(7,688名)	601	558	543	636	625	667	734	690	701	677	601	655	7,688名
入院者数(2名延べ22日)	0	0	0	0	0	7	0	15	0	0	0	0	22名
入院率:入院数/延べ人数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.05	0.00	2.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.29%
平成26年度(7,954名)	621	691	635	641	592	684	692	686	707	682	633	690	7,954名
入院者数(4名延べ29日)	0	0	4	0	0	7	0	0	18	0	0	0	29名
入院率:入院数/延べ人数	0.00	0.00	0.63	0.00	0.00	1.02	0.00	0.00	2.55	0.00	0.00	0.00	0.36%
平成27年度(8,118名)	600	617	602	626	646	655	706	700	744	744	711	767	8,118名
入院者数(5名延べ46日)	0	0	0	9	6	14	0	0	0	17	0	0	46名
入院率:入院数/延べ人数	0.00	0.00	0.00	1.44	0.93	2.14	0.00	0.00	0.00	2.28	0.00	0.00	0.57%
平成28年度(7,080名)	548	564	574	589	601	585	672	605	609	571	505	657	7,080名
入院者数(15名延べ146日)	0	5	6	15	41	2	9	30	32	6	0	0	146名
入院率:入院数/延べ人数	0.00	0.89	1.05	2.55	6.82	0.34	1.34	4.96	5.25	1.05	0.00	0.00	2.06%
平成29年度(8,513名)	643	687	616	649	713	711	774	740	762	775	700	743	8,513名
入院者数(5名延べ30日)	11	0	0	0	0	8	9	7	0	0	0	0	30名
入院率:入院数/延べ人数	1.71	0.00	0.00	0.00	0.00	1.13	1.16	0.27	0.00	0.00	0.00	0.00	0.35%
平成30年度(7,370名)	626	589	554	547	543	521	581	632	708	693	653	723	7,370名
入院者数(3名延べ7日)	2	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	7名
入院率:入院数/延べ人数	0.32	0.00	0.00	0.91	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09%
令和元年度(7,679名)	593	589	588	642	641	657	705	648	615	625	665	711	7,679名
入院者数(2名延べ28日)	0	0	0	3	23	0	0	0	2	0	0	0	28名
入院率:入院数/延べ人数	0.00	0.00	0.00	0.47	3.59	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.36%

(2)-①-(2) 過去16年間の入院率比較



(3) 定期健康診断

(3)-① 入所児童定期健康診断

内科検診(年2回) : 嘱託医:飯泉哲哉医師

実施日 : 令和元年8月30日(1回目)

令和2年2月26日(2回目)

歯科検診(年1回) : 片岡歯科医院:片岡俊夫医師

実施日 : 令和2年3月5日

(3)-② 職員定期健康診断(新富士病院)

1回目 : 令和元年9月4日、9月6日、9月17日

2回目 : 令和2年2月4日、2月7日、2月19日

(4) 感染症の記録

(4)-① 感染性胃腸炎

感染症対策期間 : 平成31年4月13日～4月25日(完全隔離期間)

ロタウイルス感染児童数 : 1名(4ヶ月)

胃腸炎診断児童数 : 7名(3ヵ月～3歳4ヵ月)

(4)-② 手足口病

感染症対策期間 : 令和元年7月22日～7月31日

感染児童数 : 17名(7ヵ月～2歳5ヵ月)

(4)-③ RSウイルス感染症の園内感染

感染症対策期間 : 令和元年11月8日～11月24日

感染児童数 : 9名(5ヵ月～1歳7ヵ月※疑い含む)

(5) 事故記録等

(5)-①事故の記録 総事故数 47件 (対象児童47名) 通院児童 8名

- (1)はさみこみ 4件：通院0件(ドアに挟む、窓を閉めようとして挟む等)
- (2)ペット等からの転落 7件：通院5件(ベッド・散歩車等から※通院するが、異常所見なし)
- (3)衝突・転倒 17件：通院0件(扉や水道蛇口に頭をぶつける等)
- (4)誤飲・誤食 3件：通院1件(ナメクジを食べている、異食)
- (5)誤投薬 2件：通院0件(内服薬時間違い、投与時間の間隔不足)
- (6)創傷・裂傷 8件：通院1件(園庭で遊んでいる時に受傷等)
- (7)その他 6件：通院2件(乳児足指髪の毛の巻き付き、ナメクジの異食等)

(5)-②児童間の事故 総報告数 263件 通院児童0名

(内訳) 噛みつき214件・ひっかき24件・不明、その他25件(入浴時、処置時に痣発見等)

(5)-③インシデントレポート (ヒヤリハット) 総数 45件

No.	年月日	発生場所	発生時間	インシデントの内容	対応	備考
1	平成31年4月4日	乳児室①	14:13	つかまり立ちをする本児のベッド欄が上がっていなかった。	会議にて、つかまり立ちをするこのベッド欄は、転落防止のために必ずあげる様に指導した。新任には、この子のベッド欄をあげるかを伝えた。	RS
2	平成31年4月20日	乳児室①	11:30	ベッド欄が上がっていたが鍵がかかっていなかった。	欄をあげる時は必ず鍵をするよう会議にて伝えた。	RS
3	令和1年5月3日	階段	15:50	階段を降りている時、前の子を押そうとした。	職員に申し送りをした。会議にて階段を降りる時は、本児を最初にするようにした。	HK
4	令和1年5月24日	階段	15:50	自分が一番でなかった事に怒り、前の子を押そうとした。	近くにいた職員が止めた。本児に順番を守るように話した。	T.T
5	令和1年5月26日	サンデッキ	9:30	欄から頭を出してそのまま通り抜けてしまった。	広い欄の所に板を取り付けてもらった。	MO
6	令和1年5月31日	廊下	11:30	ナースフルとオムツ交換室の間の廊下で、化粧のバフが落ちていた。子どもは気づいていなかった	個々の持ち物は責任を持つよう連絡会にて話す。	
7	令和1年6月7日	廊下	14:50	表玄関への出口の欄を本児が動かしか指を挟み込みそうになった。	表玄関への出口の欄を本児が動かしか指を挟み込みそうになった。	MM
8	令和1年6月7日	乳児室②	7:45	玩具を噛んだ破片を口から出していた。その後も玩具を口に入れようとしていた。	口に入れても大丈夫な他の玩具と交換した。壊れかけた玩具は定期的に係で確認をし、取り替えるようにする。	MM
9	令和1年7月18日	オムツ交換室	9:00	点検薬を準備中、隔離について質問され、本児から目を離したときに点検薬を口に入れたところを発見した。	すぐに口から出し、返答が必要な声かけがあっても、安全を確保してから返答するようにし、子どもから目を離さないようにする。	MM
10	令和1年7月23日	プレイルーム	11:45	口をモグモグしているのを見ると、車の玩具があった。	すぐに口から出し、口内に傷が無いが確認した。同じ大きさの玩具を取り除いた。	K.M
11	令和1年7月23日	乳児室②	13:25	ガラガラを噛んでいたが、掛けるところがあり床に破片が落ちていた。	ガラガラは放棄した。年齢にあった玩具を出すようにすることを連絡会にて話した。	MO
12	令和1年8月23日	記入なし	16:00	片着に冷えピタを貼っている時、近くで見ていた3人の頬に冷えピタの余った部分を貼った。すぐにはがそうと思っていたが忘れてしまった。	子どもが口に入れてしまう危険があると指摘された。	AY RK WH
13	令和1年8月27日	観察室	9:50	観察室に子どもが1人だけでいた時に、棚の物入れにあっちはさみを出して振り回していた。	部屋の外にいた者が気がつき、観察室の養育者が戻って来たので取って貰った。子どもの手の届くところには危険な物は置かないように注意喚起する。	HK
14	令和1年10月1日	廊下	13:00	食堂の絵を固定していた画紙が廊下に落ちていた。	拾って給括に渡し、しっかりと止め直した。	
15	令和1年10月7日	廊下	6:20	子どもが、「オチテタ」といってオレンジ色の葉を持ってきた。	連絡会で葉は下に持ってこない様注意喚起した。	RK
16	令和1年10月22日	廊下	8:50	Mちゃんが口をモグモグしていたので、看護師が口の中を見るとき、小さい部品のような物がはいていた。	玩具の破片のように思われるので、破損した玩具はすぐに片付ける事、何でも口に入れてしまう子は注意して見守るよう連絡会にて話した。	MM
17	令和1年10月25日	乳児室②	13:35	アクアを飲ませようとした時に、口の中に半透明の物を見つけ口から出す。	飲み込んだ場合喉のつかえによる嘔吐や腹痛、口の中の傷の可能性があるので、日頃から床に音テイル物に目を配り、拾うようにする。	KA
18	令和1年11月29日	乳児室②	8:50	口の中に個包装の薬剤プラーフィルムの破片を入れたのを課長が気づき取り出した。	薬関係のゴミは、子どもの生活野庭には捨てないことにした。	KA
19	令和1年11月30日	芝生	15:20	ガラスの破片を「オチテタ」と言って持ってきた。	朝の遊具点検の時見回りで、芝生の中もよく見るようにする。	
20	令和1年12月1日	芝生	10:30	昨日子どもが拾ったのと同じガラスの破片が落ちていた。植え込み周りを見回るとスプーンの頭が落ちていた。	落ちていた畑全体と園庭周辺の植え込み周りを見回った。落ちていたスプーンは回収した。	
21	令和1年12月5日	東側花壇	16:00	花壇を掘ってクリップと結束バンドの切れ端を「ヒロツタ」と言って子どもが持ってくる。	すぐに回収し、他に落ちていないかを確認した。	RK
22	令和1年12月6日	乳児室②	18:20	約1本分のシャープペンの芯が落ちていた。確認すると近くに2本落ちていた。	すぐに回収し給括に報告する。念のため近くを確認した。	
23	令和1年12月17日	オムツ交換室	18:30	クリップの広がった物を子どもが「オチテタ」と言って持ってくる。	回収し夜勤者に報告する。	HW
24	令和1年12月30日	オムツ交換室	9:10	オムツ交換時、口の中でがりがり音を立てて、プラスチックの破片を出す。	口の中を看護師に見てもらった。怪我は無かった。何処で拾った物が不明。	HW

No.	年月日	発生場所	発生時間	インシデントの内容	対応	備考
25	令和2年1月2日	芝生	15:15	遊んでいる時に子どもがねじを持ってきた。	すぐに回収し報告した。	HW
26	令和2年1月24日	乳児室②	15:40	口をモグモグしていたので見ると黄色い胎が出てきた。	大きい子が食べていて落ちた物が胎についていたと思われる。胎を食べさせる時は落とさないように気を付けてみる。	KA
27	令和2年1月30日	芝生	9:50	円形テーブル野下にほととが落ちていた。	すぐに回収し報告する。	
28	令和2年2月1日	廊下	15:00	K君がトイレの自動ドアのスイッチを押してしまい、ドアの隙間に手を挟みそうになった。	子どもが廊下で遊ぶ時には必ず自動ドアのスイッチを切るようにする。	KU
29	令和2年2月3日	芝生	10:00	遊んでいる時ねじを持ってくる。	すぐに回収し報告する。	HW
30	令和2年2月8日	1F プレイルーム	18:05	ぬいぐるみの眼を三分の一ほど口に入れて出していたが、再度口に入れようとした。	すぐに口から出し、口内に傷が無いか確認した。同じ大きさの玩具を取り除いた。	MM
31	リワ2年2月10日	乳児室②	8:20	赤い小さなプラスチックの破片を見つける。子どもが投げた玩具の破片のようだった。	連絡会にて報告し、注意喚起する。	
32	令和2年2月10日	乳児室②	16:30	夕食後片付け中、Mちゃんがジャガイモを持っているのを見つけた。	ジャガイモを回収し、総括に報告する片付けが終わるまで、床に子どもを下ろさないようにする。	Y/M
33	令和2年2月11日	2F 廊下	11:45	大人のトイレの前にH君が1人であった。	プレイルームを1人で見ている時は、扉を開けておくこと、子どもの行動に注意することを指導した。	HK
35	令和2年2月21日	芝生	15:45	遊んでいる時にプラスチックの破片を口に入れていたところを見つけた。	回収し報告する。	MM
36	令和2年2月23日	廊下	16:45	廊下を走っていたR君が哺乳瓶ケースを引っ張って落とす、ガラスの哺乳瓶が割れた。	すぐに片付け、掃除機を掛け水拭きをした。消毒済みの哺乳瓶ケースは哺乳室の中に入れておくこととした。	RK
37	令和2年3月1日	乳児室②	12:40	遊んでいる時、玩具の紐が右手第2指に三重に巻き付いていた。	紐のついている玩具を回収し、総括に報告した。	RT
38	令和2年3月8日	キャラバン	記入なし	園外保育にてキャラバンで移動中チャイルドシートのベルトの固定が外れていた。	車を止めて買い、チャイルドシートの裏を確認し、しっかりと固定し直す。チャイルドシートを使用する前には裏も見るようにする。	RN
39	令和2年3月10日	2F 食堂	16:40	実習生用の冷蔵庫の前にねじが落ちていた。	主任に報告し、処分する	
40	令和2年3月12日	芝生	9:35	遊んでいる時、玩具倉庫からボールを入れる紐が出ていて、Mちゃんがその紐を引っ張り、首を等していた。	すぐに紐を外し、倉庫に紐をしまう。総括と課長に報告する。朝の遊具点検の祭ももっと細かく安全確認をするように指導した。	MM
41	令和2年3月15日	オムツ交換室	18:45	入浴後の処置で顔に塗布する薬を身体に塗布したのに直ぐに気づく。	酸性水で拭き取り処置をやり直した。本児には異常は見られなかった。	HK
42	令和2年3月17日	芝生	8:30	朝の点検時にプラスチックのバンドを見つける	総括に報告し、処分する	
43	令和2年3月20日	芝生	10:00	プラスチック製の尖った突起が12本出ている物をR君が持ってくる。	C動に垣根の下までしっかり見るように伝えた	RK
44	令和2年3月21日	芝生	10:05	本児が滑り台で遊んでいる時、頭から滑ってきた。怪我はなかったが、重大な事故に繋がる可能性がある。	A動にも報告し、滑り台は注意して見回るようにする。	RS
45	令和2年3月22日	芝生	8:30	朝の点検時、垣根の下にプラスチック製の突起12本が出ている物を見つける。	総括に報告し処分する	

資料3 平成31～令和元年度 園外保育実施実績

平成30年度は、ユニット毎の園外保育ではなく、「家庭的」ということを意識して、養育担当者と一緒に3～4名の小グループで、バスや電車などの公共の交通機関を使用しての外出を実施しました。通常の養育でも、小グループによる行動を奨励し、近隣への散歩等を通して社会性の発達を促進する努力を行いました。

(1) 園外保育の実施状況

年月日	行先・目的等	児童数	職員数	備考
平成31年4月13日	ロゼスプリングコンサート	3	3	公用車使用
令和元年5月14日	外食: OMOCHA	11	11	公用車使用
令和元年6月17日	買い物体験等: アピタ	5	3	公用車使用
令和元年6月17日	外食: 不二家	6	6	公用車使用
令和元年10月5日	朝霧フードパーク	4	5	公用車使用
令和元年10月13日	中央消防署・マクドナルド	4	4	公用車使用
令和元年10月13日	吉原公園(弁当持参)	7	5	公用車使用
令和元年10月28日	アンパンマンミュージアム	12	14	貸し切りバス
令和元年12月16日	富士川楽座	4	4	公用車・公共機関
令和2年3月8日	いちごやさん・う宮あ〜	6	6	公用車・公共機関

	な			
令和2年 3月 11日	熊野神社・望月商店	4	5	公用車使用
	延べ人数	66	66	

(1)-② 誕生会・お楽しみ会

- ① 誕生日…子どもの誕生日毎に担当養育者と1対1でお祝いをしました。
- ② お楽しみ会(月1回)…お楽しみ会の時に、皆で誕生日のお祝いをしました。
- ③ 七五三…記念に、美影館さんのご好意で記念撮影をしていただいています。

資料4 平成31年～令和元年度 お楽しみ会行事献立及び、年間給食数

			年間延人員、各月給食数	
月	日	行事食献立	延在籍児数	延食数
4	15	<お弁当> 桜でんぶおにぎり・からあげ・花形チーズ フライドポテト・卵サラダ・ミニトマト・ゼリー・野菜ジュース	592	1,764
5	2	散らし寿司・こいのぼりハンバーグ・野菜スティック・ フライドポテト・ウインナー・そうめん汁・ゼリー	589	1,730
6	5	アンパンマンいなり・トマト・ポテトサラダ(星型にんじん乗せ) コンソメスープ・フルーツポンチ・からあげ	588	1,736
7	4	七夕そうめん・星型コロッケ・野菜スティック・ウインナー 寒天ゼリーフルーツ乗せ	646	1,825
8		法人夏祭り	641	1,790
9	5	<お子様さまランチプレート> オムライス・からあげ・ミートボール・アンパンマンポテト ブロッコリー・トマト・サラダスパゲッティ・野菜スープ・ゼリー	654	1,850
10	9	<BBQ>おにぎり・焼きそば・きのこのホイル焼き・焼き野菜・ 焼き鳥・フランクフルト・焼きいも(園庭で収穫)・野菜ジュース	687	1,981
11	12	<パンダのお弁当>パンダのサンドイッチ・アンパンマンポテト トマト・きゅうり、うずら、チーズの串刺し・ちくわヒヨコ・野菜 ジュース・ミートボール・ゼリー	647	1,907
12	20	ミートソーススパゲッティ・からあげ・ポテトサラダのツリー 星型にんじん・星型チーズ・ミニトマト・かぼちゃのポタージュ カップケーキといちごサンタ	614	1,780
1	14	鶏うどん・エビとさつま芋の天ぷら・かまぼこの飾り切り ちくわの門松・おいないりさん・野菜ジュース・和風パフェ	624	1,779
2	1	鬼のドライカレー・エビフライの金棒・卵焼き・春雨サラダ 野菜スープ・鬼のパンケーキ	664	1,931
3	6	園外保育(外食テイクアウトのバイキング)	710	2,083
		合計	7,656	22,156



資料5 平成31年～令和元年度 防災対策、避難訓練等の実施状況

(1) 地震想定避難訓練(夜間想定訓練 2回) ※消火訓練は毎月実施した。

	実施日	開始時間	参加人員	備考
1	令和元年 5月 9日(木)	9:02～	児童17名・職員20名	
2	令和元年 7月11日(木)	9:00～	児童16名・職員 2名+(オブザーバー)	夜間想定
3	令和元年10月10日(木)	9:03～	児童19名・職員13名	
4	令和 2年 1月 9日(木)	9:00～	児童19名・職員17名	
5	令和 2年 3月 2日(木)	8:55～	児童19名・職員13名+(オブザーバー)	夜間想定

(2) 火災想定避難訓練(夜間想定訓練 0回)

※非常通報装置を使用し消防署への通報訓練も行う

	実施日	開始時間	参加人員	備考
1	平成31年 4月11日(水)	9:02～	児童 16名・職員 16名	通報訓練
2	令和元年 6月13日(木)	9:00～	児童 19名・職員 22名	通報訓練
3	令和元年 8月 8日(木)	9:00～	児童 16名・職員 15名	通報訓練
4	令和元年12月12日(木)	9:00～	児童 20名・職員 18名	通報訓練
5	令和 2年 2月13日(木)	9:00～	児童 23名・職員 17名	通報訓練

(3) 総合防災訓練 (訓練回数 2回)

	実施日	実施時間	内容・参加人員等	備考
1	令和元年 9月 2日(月)	8:00～ 13:30	児童 22名・職員 27名 避難訓練・消火訓練・災害対応 訓練	
2	令和元年 11月 1日(金)	8:00～ 17:00	児童 20名・職員 18名 避難訓練・消火訓練・非常食 試食等防災備蓄品の点検と 入替(午後)	※福祉施設 総合防災訓練

(4) 職員間通報訓練

※緊急連絡網等を使用した通報訓練（実施回数・法人 12回）

	実施日	実施回数	参加人員・訓練内容等	備考
1	平成31年 4/1 令和元年 5/1 6/1 7/1 8/1 8/31 10/1 11/1 12/1 令和2年 1/4 2/1 3/1	12回	災害安否コールシステムを使用した通報・安否確認訓練（全職員）	※法人 全職員対象

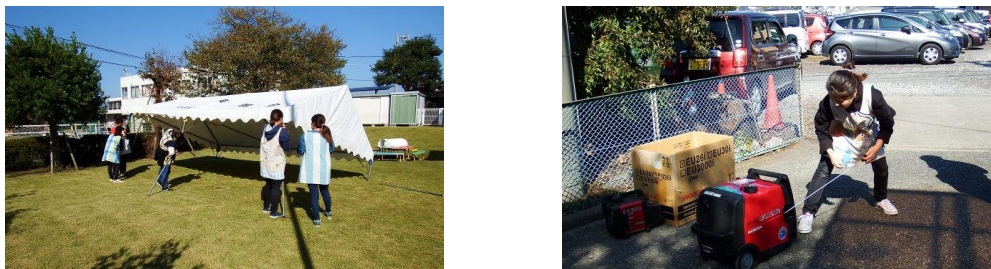
(5) 防災用備品の点検・整備等（実施回数1回）

	実施日	実施時間	内容
1	令和元年年 11月1日(金)	13:30～	防災倉庫内備品の点検・確認・入替

総合防災訓練時の施設内避難と消火訓練：令和元年 9月2日



総合防災訓練時の設営訓練：令和元年 11月1日



資料6 平成31年～令和元年度 保守点検実施表

点検項目	業者名	点検年月日	備考
電気工作物	関東電気保安協会	H31.4.16	年6回
		R1.6.6	
		R1.8.27	
		R1.10.15	
		R1.12.12	
		R2.2.12	
消防設備	サンコー防災 (消防用設備点検)	R1.5.27	年2回
		R1.12.5	
	富士消防用品商会 (消火器点検)	R1.5.13	年2回
		R1.11.18	
給水給湯設備 空調設備機械等	協栄空調株式会社	R1.5.24	年2回
		R1.10.29	
園舎殺菌消毒	(株)大富士タスクターミック	R1.6.17	年2回
		R1.10.3	
防鼠点検 厨房・食堂		H31.4.26	毎月
		R1.5.24	
		R1.6.28	
		R1.7.26	
		R1.8.30	
		R1.9.27	
		R1.10.25	
		R1.11.22	
		R1.12.27	
		R2.1.24	
		R2.2.28	
R2.3.27			
園舎ダブリ殺虫施工		R1.5.28	年2回
		R1.9.18	
布団乾燥機	株式会社 Manamana	R1.9.19	年2回
		R2.3.21	
貯水槽清掃	ニッケン消毒(株)	R2.3.14	年1回
水質検査	静岡県生活化学検査センター	R1.11.12	年1回
昇降機リフト	クマリフト株式会社	R2.3.10	年1回
建築設備等定期検査	(株)平柳建築設計事務所	R1.9.12	年1回
防火扉定期検査	サンコー防災	R1.7.8	年1回
タッチ式自動ドア	ナブコシステム(株)	応必要	
事務機器	(株) N e t		
	(株) ティーケーシステム		
電解水「守る水」	株式会社アオノ	4/12, 5/17, 6/14, 7/12	毎月
		8/19, 9/12, 10/17, 11/15	
		12/13, 1/17, 2/14, 3/13	
手指消毒器点検	田中薬品(株)	4/19 9/11	年2回

資料7 平成31年～令和元年度 研修会、会議等参加実績
 外部研修会参加人数 100名（開催69回）
 法人内・施設内研修会等参加人数 265名（開催101回）

(1) 全国乳児福祉協議会・関東ブロック乳児院協議会等の業界研修会・その他県外研修 参加人数 30名（18回）

(1) 業界等の研修会 18回 30名参加

区分	NO.	開催日	主催者等	研修名	開催場所	参加人数
業界・ 関連 研修等	1	4月17日	県乳協	家庭支援専門相談員・個別対応職員・里親支援専門相談員研修会	静岡市：静岡恵明学園赤ちゃんセンター	2
	2	6月11日	県養協・県乳協	平成31年度新任職員研修会	静岡市：あざれあ	2
	3	6月19日	県乳協	栄養・調理研修会	三島市：静岡恵明学園赤ちゃんセンター	2
	4	9月18日	県乳協	養育研修	静岡市：静岡乳児院	2
	5	10月16日	県乳協	看護師研修会	富士市：みどり園	2
	6	1月15日	県乳協	事務研修会	浜松市：浜松乳児院	1
	7	2月19日	県乳協	代表者会議	浜松市：浜松乳児院	1
	8	6月7日～8日	関ブロ乳協	第54回関東ブロック乳児院研究協議会	東京都：東京ベイ幕張ホール	3
	9	11月7日～8日	関ブロ乳協	第37回関東ブロック乳児院協議会職員研修会	御殿場市：時之栖	4
	10	11月10日	関ブロ乳協	第17回子どもの虐待死を悼みのちを語る市民集会&パレード	東京都：銀座プロッサム中央会館ホール	1
	11	7月10～12日	全乳協	第63回全国乳児院研修会	沖縄県：沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ	2
	12	9月26日～27日	全乳協	第69回全国乳児院協議会	京都府：リーガロイヤルホテル京都	2
	13	12月16日～18日	全乳協	第8回乳児院上級職員セミナー	東京都：新霞が関ビル	1
	14	12月18日	全乳協	乳児院医療・看護セミナー	東京都：新霞が関ビル	1
	15	12月18日～19日	全社協	社会的養護を担う児童福祉施設長研修会	東京都：全社協・灘尾ホール	1
	16	1月30日～31日	全社協	ファミリーソーシャルワーク研修会	東京都：TOC有明	1
	17	12月11日～12日	全社協	日本福祉施設士会：施設長実学講座	東京都：新霞が関ビル	1
	18	2月12日～14日	厚生労働省推薦	山田コンサルティング：フォスタリング機関職員研修	東京都：山田コンサルティンググループ東京本社	1

(2) その他の県外研修会 参加人数 4名（4回）

(2) その他の県外研修会 4回 4名参加

区分	NO.	開催日	主催者等	研修名	開催場所	参加人数
その他	1	6月28日	キリスト教社会事業同盟	キリスト教社会事業同盟：第75回総会・研修会	浜松市：聖隷クリストファー大学	1
	2	7月2日～3日	全国経営協	社会福祉法人 主任/係長講座	東京都：TFTビル（東館）	1
	3	2月6日	全国経営協	オービックビジネスコンサルタント：ソーシャルメディア時代における危機管理と労務管理	東京都：品川インターシティ	1
	4	2月21日	全国経営協	法人ブランディング&広報PRセミナー	東京都：TOC有明コンベンションホール	1

第69回全国乳児院協議会（京都市） 第37回関東ブロック乳児院協議会職員研修会
 永年勤続表彰者 運営委員・当番県運営スタッフ



(御殿場市)

(3) 行政・静岡県社会福祉協議会・富士圏域福祉施設長連絡協議会
等の県内研修会 参加人数 66名 (47回)

(3) 県内研修会 47回 66名参加

区分	N0.	開催日	主催者等	研修名	開催場所	参加人数
県内 研 修 会	1	4月12日	県社協	幹事監査研修会	静岡市：グランシップ	1
	2	5月10日	県社協	感染症講座（初級編）	静岡市：シズウェル	1
	3	6月3日	県社協	経理基礎講座	静岡市：静岡労政会館	1
	4	6月6日	県社協	指導者のための接遇マナー講座	静岡市：シズウェル	1
	5	6月17日	県社協	社会福祉法人簿記入門講座①	静岡市：静岡労政会館	1
	6	6月19日	県社協	社会福祉法人簿記入門講座②	静岡市：静岡労政会館	1
	7	7月22日	県社協	社会福祉法人事務応用講座①	静岡市：静岡労政会館	1
	8	7月23日	県社協	社会福祉法人事務応用講座	静岡市：静岡労政会館	1
	9	7月30日	県社協	感染症講座（児童編）	静岡市：総合社会福祉会館	1
	10	7月31日	県社協	精神疾患の理解	静岡市：総合社会福祉会館	1
	11	9月18日	県社協	社会福祉施設の災害対策講座	静岡市：シズウェル	1
	12	10月11日	県社協	感染症講座（中級編）	静岡市：総合社会福祉会館	1
	13	10月15日	県社協	社会福祉施設事務職員会計実務専門講座	静岡市：グランシップ	1
	14	12月10日	県社協	福祉・介護人材確保実践セミナー	静岡市：グランシップ	1
	15	12月12日	県経営協	児童権利擁護推進研修会①	静岡市：シズウェル	2
	16	1月20日	県社協	社会福祉法人運営管理研修会	静岡市：労政会館	1
	17	1月16日	県経営協	児童権利擁護推進研修会②	静岡市：シズウェル	2
	18	1月22日	県社協	ボランティアコーディネーター養成研修	静岡市：レイアップ御幸町ビル	1
	19	1月31日	県経営協	社会福祉法人経営セミナー【後期】	静岡市：静岡商工会議所	1
	20	2月3日	県社協	高口光子の失敗しない新人育成	静岡市：シズウェル	1
	21	3月2日	県社協	子どもがいる現場のリスクマネジメント講座	静岡市：シズウェル	1
	22	9月11日	県社協	ボランティア協会：ボランティアコーディネート研修会	静岡市：総合社会福祉会館	1
	23	11月16日	県社協	県共済会・社会福祉士会：児童福祉におけるスキルアップ研修会	静岡市：レイアップ御幸町ビル	2
	24	6月9日	県人材センター	人材センター：福祉の就職&進学フェア	沼津：プラザヴェルデ	2
	25	6月23日	県人材センター	県社協：保育のお仕事フェア	静岡市：グランシップ	2
	26	8月27日	ハローワーク富士	働き方改革等説明会	富士市：ハローワーク富士	1
	27	2月21日	ハローワーク富士	働き方改革セミナー	富士市：ハローワーク富士	1
	28	1月27日	静岡労働局	静岡労働局：請負事業の適正化に向けた説明会	静岡市：グランシップ	1
	29	5月24日	静岡県	児童福祉施設等における暴力防止研修会	静岡：もくせい会館	2
	30	8月1日	県立こども病院	小児アレルギー教室	静岡市：県立こども病院	3
	31	8月26日	静岡県	保育所等における防犯講座	沼津市：プラザヴェルデ	2
	32	10月6日	静岡県	子ども虐待対応・医学診断研修会①	静岡市：もくせい会館	2
	33	10月2日	静岡県	富士健康福祉センター：子どものアレルギー研修会	富士市：富士総合庁舎	2
	34	11月13日	静岡県	静岡県：社会福祉施設等職員防災研修会	静岡市：あざれあ	1
	35	11月30日	静岡県	静岡県：子ども虐待対応・医学診断研修会	静岡市：産業経済会館、あざれあ	2
	36	12月3日	静岡県	静岡県：基幹的職員研修①	静岡市：あざれあ	2
	37	12月8日	静岡県	静岡県：子ども虐待対応・医学診断研修会	静岡市：あざれあ	2
	38	12月9日	静岡県	静岡県：基幹的職員研修②	静岡市：あざれあ	2
	39	2月1日	静岡県	富士保健所：こども虐待予防研修会	富士市：総合庁舎	1
	40	8月2日	富士市	福祉防災コミュニティBCP研修①	富士市：富士市役所	2
	41	9月5日	富士市	福祉防災コミュニティBCP研修②	富士市：富士市役所	2
	42	9月14日～16日	富士市	応急手当普及員養成講習	富士市：消防防災調査	1
	43	10月9日	富士市	初任職員研修会	富士市：ベルヴィペアステージイノ	3
	44	5月24日	給食協会	総会及び講演	富士市：ロゼシアター	1
	45	6月27日	給食協会	県給食協会：総会及び講演	静岡市：あざれあ	1
	46	6月14日	給食協会	衛生・栄養管理講習会	富士市：ロゼシアター	1
	47	11月8日	給食協会	ノロウイルス衛生講習会	富士市：保健所	1

(4) 法人内研修会 参加人数 51名 (12回)

(4) 法人内研修会 12回 51名参加

区分	N0.	開催日	主催者等	研修名	開催場所	参加人数
法人内研修会	1	4月10日	法人	新任職員研修	みぎわ園：地域交流室	5
	2	5月30日	法人	ハラスメント研修	みぎわ園：地域交流室	4
	3	6月25日	安全衛生委員会	感染症予防対策研修会（食中毒予防）	みぎわ園：地域交流室	4
	4	6月27日	法人	ハラスメント研修	みぎわ園：地域交流室	4
	5	9月26日	法人	中堅職員研修	みぎわ園：地域交流室	2
	6	10月24日	法人	中堅職員研修	みぎわ園：地域交流室	3
	7	10月21日	安全衛生委員会	感染症伝達講習会（汚物処理について）	みぎわ園：地域交流室	8
	8	10月29日	安全衛生委員会	感染症伝達講習会（汚物処理について）	みぎわ園：地域交流室	6
	9	11月6日	安全衛生委員会	感染症伝達講習会（汚物処理について）	みぎわ園：地域交流室	4
	10	12月13日	法人	普通救急救命講習会	みぎわ園：地域交流室	4
	11	1月15日	法人	普通救急救命講習会	みぎわ園：地域交流室	4
	12	2月18日	法人	普通救急救命講習会	みぎわ園：地域交流室	3

(5) みどり園独自研修会等 参加人数214名 (50回)

(5) 施設内研修会・勉強会 企画数18・実施回数 延50回 214名参加

区分	N0.	開催日	主催・講師等	研修名	開催場所	参加人数
施設内研修会・勉強会	1	4月1日	みどり園	新任職員研修①（新任職員の心構え・権利擁護等）	みどり園：会議室	4
	2	5月21日	みどり園	脱水予防について	みどり園：1階廊下	25
	3	5月27日	みどり園	人工呼吸器ユニット118取り扱い研修会	みどり園：会議室	9
	4	6月15日～	看護師	沐浴について（指導・実技を含む）R1.8.30迄 全14回	みどり園：沐浴室	14
	5	6月21日	保育士	新任職員研修②（通院手順・報告書作成要領等）	みどり園：会議室等	4
	6	7月8日～	看護師	抱っこ・授乳・オムツ交換について(指導・実技を含む)R1.8.29迄 全3回	みどり園：診察室・乳児室1	4
	7	9月1日	防火管理者	防災器具の取り扱いについて①	みどり園：園庭等	7
	8	9月1日～	看護師	救急蘇生について（実技を含む）R2.2.11迄 全17回開催	みどり園：観察室等	21
	9	11月1日	防火管理者	防災器具の取り扱いについて②	みどり園：園庭等	7
	10	12月2日～	看護師	手洗いチェック(実技を含む)R1.12.13迄 全3回開催	みどり園：観察室等	25
	11	12月24日	看護師	座薬について	みどり園：1階廊下	15
	12	1月20日	看護師	スキンケアについて	みどり園：1階廊下	16
	13	1月23日	みどり園	乳児院初任職員研修会（領域1～領域3）	みどり園：会議室	5
	14	2月8日	保育士	新任職員研修③（業務の振り返り等）	みどり園：園内各所	3
	15	2月22日	保育士	新任職員研修③（業務の振り返り等）	みどり園：園内各所	1
	16	2月25日	看護師	ミルクの飲ませ方について	みどり園：1階廊下	16
	17	2月28日	保育士	新任職員研修④（新生児対応・業務の振り返り等）	みどり園：園内各所	4
	18	3月9日	看護師	梅毒について	みどり園：1階廊下	19
	19	3月23日	看護師	アルコール消毒について	みどり園：1階廊下	14
	20	3月24日	みどり園	乳児院初任職員研修会（領域1～領域3）	みどり園：応接室	1

(6) 法人・施設内会議・委員会

法人会議：32回：施設内会議：70回・委員会：37回 合計107回

会議名	開催日 / 開催回数					備考
	4月	5月	6月	7月	8月	
施設長会議	4月17日	5月15日	6月13日	7月17日	8月21日	12回 法人会議 ※施設長出席
	9月17日	10月21日	11月20日	12月24日	1月17日	
	2月18日	3月18日				
法人企画会議	4月11日	5月9日	6月20日	7月9日	8月7日	12回 法人会議 ※養育課長出席
	9月12日	10月10日	11月12日	12月12日	1月9日	
	2月7日	3月10日				
安全衛生委員会	4月25日	5月23日	6月25日	7月25日	8月22日	8回 法人会議 ※主任看護師出席
	11月28日	12月26日	2月27日			
代表者会議	4月22日	5月16日	6月14日	7月18日	8月22日	12回 主任以上
	9月19日	10月17日	11月21日	12月20日	1月16日	
	2月20日	3月19日				
月例会	4月23日	5月21日	6月24日	7月22日	8月26日	12回 夜勤者以外 原則全員参加
	9月24日	10月21日	11月25日	12月24日	1月20日	
	2月25日	3月23日				
ユニット会議	4月3日	4月4日	5月5日	5月6日	6月3日	18回 ユニット職員 厨房職員 副主任以上
	6月4日	9月4日	9月6日	10月1日	10月2日	
	12月2日	12月6日	1月14日	1月15日	2月12日	
	2月14日	3月3日	3月5日			
ケース会議	4月8日	5月7日	6月10日	7月8日	8月5日	12回 直接処遇職員 厨房職員
	9月9日	10月7日	11月5日	12月9日	1月6日	
	2月3日	3月9日				
給食会議	4月15日	5月14日	6月24日	7月22日	8月23日	12回 厨房職員 指導職以上1名
	9月24日	10月21日	11月25日	12月24日	1月20日	
	2月25日	3月23日				
看護師会議	6月10日	9月6日	2月25日	3月31日		4回 看護師
感染症対策委員会	4月9日	6月5日	8月9日	10月15日	1月24日	6回 ※委員を選任
	3月13日					
防災委員会	4月11日	5月9日	6月13日	7月11日	8月8日	12回 ※委員を選任
	9月2日	10月10日	11月1日	12月12日	1月9日	
	2月13日	3月12日				
第三者評価 自己評価委員会	6月18日	7月16日	8月23日	9月13日	9月25日	7回 全体会7回＋ 各委員入力作業
	10月18日	10月31日	2月10日			
リスクマネジメント 委員会	4月22日	5月16日	6月14日	7月18日	8月22日	12回 主任以上
	9月19日	10月17日	11月21日	12月20日	1月16日	
	2月20日	3月19日				

資料8 令和元年 実習生の受け入れ状況

(1) 単位取得実習 (4校 12名 延べ 132日)

学校名	人員	指定日数	実習期間	延日数
常葉大学	4名	11日	8月3日～8月14月 8月17日～8月28日	44日
静岡福祉大学	2名	12日	8月28日～9月9日	24日
淑徳大学	2名	12日	9月25日～10月7日	24日
常葉短期大学	4名	10日	10月11日～10月21日 10月22日～11月1日	40日
合計	12名		※実習期間には休日1日を含む	132日

(2) その他の実習及び育児指導

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. 家庭引き取り対応指導 年間延べ | 8件(外出・外泊対応等) |
| 2. 里親委託養育指導等 年間延べ | 0件 |
| 3. 里親研修 | 4件 |
| 4. 教員体験実習 | 1件 |
| 5. 自主実習 (人数・延べ日数) | 2名 延べ6日 |

資料9 ボランティア受け入れ実績

ボランティア受け入れ実績 総数 34名

- | | | |
|---------------|-----|-----|
| 1. 吉原高校ボランティア | 17回 | 34名 |
| 2. 大学生ボランティア | 0回 | 0名 |
| 3. その他のボランティア | 0回 | 0名 |

資料10 家庭・家族支援の状況について

(1) 入所・一時保護児の家庭復帰に対する支援

保護者や委託予定の里親に対して、適切な親子関係を構築できるよう面会、電話等で支援を行いました。また、措置機関である児童相談所(処遇の決定やこどもを受け入れる環境を整えるために親族や地域の調整を図る)、福祉事務所、保健センター等の関係機関と緊密に連携し、家庭復帰や、里親委託をすすめました。

個別に対応した件数 1,101件

(内訳)

保護者・里親の面会等個別対応 : 307件

医療・療育機関と調整 : 63件

他施設への移行準備、施設訪問等 : 50 件
児童相談所・関係機関との調整 : 681 件

(2) 退所後の支援

退所後、家族や地域の中で孤立することなく健全な生活ができるよう関係機関と連絡や調整を図りました。

個別に対応した件数 63 件

(内訳)

保護者・里親の家庭訪問・電話相談・病院付添等 : 39 件

児童相談所等への連絡調整 : 24 件

(3) 子育て短期支援事業（ショートステイ）について

富士市との委託契約により、保護者の一時的な疾病やその他の理由によって養育できない児童を一時的に預かる事業の実施計画を立てました。

しかし、依頼を受けても一時保護と重なってしまい、観察期間の関係で 1 件しか受け入れることができませんでした。

連絡調整及び相談件数 13 件

※ショートステイ受け入れ件数 富士市：1 名（乳幼児 1 名・幼児 0 名・母親 0 名）

延日数：4 日

(4) 里親への対応

前年度から委託前の交流や外出・外泊を続けていましたが、対応の難しさから委託できずにいましたが、みどり園での宿泊実習などを通して関係が深まり委託することができました。

連絡調整及び相談等の件数 7 件

(内訳) 委託前引継ぎ・家庭訪問・相談 : 6 件

病院への引き継ぎ等 : 1 件

(5) 電話による育児相談 0 件

赤ちゃん 110 番電話相談の体制を整えておりましたが、一般家庭からの電話による育児相談はありませんでした。

(内訳) 育児に関する相談 : 0 件(授乳・夜泣き等)

疾病に関する相談 : 0 件(子どもの疾病を疑う相談等)

その他の相談 : 0 件(一般からの入所相談等)

資料 1 1 平成 31 年～令和元年度 施設整備、改修・修繕工事等報告
施設整備等一覧

1. 固定資産計上取得物品等

①建物・建物取得支出

内 容	数量	設置及び使用場所（使用者等）	金額
沐浴ユニット	1	観察室（子ども）	590,760

②機械及び装置取得支出

内 容	数量	設置及び使用場所（使用者等）	金額
水源井戸水中ポンプ	1	法人敷地内（ひまわり・みどり）	249,480
暖房用ボイラー	1	ボイラー室（職員）	1,780,000

③器具および備品取得支出

内 容	数量	設置及び使用場所（使用者等）	金額
コーケンベビー （沐浴練習ベビー）	1	ナースプール（職員研修用）	116,640
レサシベビー （応急手当訓練用ベビー）	1	ナースプール（職員研修用）	167,184
迷惑電話録音機能 「NTT音声メールセット」	1	構内電話（職員）	410,400
防災倉庫	1	園庭（子ども・職員）	257,040
日除けオーニング	2	2階プレイルーム西側（子ども）	756,000
避難車兼お散歩カー	1	園舎北側（子ども）	118,000
調乳カウンター	1	ナースプール（職員）	312,400
避難器具	1	2階ベランダ（子ども・職員）	1,058,400

④機械及び装置 除却

内 容	数量	設置及び使用場所（使用者等）	期末帳簿額
-----	----	----------------	-------

モニター付きインターホン	1	玄関(来客者)	1
--------------	---	---------	---

2. 施設整備取替・補修等工事(1万円以上)

実施内容	金額
園庭遊具修理	262,116
天井防カビ塗装(1階廊下、ナースプール)	216,000
人工芝張替(2階プレイルームベランダ)	540,000
LED交換工事(乳児室)	100,980
LED交換工事(事務所)	78,840
誘導灯改修工事(2階食堂)	39,960
木製作業台交換工事(1階浴室)	324,000
グレーチング交換工事(1階浴室)	194,400
出入口ドア交換工事(1階プレイルーム)	388,800
出入口ドア飛散防止施工(1階プレイルーム)	31,320
扉パンチング改修工事(1階サンデッキ)	280,800
公用車オルタネーター他交換修理(キャラバン)	77,630
流しSトラップ交換修理(オムツ交換室)	31,860
木製荷物台修理(浴室)	78,840
冷蔵庫修理(厨房)	21,222
天井空調修理(乳児室)	32,400
ボイラー電磁接触部品交換	39,960
2歳児室空調部品交換	36,300
非常発電機消耗品交換	170,000
母子生活室浴室換気扇取替修繕	35,200
プレイルーム背もたれソファ張替修繕	41,800
2階トイレつまり高圧洗浄修理	66,000

給水配管工事	918,000
園庭樹木柵補修	5,483
オゾン発生器電源工事	84,700
暖房用ボイラー修繕	19,800
プレイルームサンデッキ引き戸工事	181,500
火災報知器・誘導灯・防火扉修繕	143,000
2階廊下修繕	803,000
プレイルーム通路腰壁引き戸修繕	132,000
屋上防水塗装工事	473,000
防火扉調整工事	67,760
1・2階階段修繕	355,300
階段スリップゴム張替修繕	97,900

※老朽化による環境整備として

3. 物品購入(1万円以上10万円未満)

購入物品	数量	設置及び使用場所(使用者等)	金額
DVDブルーレイディスク	1	乳児室(子ども)	10,578
一太郎ソフト	1	事務所(職員)	16,200
ステンレスペダルゴミ箱	1	オムツ交換室(子ども)	14,667
118酸素ポンベ	1	乳児室(子ども)	37,800
液晶テレビ	1	居室(ベットルーム)	89,964
アンパンマンやわらかクッションマット	1	1階プレイルーム(子ども)	28,000
オゾンエアー	3	各玄関設置	297,000
PCハードディスク	1	事務所(職員)	86,900
PCソフトウェア	1	事務所(職員)	30,800

資料 1 2 施設運営改善等

平成 31 年～令和元年度 運営等改善報告

(1) 苦情・要望受付

処遇、運営に関する苦情・要望等 0 件

(2) 人事考課実施

人事考課を実施し、結果について職員への個別面接を実施し、令和 2 年度の職員の給与へ反映させました。

(3) 自己評価

令和元年度も隔月 1 回の開催を目標に、自己評価委員会を開催し、みどり園の現状を評価項目と照らし合わせた自己評価を実施し、平成 29 年度に作成した中長期計画との比較・修正を行い、改善に向けて新たな中長期計画を作成しました。

自己評価委員会：全体会 年 7 回実施（委員の打ち合わせ等は別）

(4) 児童福祉施設第三者評価の受審（基本目標 2 実施目標⑤）

児童福祉法で 3 年に一度受審することが定められている「第三者評価」を受審しました。

評価結果を真摯に受け止め、職員と共有し、より良い子どもたちの養育環境の構築に繋げられるように努力します。

評価実施日：令和元年 11 月 26 日（火）

評価機関：中部評価機関

費用：300,000 円

以上

特別養護老人ホーム みぎわ園

令和元年度主要事業報告

令和元年度の事業報告にあたり、平成より令和に変わった年度末、世界を震撼させている「新型コロナウイルス感染」の異常な状況下で介護保険業界でもつらい影響が出ています。特養部門では3月上旬からの面会制限、外部業者等の出入禁止、職員への不要外出等の自粛要請、在宅部門では利用時前の体温測定や家族状況の聴き取りなど、感染予防への強化が図られています。



令和元年 5月1日 玄関前国旗の掲揚

各事業内容については、ここ数年来、入居基準介護度3以上の問題で医療的管理、入院治療などが増え、空床の増加などで特養収益に於いて影を落とす傾向でした。在宅系事業では通所介護、ショートステイは提供責任者、現場職員の頑張りもあって利用者の増加もあり、又冬季のインフルエンザ感染の影響もなく、居宅介護収益に明るく反映された一年でありました。

令和2年度の介護保険改定の最終年に向けて、介護保険事業職員の給与改訂について法人内措置事業所職員との本俸の整合を図るべくH30年8月改正人事院勧告を基に、試算検討し営業実績等を加味した結果、R2年4月から新サラリースケールへの移行を決定しました。ここ通年の介護保険事業人材不足は、非常に深刻で厳しい中、外国人技能実習生の雇用を試みてベトナム国ホーチミン市より看護師資格を持った優秀な2名の実習生採用を行い、これから日本の介護教育を通しての活躍と今後の人材確保に向けた事例となる事を期待しています。

開設後16年を迎えた建物及び設備の維持では、空調機のごく数年来の度重なる修繕費（年平均70～80万円）の支出、各所蛍光灯照明設備の維持費用、非常時における自家発電機設備の老朽化とこの有効性、本館加圧給水ポンプ、温水ボイラー設備の老朽化等での設備更新が急務であり、大規模な更新投資を行い、各機器、設備の刷新を図りました。結果として光熱費の削減（15～20%）、修繕費等ランニングコストの軽減が図られました。昨年暮れには、急遽隣地の土地購入がありこれの活用について、手狭な外来駐車場の拡張を進める等、次への安心と安定した維持、経費運用での整備を行いました。

実施報告 I

1. 介護人材不足の解消に向けた取り組みと介護職員の身分区分制の見直しについては、ベトナム国よりの技能実習生2名の採用を行い、今後の実務経過と受入担当職員の状況を観て継続の判断としています。介護職員（日勤常勤職員と非常勤フルパート職員）の給与上の処遇見直しにつ

いては、新給与サラリースケールへの見直し改正もあり、次年度での検討としています。

2. 介護職のスキルアップに向けた研修については、計画性を以て認定特定行為従事者4名、認知症関連講習受講者3名とそれぞれに認定資格を受けて活躍しています。身体拘束廃止虐待防止等の研修については、年度後半で中止となりました。
3. IOT等を利用した介護関連機器の配備計画については、介護職員の腰痛防止に向けた介護機器（マッスルスーツ）の検討を始めています。デモ機器も試着研修なども行い、設置にはもう少し検討の余地を残し次年度配備で考慮しています。
4. 消費税10%に向けた処遇等料金改定では、ご家族の了解を得て10月請求時より導入しています。
5. 地域貢献活動の一連とした動きでは、法人としての買い物送迎の支援、まちづくりセンターを中心とした地域イベントへの参加出店、小中学生の福祉体験など地域の福祉拠点となるべく貢献活動が進められています。

実施報告 II

老朽化に伴う設備機器更新、及び購入費用について

- ① 空調設備の全面入替工事（9～11月中旬）の実施
設備費（建物附属設備） 70,290,000円
- ② 非常用自家発電設備入替え工事（11～12月上旬）については、補助金事業として実施、消防設備と合わせて非常時の給配水設備を完了
設備費（機械装置） 9,240,000円
補助金（県：2,982千円・富士市：1,977千円）
- ③ LED照明設備の全館入替工事（第4期分）を8月に終了
設備費（建物設備） 1,134,000円
（LED化照明全館入替設備総費用 9,530,000円）
- ④ 本館給配水加圧ポンプの入替え工事
設備費（機械装置） 1,836,000円
- ⑤ 非常用発電設備設置に伴う駐車場拡張整備工事
設備費（構築物） 1,780,000円

部門：介護管理部門

今年度は 17 名の入居者が入所され、個々の入居者に対する理解を深め、穏やかに施設での日常生活が送れるよう個別ケアを提供してきました。ただ介護職員の不足は解消できませんでしたが、職員の体調を考慮しつつ他職種職員の協力援助を得て、業務の遂行ができました。



2019 年 クリスマス会の様子

実施報告

1. **医療ニーズの高い入居者が、様々な疾病を抱えていても安心して日常生活が送れるよう多職種間で連携を取り、必要な介護を提供する**として、介護と看護が常に情報交換を図り、体調変化など早期の発見、対処ができました。ただ施設内医療では対応が厳しい状況も多く、13 名が入院（入院延日数 316 日）され、今後介護支援の提供の上で、医療対応の構築が大きな課題となって来ます。
2. **「看取り介護」の実践に向けて、その人らしい終焉を迎えられるように提供した結果**、退所された 17 名の内、12 名の方が当園で終焉を迎えられました。最期を迎えた方々の「安らかな表情」が職員にとっては何よりの達成感であり、財産であると共に、大きな経験となっています。今後もその知識と経験を生かしての看取り介護を提供していきます。
3. **介護職の資質向上に向け、資格取得や各種外部研修による個々のスキルアップを図った**内容として、「喀痰吸引 2 号研修」4 名、「認知症実践者研修」2 名、「認知症介護リーダー研修」1 名が修了しました。各職員が外部研修を受講し個々のレベルアップに努め、身体拘束廃止、感染症予防等の内部研修も開催し職員全体の意識向上を図りました。
4. **新入職員教育としてプリセプターシップ（新人研修）の定義の理解と指導を実践し質の向上を図った教育計画の育成**では、今年度は「プリセプター養成研修」を 3 名受講し教育体制の強化を図り、新任職員 3 名に対しては、計画に沿って様々なアプローチから育成を行いました。
5. **多職種と連携を取り、入所待機日数や入院期間の短縮化に努め、月間平均稼働率 99%を確保したい**として目標については、入院延日数 316 日、入居者家族の都合や前施設との調整等による入居待機日数 123 日と未請求日数は 440 日となり、結果として年間平均稼働率 98.5%と目標数値には届きませんでした。

部 門：看護管理

実施報告

1. **嘱託医や多職種との連携を図り、情報を共有しながら入居者により良いケアができるよう支援する**として、入居者一人ひとりの状態把握に努め、状態に変化が観られた時には、嘱託医に情報提供し多職種間でも情報を共有することで、より良いケアに繋げていくよう努めました。
2. **看取り看護・介護において入所時からご本人、ご家族の思いや考えを丁寧に聴き取り、多職種間で連携しながらその人らしい終焉が迎えらる**よう、入所前の情報、日々の生活の中から、可能な限りその思いをくみ取り、ご家族にも施設での医療範囲への理解をして戴いたうえで、意向の確認を行い穏やかでその人らしい終焉が迎えらるよう、状態に応じた看護を心がけました。
3. **日頃ご家族との関わりの中で報告、連絡、相談を密にした信頼関係の下、共に入居者の生活をサポートして行く**として、日頃からご家族とのコミュニケーションを大切にして、状態変化がみられた時には迅速に報告、相談する事で信頼を築き、協働で入居者に必要なケアを考えていくことができました。
4. **感染防止は施設職員の重要な役割と捉え、職員一丸となって感染対策ができるように随時伝達講習会開催し周知徹底を図る**として、インフルエンザ罹患では、12月～1月にかけて職員4名の感染があったが、施設内でのセラ（二酸化塩素滅菌消毒）の使用、毎日の健康チェック、マスク、手洗いの励行と中学生以下の面会制限などにより、感染の広がりはありませんでした。ただ、1月末より全国的な新型コロナウイルス感染症の流行では、感染予防対策の基本を更に徹底し、感染防止と管理に努めています。
5. **より良いケアが提供できるよう研修への参加や施設内での勉強会を行い、専門職としての知識、技術を深める**としては、定期的な勉強会などを行うことはできませんでした。フットケアに関しては、研修に参加した職員を中心にケアの方法を学び実践しています。今後もケアに繋がるような研修を通して勉強会を行っていきます。



オムツインストラクターによる講習会



褥瘡防止対策研修会



感染防止（ノロウイルス）対策講習会

部 門：給食管理

「やさしさ溢れる食事の提供」：年度途中より委託業者変更などでは、他業種からの協力を得てスムーズに業者変更の移行できました。給食の提供はチームでの創作であり、今後も他職種との連携を基本に、引き続き委託会社と協力し、ご利用者の健康を考え、美味しい給食の提供を継続していきます。

実施報告

1. **厨房内の衛生管理や調理機器、機材の管理の徹底と異物混入ゼロをめざす**として、業務終了時の清掃や整理整頓は日々の習慣として行えました。7月実施の食品衛生監視指導においても、ATP ふきとり検査では低数値であり、日々の衛生管理の意識の表れだと感じています。今後もこの習慣を徹底していきます。
2. **ご利用者の身体や嚥下状態を把握して、食べやすい嗜好に沿った介護食の提供**については、身体の把握や嚥下の状態を、ミールラウンド時の観察や看護、介護との情報交換をして、体調変化に応じた対応を即座に対応ができました。
3. **バラエティーに富んだ献立作成と毎の行事食、レクリエーション時のイベント食などで充実を図り、食を通して生活に張り気と活力を作る**として、日々の実践の中で、時には献立の重複もあり楽しみにされていた方などの期待を裏切ってしまう結果もありました。在宅サービス利用者の給食においては、レクリエーションを通して食事の楽しみを提供できました。行事等の時は担当職員との連携を密にした計画を今後も進めて行きます。

部 門 1 南ユニット：地域密着型小規模特養みぎわ園

入居者の体調やペースに合わせ、一人ひとりに合った日常生活での過ごし方や、看取りの時には、他職種と連携してご家族とも関わりを多く持つことなどができました。

実施報告

1. **介護ケアの向上とチームワークについては、月1回のユニット会議の開催や、検討事項がある時には、その都度話し合いの場を持ち報連相することができました。**
2. **季節を感じるレクリエーションプランの企画と実施については、季節の壁画作りやおやつ作り等で季節を感じて頂き、外出レクでもたくさんの笑顔も見ることができました。**

3. **ご家族の関わりについては**、面会時にはご家族への近況報告や入居者のこれまでの日常生活などのお話を聞くことができ、外出時にはご家族にも参加して頂きました。
4. **地域との関わりを持てるよう企画・実施については**、実行に至らなかったため、来年度には地域の活動にも参加して、地域との関わりを深めたいと思っています。



富士花鳥園



どら焼き作り



新實美代様100歳お祝い

部門：1北ユニット（するが・さがみ）

「報告・連絡・相談」と情報を共有して業務の連携を図り、ケアに反映させながら入居者の生活環境の整備と個々に合わせた余暇活動やレク活動の提供を大切にして進めました。

実施報告

1. **報告・連絡・相談は**、専用ノートを活用した事で情報の共有が改善され、個人記録についても日々の生活変化や問題点を議題で話し合う事ができるようになり、ユニット会議やその時々状況に応じての話し合いが行われ、評価や見直しを図れるようになりました。
結果、関連部署への情報提供と調整を図り、相談する事も出来るようになりました。
今後も、専用ノートへの記載漏れや情報の遅れなどがあるため、ユニット内での調整と話し合いを重ねて改善を図ります。
2. **入居者のこれまでの生活歴や個性、ADLが反映された本人の望む余暇や趣味などのケアの提供については**、日常の中でADLや心身状況を考慮し、それぞれに望む生活スタイルや日々の支援を行なって来ました。ただ限られた職員の中でできる事が限られ、目指していた内容までには至りませんでした。今後も様々な視点で生活支援や社会資源の活用した介護提供ができるように心掛けていきます。



ラザニア作り



節分での鬼退治風景



ひな祭り

部門：2階ユニット（くすのき・もくせい）

おもいやりと隣人愛の心を大切に、寄り添う介護を実践してきました。

実施報告

1. **報告・連絡・相談と連携強化に努める事**については、連絡ミスによる行き違いも何度かありました。連絡する事の重要性をしっかりと理解し、連携強化に努めたいと思います。
2. **入居者・職員の健康管理**については、入居者の健康管理では、小さな変化にも気がつき、早期発見・対応ができたと思います。
職員については、人員不足もあり体調不良を押しての業務も有ったため、状態を悪化させてしまうといったことが何度かありました。
職員の健康維持管理については、全体で協力しながらのこの維持に努めて行きます。
3. **入居者の笑顔があふれる場の提供とご家族と他職種での情報共有**については、ご家族の方々とは沢山お話することもできました。余り見えないご家族にも電話や手紙で状況報告するなど、情報提供と共有ができていたと思います。
普段の生活の中では、沢山の笑顔を見ることはできましたが、外出などが余りできなかったため、それらの所での笑顔を見るのが少なかったと思います。



ことしの収穫



畑の水まき



秋季運動会：
輪繋ぎゲーム



クリスマス会のーコマ

3階ユニット（あまぎ・あしたか）

入居者との関わりを多く持ち、信頼関係を築き穏やかで過ごしやすいユニット作りを進めて来ました。

実施報告

1. **安心した生活のために、「報告・連絡・相談」を徹底し職員連携と情報の共有を図る**として、言葉だけでなく、ノートでの連絡も上手く使用し、「ほうれんそう」ができ、今後も細かい部分まで情報の共有を図って行きます。
2. **居心地の良さが感じられる空間作り**として、入居者の意見も聞きながら清潔感があり、居心地の良い場所として過ごしやすい環境は、まず入居者目線を大切にしての居室、フロアの空間作りを手始めに進めています。
3. **笑顔のあふれた生活が送れるよう寄り添う介護**の実践は、業務の優先から入居者との関わり時間の無さを解消するため、少しの時間でも座って話をしたり、歌ったり、僅かな余暇を利用した関わりを持つ事で、入居者の笑顔を見る事ができました。
4. **心にゆとりを持ち、入居者の立場になって物事を考える行動**については、業務に追われがちの感が強く、余裕のなさが「ゆとり」に欠けて、あまりできませんでした。入居者のために、今後も話し合いを重ねその意見や考えを行動に移していきます。



富士川楽座への外出



福祉展へ思いを込めて工作



伊藤ナカ様 105歳お祝い

部門：ショートステイみぎわ園

ご家族、居宅ケアマネージャとの連携の下での信頼関係を築き、ご利用者目線での対応と、それぞれの意思を尊重しながら穏やかに過ごせる環境の提供と「もう一つの我が家」をテーマに居心地の良い、親しみやすい雰囲気作りを心がけて来ました。

実施報告

1. **医務課と連携の下で利用者の体調管理に努め、安全、安心を基本としたケア**については、ご利用者の体調などの変化も、医務課と連携し対応する事が出来ました。今後も看護師との連携を図りながら、ご利用者の体調管理に努めます。
2. **医務と協働した「誤薬0」のリスク軽減**については、誤薬、服薬忘れが解消できずにヒヤリハットの報告も多くありました。ご利用者の増加に伴い、医療的配慮の方が多く、インスリン注射対象者などは、注射前の食事提供などが複数回あり、メモ作成などの工夫で改善がされました。服薬の忘れなど、一つひとつの解消には時間を割き検討を進め、誤薬を防ぐ仕組みを工夫しています。
3. **ご家族、居宅ケアマネ、担当職員間で情報共有し、統一したケアに努める**として、相談員と連携をしてご家族や居宅ケアマネとの情報共有ができ、統一した個別ケアが概ね出来ました。十分に職員間で確認を行い更なる向上に努めます。
4. **ご利用者に楽しんで頂けるレクリエーションや行事の充実**については、日々短い時間でもレクリエーション外出等の行事も一定評価はありましたが、さらにご利用者に楽しんでいただけるよう充実させていきます。
5. **常にご利用者、ご家族に対しての気持ちの良い挨拶の心がけは、明るい雰囲気の中ご利用者、ご家族に気持ちの良い挨拶が出来ました。**
6. **職員の個々の健康管理に配慮する**としては、体調不良、腰痛などの状態もありましたが、職員間で支援し合い健全なケアが提供できました。今後もコミュニケーションを大切にしてご利用者への健全なケアが提供できるように努めます。
7. **一日平均 18.6 名、月間平均稼働率 93% を目標に、年間利用者稼働を一日平均 18.8 名、月間平均 94.1% として達成することができました。**ご利用者一人ひとりに「また利用したい」との思いを願い、目標に向かうよう努力します。



お菓子取りゲームの風景



夏の風物スイカ割り



的あてゲーム大会

部 門：デイサービスセンターみぎわ園（認知症対応型通所介護）

ご利用者が住み慣れた地域、その我が家で残された能力を活かして、笑顔で生活できることの支援とご家族の介護負担の軽減が図れるよう支援してきました。また地域に根ざしたデイサービスを目標に、専門性を生かした質の高い個別ケアサービスに努めてきました。



中央公園バラ鑑賞での外出

実施報告

1. **1日平均利用人数8.6人、月間平均稼働率71.5%を達成**では、スタッフ、相談員が協働して目標に向い、地域における認知症対応型デイサービスとしての役割を認識して努めた結果、1日平均利用人数9.0人、平均稼働率75.3%の達成ができました。
2. **傾聴や受容を基本姿勢に、認知症状をよく観察し冷静に対処して一人ひとりの保たれた能力、その方の生活歴を活かしながら生きがい作りを支援**するとして、認知症状での不安、混乱、苛立ちに常に寄り添い、個別ケアを行いました。その結果、個人の特性を活かした関わりが増えました。病気や病状についても、ごく自然に体調の変化や不安を言葉にできる雰囲気の中で、“自分だけではない”と率直な思いを話せる事で、共感と繋がりが出来つつあります。
3. **希望された外出や行事など、アクティビティの計画と実践を通して、自己主張や自己表現のできる環境を作り、個別ケアの充実を図る**として、日頃の何気ない会話から、多くの行事企画が実現しました。様々な気づきや、新たなケアや関わりに繋げることができました。
4. **職員間での細かな情報共有、定期的なケア会議等を通して、リスク回避に向け予測が立てられるケアを提供する**として、ミーティングや会議運営を見直しました。結果、迅速で正確に情報共有を行うことができ、ケアの見直しやリスク回避に向けて予測の立てられた統一したケアの体制ができつつあります。
5. **研修等に積極的に参加し、時代に沿った認知症ケアの知識・技術の習得と向上に努め、ご利用者等の支援に繋げる**として、個人参加での研修や資格取得などの自己研鑽に努めました。学んだことを勉強会で伝達共有し、業務やご利用者支援に反映することができました。



園芸部活動



三日市浅間神社菊まつり



法人夏祭り風景



焼きうどん作り



ピザトースト調理風景

部 門：ふようデイサービスセンター

利用者満足度 NO.1 を目指し、常に笑顔を忘れず、安心、安全なデイサービスを目指に取り組んできました。

実施報告

- 1. 一日平均利用人数 22.5 人、月間稼働率 90% を目指すとして、**12 月より定員を 35 名に変更して、目標を 27 名/日と定めましたが、年間の平均は 26.8 名でした。目標値には届きませんでした。前年より稼働も上がり、さらにふようデイサービスの良さを PR し、職員の努力も期待する所です。
- 2. ご利用者より選んで良かったと思われる、笑顔の絶えないデイサービスを作る**として、現場スタッフは常に笑顔で接し、ご利用者も笑顔で答え楽しく来所して頂き、「デイに来るのが楽しみ」との声がよく聞かれました。
- 3. ニーズに合ったレクリエーションや季節行事の企画と実践**については、スタッフが、毎日思考を凝らして一人ひとりにあったレクリエーション、季節行事を提供しました。特に、勝敗が懸った個人ゲーム、競技が大変盛り上がりました。
- 4. 栄養士との連携をとり、工夫された美味しい食事の提供に努める**として、ご利用者からは、「この食事は美味しいね」との会話が良く聞かれました。
バーベキュー、流しそうめん、恵方巻き作り、おはぎ作りなどと季節に合わせた行事食の提供や、梅干、干し柿づくりも行っています。

5. **次世代型サービスへの検証や、先駆的なデイサービスあり方など技術の習得や研修会等へ参加を行い、自己研鑽に努める**として、職員の研修会への参加を通して、現場へはその技術移入に繋がっています。今後も、研修会への参加などで職員のスキルアップが期待されます。



真夏の BBQ 会



恵方巻きづくり：「完成」



秋季大運動会の様子



職人さんによる鰯の解体ショー



楽しくお好み焼きづくり

部 門：看護小規模多機能施設 みぎわの里

今年度は2名の方を看取りました。多職種が連携して情報を共有し、ご利用者、ご家族の思いに寄り添い、支援することが出来ました。ご利用者一人ひとりの状態の把握観察と併せて、救急搬送を含めた早期の対応が出来ました。

1年間の行事計画の実践もタイムリーに、外出やイベントを行うことが出来ました。

実施報告

1. **季節の行事・環境の充実を図る**として、毎月恒例で壁画や写真へのメッセージなどに感激の言葉も聞かれ、行事や外出ではたくさんの笑顔に出会うことが出来ました。
2. **笑顔を引き出すレクリエーションの充実**については、ご利用者の残された機能が発揮できるようなレクリエーションを行い、活気あふれた時を過ごす事が出来ました。
3. **よろず相談**については、地域住民に回覧板・掲示板で広報して開催したが、参加者もなく交流までは至らず次年度に向けて、検討を進めました。

4. 泊り利用稼働率 65%以上を目指すとした事業実績については、ご利用者登録数、介護度の軽度化などで、収益実績が前年比減少しましたが、泊り稼働率 66.6%と目標達成をすることが出来ました。



園芸部発足初苗植え



運動会でハッスル中



敬老会にて笑顔の出会い

部 門： ふよう居宅介護支援事業所

実施報告

4人体制でのケアマネジメント業務を行い、公平適正な事業運営が行えました。

今年度のプラン件数は、年度目標であった月平均 138.5 件、担当件数 34.6 件/1 人と達成することができました。只、近年の傾向として独居、高齢者世帯の世情を背景に、経済面や介護力が不足しているケースが増えており、数字では表すことができない相談や支援が増え、事業所としての信頼関係構築のために必要となっているのも実情です。

対人援助の内容に於いても苦慮するケースも多く、職員それぞれの精神的負担に配慮が必要な 1 年でした。事業所が健全な運営を行うためには、職員が心身共に健康であること、1 人で問題を抱え込まないこと、問題を事業所で共有していける体制の必要性があると強く感じた 1 年でした。

部 門： 富士市吉原西部地域包括支援センター

事業報告

今年度は、「専門性を生かしたチームアプローチを行う」をテーマに、センター内のケース会議を必要に応じて行い、虐待ケース会議などを含め 96 回実施しています。

地域包括ケアシステム構築のため、介護予防事業や富士市介護予防・日常生活支援総合事業を推進してきました。昨年に引き続き、残り 1 地区の第二層協議体の設置を目指しての関連機関へ働きかけも行い、今泉地区二層協議体では当法人の協力の下、「買物送迎プロジェクト」の実施が実現し、この事で「富士市生活支援体制整備事業講演会」で当包括支援センターが事例発表を行いました。

今後も以下の 4 事業のみならず、地域住民からの多くの問題に対し必要に応じて様々な問題解決が出来る体制づくりと、多職種、多機関との連携をより一層強化して活動してまいります。

主要活動内容

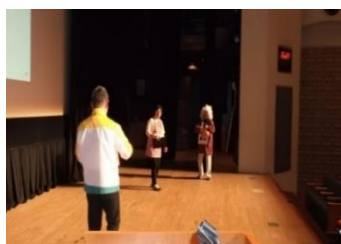
- (1) 総合相談事業について、生活保護世帯や障害等の様々な相談に対応致しました。相談件数としては 833 件と昨年に比べ 74 件増の相談に対応致しました。
- (2) 介護予防ケアマネジメント事業について、直営、委託合わせ 4,978 件、昨年度に比べ 282 件増のケースに対して対応致しました。
- (3) 権利擁護事業について、虐待ケース等に対して早期対応に徹底し解決に向け取り組みました。権利擁護相談(成年後見・消費者被害含)として 7 件、虐待相談として延 24 件、昨年度に比べ 17 件増の相談に対応致しました。
- (4) 包括的継続的ケアマネジメント事業では、地域の居宅介護支援事業所ケアマネージャーに対して後方支援(アドバイスを含む)活動を 145 件対応致しました。
- (5) 認知症サポーター養成講座について、年間 7 回計 388 名のサポーター養成を行いました。また、エリア内のキャラバンメイトの方々と交流会を継続的に行い、ネットワーク推進に努めました。
- (6) 個別の問題に対しての地域ケア会議を 5 件、地域課題についての地域ケア会議を 3 回開催致しました。エリア内の居宅介護支援事業所及び、施設ケアマネージャーを対象に、質の向上を目的とし、スキルアップ研修会を 3 回開催致しました。



買物送迎プロジェクト



エリア内ケアマネ研修の様子



認知症サポーター養成講座



サロンでの支援の様子



RUN 伴出発時の様子

資料 1：介護予防給付実績状況

令和元年度 介護予防給付ケース表	包 括
直 営 件 数	1,393 件
直営（内 総合事業件数）	1,044 件
委 託 件 数	3,586 件
委託（内 総合事業件数）	1,501 件
総 合 計 件 数	4,979 件

資料 2：介護予防・生活支援サービス事業実施状況

事業名	教室名	回 数	参加者総数
介護予防・生活支援 サービス事業	脳の健康教室（1 教室 10 回）	1 回	154 名
	介護予防教室（1 教室 3 回）	5 回	207 名
	脳いきいき教室	3 回	62 名

事業報告附属明細書

介護保険事業所関係資料

資料1 面会者数

(単位:名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
面会者	564	566	535	535	642	631	548	579	673	635	578	110	6,596

資料2 各事業所利用者平均年齢及び平均介護度 (R2年3月末現在)

		特 養	ショートステイ	みぎわデイ	ふようデイ	みぎわの里	ふよう居宅
年 齢 (歳)	男	82.6	81.0	84.3	84.2	81.2	82.4
	女	88.7	86.9	81.7	86.6	84.0	85.1
	平均	87.2	85.3	82.7	85.9	82.7	84.3
介 護 度	男	3.95	3.20	2.71	2.69	2.55	1.64
	女	3.98	2.60	3.64	1.92	2.85	1.59
	平均	3.98	2.77	3.28	2.15	2.71	1.61

資料3 特養平均入居期間 (R2年3月末現在)

男性:31.1ヶ月(2.59年)	女性:54.0ヶ月(4.50年)	平均:48.6ヶ月(4.05年)
------------------	------------------	------------------

資料4 特養入退去者件数

(単位:名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居	1	2	2	0	2	1	1	2	2	0	2	2	17
退居	1	2	2	1	2	0	2	1	2	1	2	1	17

資料5 年度別特養入退去者及び入院者数

(単位:名)

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
入居	16	14	22	17	17
退居	18	15	22	16	17
入院	15	6	13	20	13

資料6 外来受診一覧表

受診医療機関	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
青葉クリニック	14	10	9	12	23	33	31	19	20	24	10	12	217
富士中央病院 内科	1	1	1	2		2	1	1			1		10
整形外科			1						1		2	1	5
泌尿器科	2	3	3	1	2	4	3	2	4	3	2	2	31
救急外来	1	1	1			1		1		1	1		7
外科				1	3	4		1				1	10
皮膚科	1		2	3	2	4	3	4			1		20
眼・麻酔・放射線科	1					1			3			2	7
聖隷富士病院		2	4	3									9
救急医療センター		1	1	2		1	1			1			7
上田クリニック	1		1				1						3
かみで耳鼻科					2	1							3
鷹岡病院	1	2	1							1			5
歯科医師会館											1		1
池辺クリニック	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	23
横割皮膚科	2	2	2	2	3	2	4	5	9	4	2	3	40
前田整形外科	6											3	9
片岡歯科医院									1				1
富士宮市立病院									1				1
富士脳研病院	2	2				1		2	1				8
田辺整形外科		1			1		2					1	5
受診合計	34	26	28	28	38	56	48	37	42	36	22	27	422

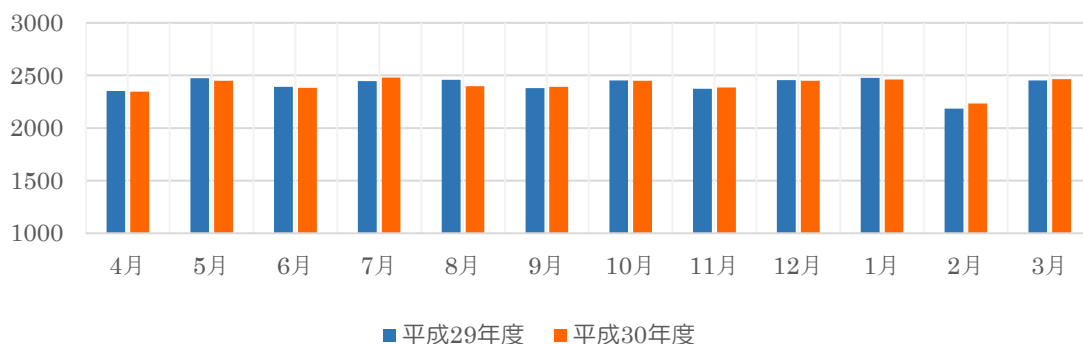
資料7 各事業者稼働率 対前年比表

1. 特別養護老人ホーム みぎわ園

(入所延日数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年度	2345	2450	2383	2479	2399	2391	2450	2385	2451	2461	2235	2466	22895
R1年度	2371	2454	2364	2456	2426	2374	2443	2388	2440	2429	2273	2425	28843
H30-R1	26	4	-19	-23	27	-17	-7	3	-11	-32	38	-41	-52
稼働率	98.8%	99.0%	98.5%	99.0%	97.7%	98.9%	98.5%	99.5%	98.4%	97.9%	98.0%	97.8%	98.5%

特養稼働実績 (対前年度比)

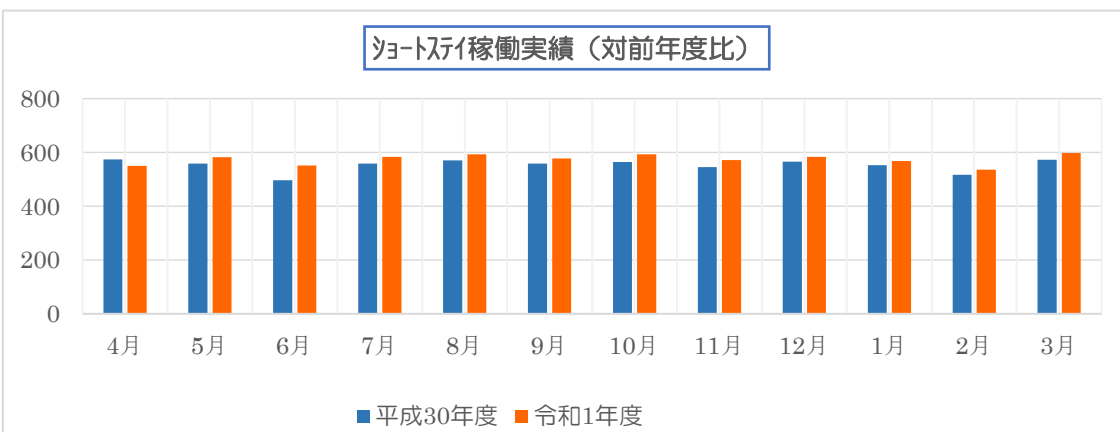


2. ショートステイ みぎわ園

(利用延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年度	574	558	497	558	570	559	565	545	566	552	517	573	6634
R1年度	550	582	551	584	593	578	593	571	584	568	536	598	6888
H30-R1	-24	24	54	26	23	19	28	26	18	16	19	25	254
稼働率	91.7%	93.9%	91.8%	94.2%	95.6%	96.3%	95.6%	95.2%	94.2%	91.6%	92.4%	96.5%	94.1%

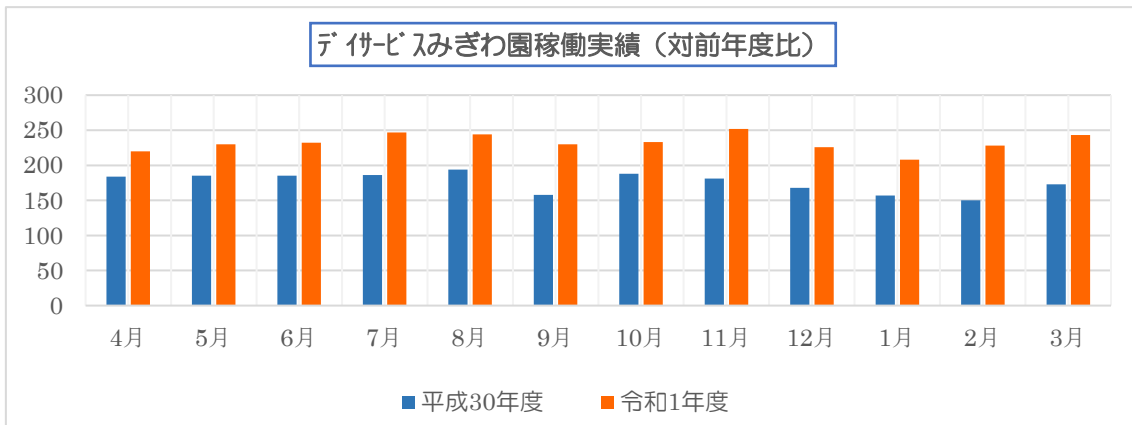
ショートステイ稼働実績 (対前年度比)



3. デイサービスセンター みぎわ園

(利用延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年度	184	185	185	186	194	158	188	181	168	157	150	173	2109
R1年度	220	230	232	247	244	230	233	252	226	208	228	243	2793
H30-R1	36	45	47	61	50	72	45	71	58	51	78	70	684
稼働率	70.5%	71.0%	77.3%	76.2%	75.3%	76.7%	74.7%	80.8%	75.3%	72.2%	76.0%	77.9%	75.3%

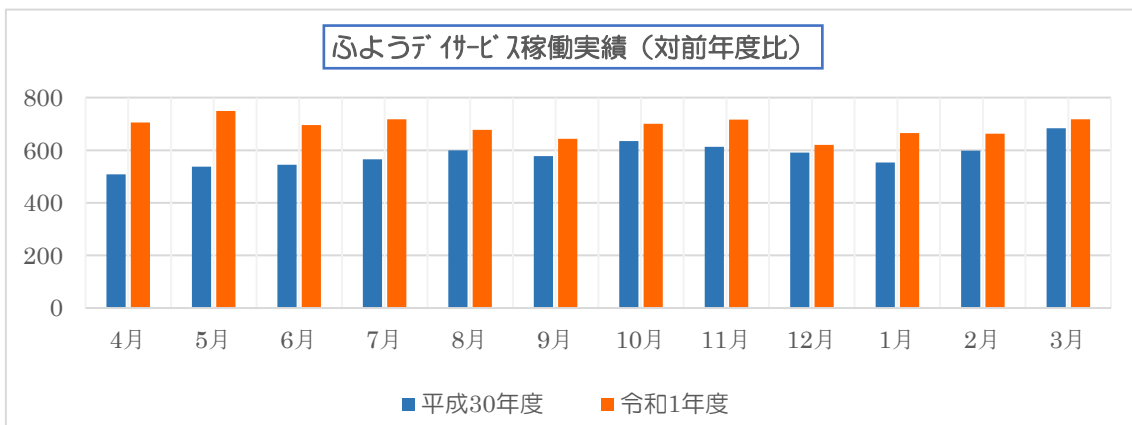


4. ふようデイサービスセンター

(利用延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年度	508	538	545	565	600	577	635	613	591	533	598	683	7006
R1年度	705	749	696	718	677	643	700	716	620	665	663	717	8269
H30-R1	197	211	151	153	77	66	65	103	29	112	65	34	1263
稼働率	90.5%	92.5%	92.8%	88.6%	83.6%	85.7%	89.7%	91.8%	73.8%	79.2%	75.8%	78.8%	89.5%

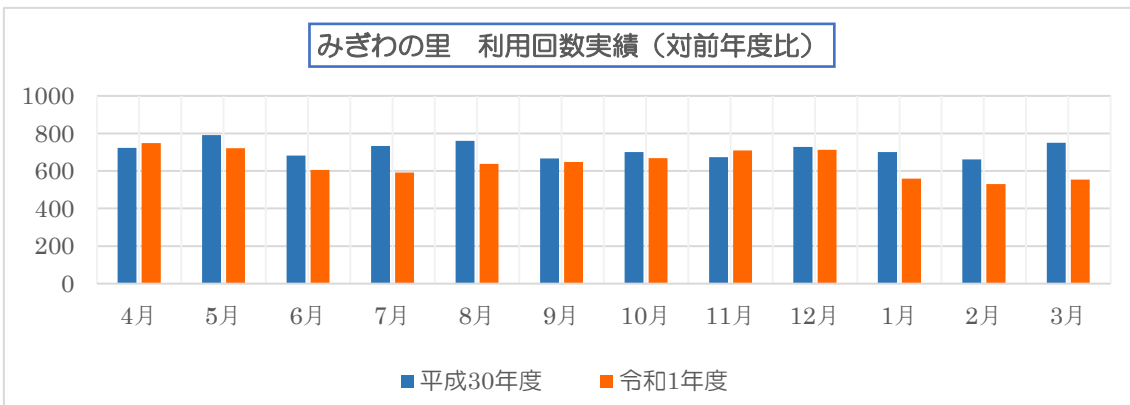
12月より定員 30 名から 35 名に増変更



5. 看護小規模多機能 みぎわの里

(登録人数・サービス利用回数)

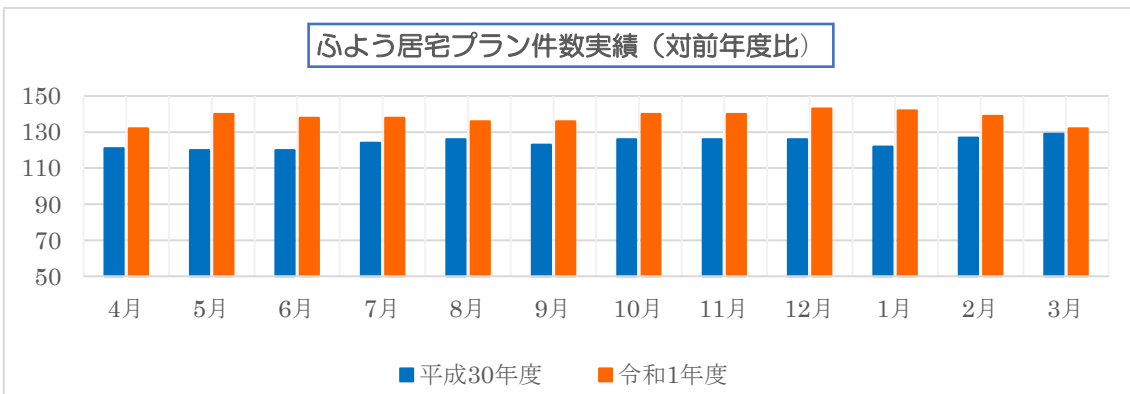
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年度	24	25	23	24	24	24	24	24	24	25	25	25	291
利用回数	723	792	682	733	760	666	701	674	728	701	662	751	8573
R1年度	25	25	22	23	23	22	25	24	24	23	23	24	283
利用回数	748	722	605	591	638	648	668	710	712	560	530	555	7687
H30-R1	25	-70	-77	-142	-122	-18	-33	36	-16	-141	-132	-196	-886



6. ふよう居宅介護支援事業所

(プラン件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年度	121	120	120	124	126	123	126	126	126	122	127	129	1490
R1年度	132	140	138	138	136	136	140	140	143	142	139	132	1656
H30-R1	11	20	18	14	10	13	14	14	17	20	12	3	166
件数/一人	33.0	35.0	34.5	34.5	34.0	34.0	35.0	35.0	35.8	35.5	34.8	33.0	34.5



資料8 実習生等受け入れ実績

学校及び機関	人数	期間	延日数
静岡県立富士宮東高等学校 (介護福祉士実習)	3	5/9～5/24	11
	3	7/12～7/26	9
	3	9/30～10/11	10
静岡福祉医療専門学校 (介護福祉士実習)	2	10/21～11/15	20
	2	1/20～1/31	10
今泉福祉推進委員 福祉体験	20	8/8	1
法政大学 (福祉体験)	1	8/26～8/30	5
日本大学 (福祉体験)	1	9/2～9/6	5
合計	35名		71日

資料9 職員研修状況表 (特養・ショートステイ)

年月日	研修名	主催	研修先	職種	人数
R1.5.13	リスクマネジメント講座	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R1.5.14・28	フレックサター養成講座	県介護福祉士会	静岡市	介護職員	3
R1.6.6	指導者の接遇マナー講座	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	2
R1.6.13～ 7.5	介護職員キャリアパス対応研修 中堅職員コース	県社会福祉協議会	三島市	介護職員	2
R1.7.1	高齢者の口腔ケア	県社会福祉協議会	静岡市	看護職員	1
R1.7.9	栄養士研修会	静岡県給食協会	富士市	管理栄養士	1
R1.6.11～ 7.9	喀痰吸引等第2号研修	(医)喜生会	富士市	介護職員	1
R1.7.22・23	施設事務経理応用講座	県社会福祉協議会	静岡市	事務職員	1
R1.7.22～ 9.25	認知症介護実践者研修	県社会福祉協議会	富士市	介護職員	1

R1. 7. 26～ 10. 23	介護雇用管理責任者研修	介護労働安定セミナー	静岡市	管理職員	1
R1. 7. 26	ターミナルケア入門講座	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	2
R1. 8. 2	BCP 策定研修会	富士市福祉指導課	富士市	防火管理者	2
R1. 8. 26～ 9. 13	介護職員キャリアパス対応研修 チームリーダーコース	県社会福祉協議会	三島市	介護職員	1
R1. 9. 1～ 11. 3	感染対策支援セミナー	静岡県病院協会	静岡市	看護職員	2
R1. 9. 18	福祉施設の災害対策講座	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	2
R1. 9. 30～ 10. 29	介護職員キャリアパス対応研修 チームリーダーコース	県社会福祉協議会	三島市	介護職員	3
R1. 10. 15	会計実務専門講座	県社会福祉協議会	静岡市	事務職員	1
R1. 8. 3～ 12. 7	介護従事者新任職員研修	市介護事業者連絡会	富士市	介護職員	3
R1. 11. 13	外国人技能実習責任者講習	(株)ウェルネット	沼津市	管理職員	1
R1. 11. 20・21	全国老施協大会 茨城大会	全国老人施設協議会	茨城県	管理職員	2
R1. 11. 8～ R2. 2. 28	認知症実践者リーダー研修	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R1. 11. 14	防災対策計画作成講座	県福祉指導課	静岡市	介護職員	1
R1. 12. 10	富士市人材育成研修会	市社会福祉協議会	富士市	介護職員	1
R1. 12. 10	モチベーション向上研修	県職場定着促進事業	沼津市	介護職員	1
R1. 12. 11・12	福祉施設長会計実務研修会	全国社会福祉協議会	東京都	管理職員	1
R1. 12. 12	利用者を癒すタッチケア	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	2
R1. 12. 16	家族との関係作り講座	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	2
R2. 1. 24・2. 26	福祉避難所運営実務研修	富士市福祉総務課	富士市	防火管理者	2
R2. 2. 3	マイナビ就職フェア 見学	マイナビリクルート	静岡市	管理職員	1
R2. 2. 17	ユニットケア フォローアップ研修	日本ユニットケア推進センター	静岡市	介護職員	2
R2. 2. 10・19	社福 決算実務講座	県社会福祉協議会	静岡市	事務職員	1

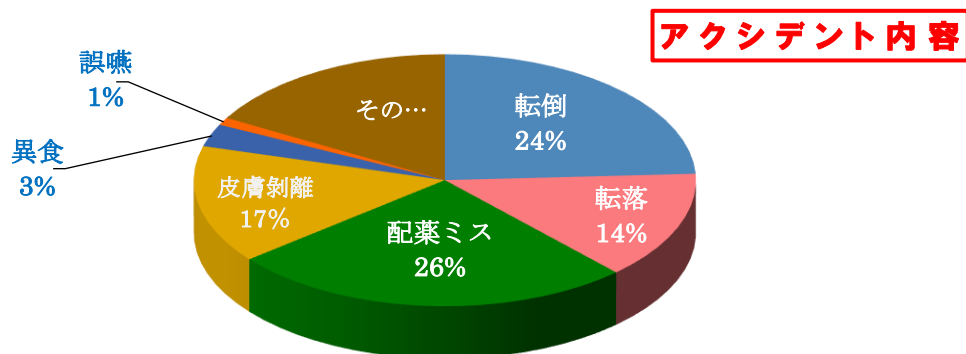
(ふようデー・みぎわデー・みぎわの里・ふよう居宅)

年 月 日	研 修 名	主 催	研修先	職 種	人数
R1. 5. 13	リスクマネジメント講座	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	2
R1. 6. 20～ 10. 18	主任介護支援専門員研修	介護支援専門員協会	静岡市	ケアマネジャー	1
R1. 7. 1	高齢者の口腔ケア	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	2
R1. 6. 11～ 7. 9	喀痰吸引等第2号研修	(医) 喜生会	富士市	介護職員	1
R1. 9. 1～ 11. 3	感染対策支援セミナー	静岡県病院協会	静岡市	看護職員	1
R1. 8. 22～ 10. 3	ケアマネジャー更新研修 B2	介護支援専門員協会	静岡市	ケアマネジャー	1
R1. 10. 2	フットケア講座	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R1. 12. 10	富士市人材育成研修会	市社会福祉協議会	富士市	介護職員	1
R1. 12. 12	利用者を癒すタッチケア	県社会福祉協議会	静岡市	介護職員	1
R2. 3. 10・11	認知症サービスマネジメント研修	県社会福祉協議会	三島市	介護職員	1

資料 10 リスクマネジメント集計(インシデント・アクシデント報告)

1. アクシデント内容

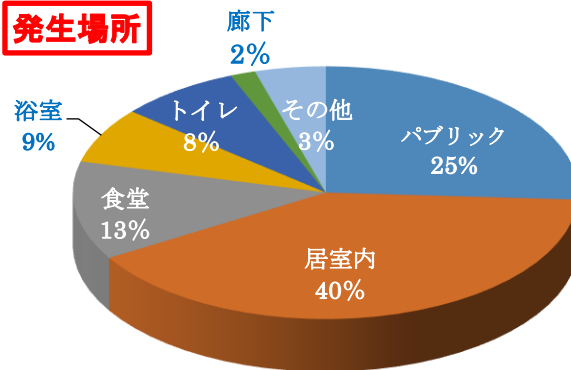
	合 計	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月
転 倒	75	6	5	13	9	2	10	6	5	5	6	3	5
転 落	43	6	5	2	1	3	5	2	6	5	3	1	4
配薬ミス	81	8	8	5	5	4	7	10	7	7	9	5	6
皮膚剥離	47	5	1	1	3	7	9	4	3	5	5	2	2
異 食	9	2	0	0	0	0	0	1	0	2	2	2	0
誤 嚥	3	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0
その他	52	9	5	5	3	2	8	5	3	3	2	2	5
合 計	310	36	24	26	22	18	39	28	24	28	28	15	22



2. 発生場所

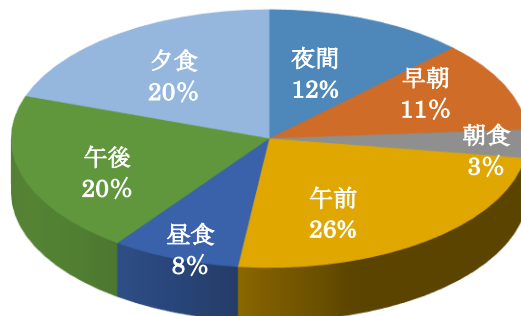
	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
パブリック	80	4	11	7	6	3	13	3	9	7	4	5	8
居室内	125	7	12	11	10	7	11	11	10	12	11	15	8
食堂	39	6	7	1	0	3	7	5	2	3	5	0	0
浴室	22	3	2	3	0	3	1	3	1	1	2	1	2
トイレ	24	3	1	0	6	0	1	0	1	3	3	3	3
廊下	5	0	0	1	0	0	1	2	0	1	0	0	0
その他	14	0	0	0	2	1	2	3	0	2	2	2	0
合計	309	23	33	23	24	17	36	27	23	29	27	26	21

発生場所



3. 発生時間帯

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
夜間	39	4	4	5	6	1	3	3	2	1	2	2	6
早朝	35	2	3	7	2	2	0	3	0	2	3	5	6
朝食	11	0	0	0	1	0	0	0	2	2	1	3	2
午前	76	10	6	4	3	3	9	9	6	5	3	5	13
昼食	25	3	2	0	3	5	1	2	1	0	2	3	3
午後	63	8	3	4	8	4	5	6	3	5	5	4	8
夕食	61	5	9	6	6	3	2	3	5	6	4	5	7
合計	310	32	27	26	29	18	20	26	19	21	20	27	45



発生時間帯

資料 11 固定資産取得・償却状況表

【 取 得 】

科目コード	資産名称	取得年月日	前年末帳簿価額	取得の理由
1306	PC (吉原西部包括)	R1. 5. 31	268, 142 円	老朽化のための入替
1306	カウンター設置 (SS)	R1. 6. 20	305, 000 円	事業所入口の整備
1306	給湯器 (洗濯室)	R1. 6. 28	810, 000 円	老朽化のための入替
1202	LED 照明工事	R1. 7. 31	1, 134, 000 円	照明設備入替
1306	車椅子用体重計	R1. 8. 31	362, 880 円	故障のための入替
1304	送水用加圧ポンプ	R1. 10. 16	1, 836, 000 円	老朽化のための入替
1304	井戸水ポンプ取替	R1. 10. 23	249, 480 円	ひまわり園と按分
1307	空調設備更新工事	R1. 10. 31	70, 290, 000 円	耐用年限度入替
1303	駐車場改修工事	R1. 11. 16	1, 780, 000 円	非常用発電設備に伴う
1306	ハルスオキシメーター	R1. 11. 30	202, 950 円	故障のための入替
1201	みぎわ園	R1. 12. 23	9, 375, 000 円	正面玄関前土地購入
1304	非常用自家発電設備	R1. 12. 27	9, 240, 000 円	補助金対象事業
1305	N-BOX (581 さ 8079)	R2. 1. 14	1 円	リース満了により取得
1305	N-BOX (581 さ 8080)	R2. 1. 14	1 円	〃
1306	PC (事務所)	R2. 2. 28	162, 800 円	伝送用 PC の入替
1303	防災用倉庫	R2. 3. 31	298, 000 円	防災用品収納用

【 廃 棄 】

試算コード	資産名称	取得年月日	前年末帳簿価	廃棄・売却等の理由
70-05010	入浴用椅子 (Bタイプ)	H 8. 3. 31	1 円	老朽化のため
70-05011	〃	H 8. 3. 31	1 円	〃
70-05018	精密体重計	H10. 7. 6	1 円	老朽化のため
03-06002	給排水・衛生設備	H15. 3. 25	2, 003, 202 円	給水ポンプ入替
03-06003	冷暖房設備	H15. 3. 25	5, 195, 483 円	耐用年限度入替
03-09001	照明電気設備	H15. 3. 25	31, 830 円	LED 照明入替
03-09002	給排水・衛生設備	H15. 3. 25	489, 468 円	給水ポンプ入替
03-09003	冷暖房設備	H15. 3. 25	65, 175 円	故障により入替
70-06028	車椅子用体重計	H16. 6. 30	1 円	故障により廃棄
70-06046	〃	H22. 7. 31	23, 625 円	〃
03-08001	照明電気設備 (Eタイプ)	H15. 3. 25	122, 450 円	LED 照明入替
30-10001	照明電気設備 (居宅)	H17. 12. 23	1 円	故障により廃棄

資料 12 修理修繕工事一覧（10万円以上）

内 容	場 所	施 行 業 者	金 額
電子錠基盤交換工事（雷被害）	みぎわ園	渡邊建設工業(株)	840,000 円
揚水ポンプ基盤交換工事（雷被害）	みぎわ園	石原鑿泉(株)	339,120 円
小型電気温水器取替工事	みぎわ園	(株)一商会	654,470 円
エレベーター内地震感知器交換	みぎわ園	マーキュリアセンソーレ(株)	106,387 円
空調設備修理工事	みぎわ園	(株)アオノ	491,400 円
換気扇交換工事	みぎわ園	ヤマグチ電気(株)	253,000 円
ガスタンク撤去工事	みぎわ園	渡邊建設工業(株)	500,000 円
浴室タイル交換工事（1南）	みぎわ園	渡邊建設工業(株)	300,000 円
屋外喫煙所壁設置工事	みぎわ園	渡邊建設工業(株)	125,000 円
正面玄関ポーチ修理工事	みぎわ園	渡邊建設工業(株)	175,000 円
雨樋修理工事（SSペランダ）	みぎわ園	渡邊建設工業(株)	174,000 円
包括 2F 改修工事	吉原西部包括	渡邊建設工業(株)	1,240,000 円
自家発電設備フェンス工事	みぎわ園	渡邊建設工業(株)	639,000 円

資料 13 保守管理・業務委託一覧

保守保全内容	契約内容	頻 度	形 態	業 者 名
消防機器設備	定期点検・行政報告	2 回/年	年次	サソコー防災(株) 深沢消防産業(株)
電気設備	定期点検	1 回/月	年次	鈴木 博 関東電気保安協会
建物設備・ 特殊建物等定期検査	定期点検・行政報告	1 回/2 年	指名	井上建設(株) 王子不動産
防火設備定期検査	定期点検・行政報告	1 回/年	年次	サソコー防災(株)
エレベーター・荷物用リフト	定期点検・行政報告	1 回/月・随時	年次	マーキュリアセンソーレ(株)
清掃・消毒点検	施設内環境整備	3 回/週・随時	年次	(株)ダスキン富士宮
利用者リネ	リネ洗濯等委託	3 回/週	年次	(株)ティハンロイ
貯水槽清掃・ 水質検査	法定清掃・管理点検	1 回/年	年次	ニッケン消毒(株)

給食業務	調理配膳配送	毎日	年次	(株)角山 (株)クリエイティブ
PC・介護ソフト管理	PCソフト保守 バージョンアップ	随時	設置時	(株)ゆとり (株)コンピューターシステム研 究所 (株)夢工房
自動ドア保守・管理	定期点検・整備	2回/年	年次	ナブコシステム
洗濯業務	利用者衣類等洗濯	4回/週	年次	富士シルバー人材センター
廃棄物処理	一般廃棄物処理 医療廃棄物処理	毎日 適宜	年次	市栄産業(株) さとう産業(株)
夜間当直	夜間当直業務	2回/週	年次	(有)フジタ産業